

図書目録

2023



Kurosio Publishers

目次

2022 年に刊行した本

2023 年に刊行予定の本

初年次教育

スタディ・スキルズ	11
-----------	----

日本語教材

〈日本語文型辞典〉	14
〈初級日本語 とびら〉	15
〈上級へのとびら〉	15
〈NEJ・NIJ テーマで学ぶ日本語〉	16
〈コンパス日本語〉	17
〈リビングジャパニーズ〉	17
〈聞いて覚える話し方 日本語生中継〉	18
〈シャドーイング 日本語を話そう〉	19
〈ストーリーで覚える漢字〉	20
〈語彙ドン!〉	21
〈コロケーションで増やす表現〉	21
〈読む力〉	22
〈The Great Japanese〉	22
〈日本語学習者のための日本研究シリーズ〉	23
〈日本語文法セルフマスターシリーズ〉	23
その他の日本語教材	24

日本語教育

〈日本語教師のための TIPS 77〉	28
日本語教師参考書	28
〈現場に役立つ日本語教育研究〉	35
〈リテラシリーズ叢書〉	36
日本語教育専門書	38

日本語学

日本語学入門	42
〈三上章著作〉	44
〈日本語のシンタクスと意味〉	44
〈現代日本語文法〉	45
〈新日本語文法選書〉	46
〈日本語研究叢書（フロンティアシリーズ）〉	47
〈古田東朔 近現代 日本語生成史コレクション〉	49
〈コンピュータ科学者がみた日本語の表記と入力〉	51
日本語学専門	51
〈日本語文法〉	62
〈ことばと文字〉	62

言語学・英語学

言語学入門	63
〈シリーズ記述文法〉	65
〈シリーズ言語対照〉	66
〈日中理論言語学の新展望〉	67
〈韓国語教育論講座〉	67
〈土屋俊 言語・哲学コレクション〉	68
言語学専門	69
〈日英語対照による英語学演習シリーズ〉	74
英語学入門	74
〈日英語対照研究シリーズ〉	76
英語学専門	76
認知言語学入門	77
〈認知日本語学講座〉	77
認知言語学専門	79
社会言語学入門	80

〈実践方言学講座〉	81
社会言語学専門	82

書名索引

著者索引

英語教育・英語学習

〈謎解きの英文法〉	85
英語学習	87
〈久保田竜子著作選〉	88
英語教育専門	89

学校教育

〈新時代教育のツボ選書〉	91
学校教育入門	91

言語習得

言語習得入門	92
言語習得専門	93
〈第二言語習得研究モノグラフシリーズ〉	95

言語政策

言語政策入門	97
〈世界の言語政策〉	98
言語政策専門	99

コミュニケーション

〈くろしおカイブックス〉	101
コミュニケーション	101

その他

〈ドリル式中国語〉	103
〈児童文学批評の新地平〉	103

2022 年に刊行した本

1 月

言語学・英語学

- 認知統語論…………… 78
町田章/木原恵美子/小熊猛/井筒勝信 著

英語教育・英語学習

- 謎解きの英文法 助動詞…………… 86
久野暉/高見健一 著

2 月

日本語教育

- 「ことば」の学びに寄り添う日本語教育
…………… 38
山内薫 著

- オンライン国際交流と協働学習…………… 38
村田晶子 編著

- 二字漢語の透明性と日本語教育への応
用…………… 38
本多由美子 著

3 月

日本語教育

- 移動とことば2…………… 40
川上郁雄/三宅和子/岩崎典子 編

日本語学

- 現代日本語における形容詞の連用用法
…………… 52
永谷直子 著

- 言語コミュニケーションの多様性…………… 52
窪園晴夫/朝日祥之 編

- 日本語の格表現…………… 52
木部暢子/竹内史郎/下地理則 編

- 日本語文法 22 巻 1 号…………… 62
日本語文法学会 編集・発行

4 月

日本語教材

- 新・シャドーイング 日本語を話そう！
中～上級編 [英語・中国語・韓国語訳
版]…………… 19
斎藤仁志/深澤道子/掃部知子/酒井理恵子/
中村雅子 著

日本語学

- ことばと文字 15 号…………… 62
公益財団法人日本のローマ字社 編集・発行

言語政策

- 複数の言語で生きて死ぬ…………… 97
山本冴里 編

5 月

日本語教材

- 新・シャドーイング 日本語を話そう！
中～上級編 音声CD…………… 19
斎藤仁志/深澤道子/掃部知子/酒井理恵子/
中村雅子/吉本恵子 著

日本語学

- 日本語構文大全 第I巻 アスペクトとそ
の周辺…………… 51
三原健一 著

- 日本語構文大全 第II巻 提示機能から見
る文法…………… 52
三原健一 著

6 月

日本語教材

- COMPASS JAPANESE
[INTERMEDIATE] INTERACTIVE
WORKBOOK…………… 17
安座間喜治/木内厚子/西村美緒/
ミシェル・ルビサン 著

日本語教育

- 学習力を育てる日本語 教案集 第2
版…………… 29
とよなか JSL 著 田中薫 監修

言語学・英語学

- 意味がよくわかるようになるための言語
学…………… 69
照屋一博 編 クリスチャン・マティスン/
照屋一博/ジョン・ペイトマン/奥泉香/
ハイジ・バーンズ/M.A.K.ハリデー 著
照屋一博/水澤祐美子/奥泉香 訳

7月

日本語教材

初級日本語 とびら II 15

岡まゆみ/近藤純子/筒井通雄/森祐太/

奥野智子/榊原芳美/曾我部絢香/

安田昌江 著

新・シャドーイング 日本語を話そう！

中～上級編 [インドネシア語・タイ語・
ベトナム語訳版] 19

斎藤仁志/深澤道子/掃部知子/酒井理恵子/

中村雅子 著

外国人のための 介護記録の読み書き練

習帳 24

斉木美紀/田中奈緒 著 伊東一郎 監修・著

公益社団法人横浜市福祉事業経営者会 協

力

読んで考える日本語 10のトピック 中

上級 24

森美子 著

おひさまワークブック [はじめてのいっ

ぽ] 26

山本絵美/上野淳子/米良好恵/本田弘之 著

くろしお出版 編

8月

日本語教育

学習者を支援する日本語指導法 I 音声

語彙 読解 聴解 29

畑佐由紀子 著

9月

日本語学

日本語文法 22巻2号 62

日本語文法学会 編集・発行

言語習得

第二言語学習の心理 93

福田倫子/小林明子/奥野由紀子 編著

阿部新/岩崎典子/向山陽子 著

10月

日本語教材

初級日本語 とびら I ワークブック 1 15

岡まゆみ/近藤純子/榊原芳美/西村裕代 著

筒井通雄 監修

新版 聞いて覚える話し方 日本語生中

継 中～上級 18

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子 著

めざせ大学合格！ 留学生のための 記述・

小論文 24

樋口裕一 著

言語政策

「日系」をめぐることばと文化 97

松田真希子/中井精一/坂本光代 編

11月

日本語教材

新版 聞いて覚える話し方 日本語生中

継 中～上級 音声CD 18

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子 著

日本語教育

外国につながる子どもの日本語教育 28

西川朋美 編

日本語学

自分で読むための 基礎 日本古典語 42

紙尾康彦 著

言語学・英語学

映画でひもとく英語学 74

倉田誠 編

社会言語学の枠組み 80

井上史雄/田邊和子 編著

12月

日本語教材

新版 聞いて覚える話し方 日本語生中

継 中～上級 教室活動のヒント&タ

スク 18

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子 著

日本語学

日本語受身文の新しい捉え方 51

庵功雄 編著 志波彩子/村上佳恵/大関浩美

/定延利之/前田直子/菊地康人/

増田真理子 著

言語学・英語学

「させていただく」大研究 69

椎名美智/滝浦真人 編

2023 年に刊行予定の本

※タイトルなどの情報は変更になる場合があります。

初 年 次 教 育

【調べる、考える、書く】ステップで学 ぶレポート・論文の基礎

田村早苗／松浦年男 著

テーマ探しから情報集め、課題の種類に沿ったレポート作成まで、「読む」ことの重要性も意識しつつワークブック形式で着実に「書く」力を身につける。

読み書き考え話し合う レポート作成ト レーニング

村上佳恵／李址遠 著

優れた生教材を読み、内容を確認、話し合い、構成や表現を参考に自分でレポートを書く。書きたいことが見つかる和高評価の授業テキストを書籍化。

ステップアップ読解力

コモンリーディング研究会 著

『知へのステップ』の上村和美氏を中心に、学生の読む力を育てるために開発された新教材。新聞や新書の読み方などを実際の書籍を素材に紹介。

日 本 語 教 材

教師と学習者のための日本語文型辞典 改訂版

グループ・ジャマシイ 編

ベストセラー『日本語文型辞典』の改訂版。新たに初級の文型項目を追加し、例文や解説もよりわかりやすく時代にあったものに変更。

初級日本語 とびらⅡ ワークブック1

漢字、読む、多読、書く

岡まゆみ／近藤純子／榊原芳美／

西村裕代 著 筒井通雄 監修

各課で学んだ漢字を強化し、日本語を読む力と書く力を楽しく身につける。ダウンロード可能な解答用紙も用意。様々な授業形態で提出できる。

初級日本語 とびらⅠ ワークブック2

語彙、文法、聞く

岡まゆみ／近藤純子／榊原芳美／

西村裕代 著 筒井通雄 監修

各課で学んだ語彙、文法、リスニングを多様な練習方法で段階的に強化する。解答用紙はダウンロード可能で、様々な授業形態で提出できる。自学にも。

COMPASS JAPANESE [INTERMEDIATE] RESOURCE BOOK

安座間喜治／木内厚子／西村美緒 著

『コンパス日本語 [中級] ワークブック』に対応した参考書。語彙表、漢字表、文法解説に加え、練習問題、読解問題も付いている。予習や復習に最適！

COMPASS JAPANESE [ELEMENTARY 1] INTERACTIVE WORKBOOK

安座間喜治／木内厚子／西村美緒ほか 著

『コンパス日本語』シリーズに待望の初級ワークブックが登場。初級全3巻の第1巻目。日本や自国、自身について考え、まとめ、発表する力を養う。

『下町ロケット』で学ぶ！12の社会人基礎力

鹿目葉子/大橋真由美/榎原実香 著

小説『下町ロケット』を題材に、社会人基礎力について考え学ぶ画期的なビジネス日本語教材！留学生だけでなく、これから社会人になるすべての人へ。

中級前半からのプロジェクト・ワーク！

幸松英恵/渡辺陽子 著

中級前半から使える、発表やディスカッションに取り組むタスクベースの活動集。社会的・文化的なテーマを通して日本語で発信する楽しさを味わう。

The Great Japanese 20の物語 初級人物で学ぶ日本語

石川智/米本和弘/森祐太 著

大好評読解教材シリーズの初級編。著名な日本人20人の人物伝に加え、日本にゆかりの深い外国人5人の読み物を収録。

食で学ぶ日本と日本語

ブレフューメ裕子/村田晶子/

田島寛 編著

誰にとっても身近な「食」をテーマに、日本食の歴史から日本の社会問題まで多面的に探る活動を通し、総合的な日本語力を身に付ける。

シャドーイングで伸ばす日本語力・初級 (N5-N4)

迫田久美子/古本裕美 編著

N5・N4レベルの文法項目に従い、またまった会話やモノローグをスクリプトにシャドーイングトレーニングで日本語の総合力を養う。

新版 聞いて覚える話し方 日本語生中継 初～中級1

ボイクマン総子/宮谷敦美/

小室リー郁子 著

リアルで臨場感のある日常会話を再現した音声はそのままに、会話のトピック・語彙などを時代に合わせて改訂。英・中・韓・ベトナム語の翻訳付き。

日本語教育

現場に役立つ日本語教育研究4 自由に話せる会話シラバス

俵山雄司 編

「自由に話せる」＝「話者が主体的・積極的に会話の流れに関与していく」ための構成要素をデータ分析によってあぶり出し、シラバスとして提示。

外国語教育における多読指導

Mitsue Tabata-Sandom/坂野永理/

池田庸子/坂井美恵子/渡部倫子 翻訳

"Teaching Extensive Reading in Another Language"の翻訳書。外国語教育での多読指導法を解説。

学習者を支援する日本語指導法 II

文法 会話 作文 総合学習

畑佐由紀子 著

日米豪で教鞭をとった著者が、日本語指導法の過去、そして最新の研究の知見に基づいた理論と実践的指導法を紹介。第II巻は文法 会話 作文 総合学習。

越境する日本語教師と教師研修

実践を省察するラウンドテーブル

池田広子/宇津木奈美子 編

従来の教師研修とは異なる捉え方を持つラウンドテーブル型日本語教師研修の意義や特徴を紹介。新しい教師研修の在り方について考える一歩に。

日本語学

基礎日本語文法 第3版

益岡隆志/田窪行則 著

改訂版より30年が経過した今も愛好されるベストセラー教科書の第3版。簡潔に心がけた説明を引き継ぎ、用語・例文の見直し、文献の更新等を行う。

レポート・卒論に役立つ 日本語研究のための統計学入門

堤良一・閻琳 著

日本語研究に必要な統計学の知識を会話形式でやさしく解説。統計学が必要となる場面を具体的に想定し、「今すぐ使える」を目指した一冊。

日本語指示詞の理論統一とその周辺

堤良一 著

新たに「基準指示用法」を提案し指示詞理論の統一を目指すとともに、感情・評価的な観念を踏まえた方言研究も取り入れる、著者の指示詞研究の集大成。

ワークブック方言からみた日本語学

松丸真大／白岩広行／原田走一郎／

平塚雄亮 著

方言研究の視点を生かして日本語のしくみを基礎から考え、そのしくみを解き明かすために試行錯誤するための本。学生を飽きさせない実践型テキスト。

現代日本語における否定的評価を表すとりたて詞の研究

井戸美里 著

現代日本語の否定的評価を表すとりたて詞を中心に、その形態・統語的特徴と意味的特徴を記述的に一般化する。

抄物の言語と資料

中世室町期の形容詞派生と文法変化

山本佐和子 著

室町期の口語資料「抄物」から語史や文法変化、特徴的な文体・表現を見出し、日本語の史的文変遷研究に寄与すると共に、文献学的な価値をも考究する。

言語学

手話の言語学的研究：基礎から最前線へ

松岡和美／内堀朝子 編著

基礎解説をまず理解してから近年の研究について読む、新しいタイプの解説書。手話言語学研究的基礎、及び最先端の研究を理解するのに役立つ。

場所格交替への認知言語学的アプローチ「豊かな文法」から捉える英語構文

野中大輔 著

英語の場所格交替を例に、複数の構文の成立と使い分けの仕組みを探り、それを可能にする母語話者の言語知識のありようを認知言語学の観点から論じる。

決定木分析による言語研究

玉岡賀津雄 著

予測した結果を視覚的にわかり易い樹形図にしてくれると話題の決定木分析。言語研究、言語習得、日本語教育など多様なテーマに活用しよう。

ミステリードラマの日本語

発話と記号の演出を探る

泉子・K・メイナード 著

ミステリードラマの発話と記号を分析・考察。表現者の創造的で複雑な演出のプロセスを、言語学、会話・談話分析、記号論などから明らかにする。

英語教育・英語学習

複層アプローチによる英和翻訳

マイケル・ブルックス 著

英日の翻訳に必要な理論、方法論、技法について、著者の言語学基盤の研究に加え、翻訳者、翻訳講師、講演者としての長年にわたる経験をもとに説明。

みんなの英語シャドーイング

実践から指導まで

濱田陽 著

リスニングとスピーキング、それぞれ有効なシャドーイング方法は？ 学校現場から社会人まで、年齢・目的に合わせた方法を理論的に楽しく学べる一冊。

試験のカベを乗り越える英語検定試験 マニュアル

横川博一 編

英検、TOEIC、TOEFL、GTEC など、進学や週力に関係する英語検定試験を分析、紹介。擬似問題を解くことで自身にあったテストがわかる。

Understanding Teaching and Learning English in the Classroom

おさえておきたい英語科教育のポイント

Masaki Date/Masanori Matsumura/
Edward Pearse Sarich/
Hideki Yokota 著

英語科教育の授業を英語で行えば、英語力も英語科の基礎も両方身につく。そのコンセプトからうまれた、英文による本格的英語科教育の入門書。

学 校 教 育

学校プリントから考える 外国人保護 者とのコミュニケーション

李晓燕 編

外国人保護者にとって、子どもが持ち帰る学校プリントを読み解くのは難しい。学校と保護者とのスムーズなコミュニケーションのために何ができるか。

言 語 習 得

第二言語習得研究の科学1 言語の習得

大瀧綾乃/中川右也/若林茂則 編

第二言語習得研究の科学2 言語の指導

大瀧綾乃/須田孝司/横田秀樹/
若林茂則 編

第二言語習得研究の科学3 人間の能力

大瀧綾乃/横田秀樹/須田孝司/
中川右也 編

今、第二言語習得研究では何がわかっているのか。白畑知彦氏をはじめとする執筆陣がその答えを紐解く。習得・指導・能力に分類し収録。全3巻。

第二言語研究の思考法

認知システムの研究には何が必要か

福田純也/矢野雅貴/田村祐/木村崇是/
峰見一輝

新進気鋭の若手研究者たちが、これまでの第二言語の研究に関する認識論的問題点を提起し、その解決に向けた理論的・実証的な方向性を示す。

言 語 政 策

都市空間の言語生態

上海の言語景観と道路命名の歴史

彭国躍 著

上海の公共空間に現れる書記言語の生態の歴史を探究する。言語の種類、表現、役割の変容に迫る。(神奈川大学言語研究センター助成出版)

複言語教育の探究と実践

西山教行/大山万容 編

日本でも複言語教育の考え方が着実に広がり、議論が活性化しつつある。複言語教育の概念や、日本での実践の文脈をめぐり9つの論考を収録

● この図書目録に記載の表示について

新刊 2022 年以降に刊行した書籍です。

在庫僅少 在庫がかなり少ない書籍です。

*在庫情報等は、すべて 2022 年 11 月現在のものです。

● 品切商品とプリント・オンデマンド（POD）版について

この図書目録に掲載されていない商品は、品切・重版未定、または絶版となっている商品です。

一部の商品につきましては、プリント・オンデマンド版（POD 版：お客様の注文に応じて 1 冊から印刷・出荷する書籍）でのご購入が可能です。POD 版での取り扱い商品につきましては、小社ウェブサイトでご案内しておりますので、下記 URL にアクセスしてください。



<https://www.9640.jp/ourbooks/pod/>

初年次教育

スタディ・スキルズ

知へのステップ 第5版 大学生からのスタディ・スキルズ

2019年4月 978-4-87424-789-1 C1081
B5判 222頁 1980円(1800円+税)

「大学での勉強の仕方がわかる」と支持を受け続ける、大学1年生の必携書籍。Windows 10、Microsoft Office 2016に対応改訂。ダウンロードデータ有。

学習技術研究会 編著

知のナヴィゲーター 情報と知識の海—現代を航海するための

2007年4月 978-4-87424-372-5 C1081
B5判 186頁 1980円(1800円+税)
DVD-ROM 1枚付

『知へのステップ』に続く、総合的なスタディ・スキル習得書。リテラシー（読み書き能力）の育成の他、コミュニケーション能力の養成も柱に掲げ、ディスカッションやディベートまで大学教育に必要なスキルとして詳説。

中澤務/森貴史/本村康哲 編

知のワークブック 大学生と新社会人のための

2006年3月 978-4-87424-341-1 C1030
B5判 154頁 1650円(1500円+税)

社会のニーズが高い「柔軟思考」の基礎が凝縮。様々なアイデアの作り方を伝授。見開きに収まるコンパクトでやさしい解説に加え、実践的に考えられるように工夫されており、物事を考える力が身につく。マーケティング入門としても。

竹田茂生/藤木清 編

リサーチ入門 知的な論文・レポートのための

2013年10月 978-4-87424-598-9 C1034
A5判 192頁 1980円(1800円+税)

アンケートやインタビュー等で多くのデータを集めて分析する「調査」は、ビジネスプレゼン・研究論文に不可欠。「調査」の基礎を社会調査とマーケティングリサーチ双方の視点からやさしく解説。切り離して提出できるワークシート付。

竹田茂生/藤木清 著

夢をかなえるキャリアデザイン

2011年4月 978-4-87424-520-0 C1034
A5判 176頁 1650円(1500円+税)

なりたい職業に近づくための知識と手法を、「社会と仕事」「個人と仕事」の2つの柱で解説。職業の種類、仕事の流れ、価値観テストやSWOTによる自己分析。シナリオの登場人物に自分を重ねて学べる。ワークシート付で教科書にも最適。

竹田茂生/藤木清 編

ゼロからの統計学

使えるシーンが見える

2010年4月 978-4-87424-471-5 C1033
A5判 216頁 1980円(1800円+税)

数字の情報やグラフがメディアに氾濫する今、統計学の知識は文系学生にも論文作成や就活に必須。難しい数式を極力減らし、身近なテーマのシナリオで、苦手な人も学びやすく工夫した。基本から学び直したい大人の読者にもお勧め。

竹田茂生/藤木清 著

プラクティカル・プレゼンテーション 改訂版

2008年10月 978-4-87424-426-5 C1080
B5判 136頁 1540円(1400円+税)

自己紹介からデジタルプレゼンまで身近なトピックを通じて基礎から学べる、自己表現力を高めるための実践的プレゼンテーション入門。学習者のフィードバックを反映し、より見やすく充実した活動内容となった改訂版。

上村和美/内田充美 著

レポート・論文・プレゼンス キルズ

レポート・論文執筆の基礎とプレゼンテーション

在庫僅少

石坂春秋 著

2003年3月 978-4-87424-273-5 C1000
A5判 168頁 1540円(1400円+税)

レポート・論文のまとめ方、書き方の基本、それらを図柄・スライド画面に用いて表し発表するプレゼンテーションの技法の基礎を、分かりやすく解説。基本的に1ページ1項目に限定し、参照しやすく見やすいよう工夫されている。

基礎からわかる話す技術

2017年5月 978-4-87424-727-3 C0037
A5判 120頁 1430円(1300円+税)

雑談・話し合いからプレゼンテーションまで、話す技術の基本が学べる1冊。話す技術のなかでも最も基本を学びたい人を対象とした。基礎編では、話す技術の基本について解説し、練習編では話す技術を磨く場面を提示する。

森口稔/中山詢子 著

基礎からわかる書く技術

2019年10月 978-4-87424-809-6 C0037
A5判 140頁(別冊20頁) 1430円(1300円+税)

論理的に考える力を養い、わかりやすい文章を書くための教科書。高校までの国語で習ったことも含めて基礎から解説する。基礎編と練習編の2部構成。自習にも、教科書にも。2015年刊行『基礎からわかる日本語表現法』を大幅改訂。

森口稔/中山詢子 著

Good Writingへのパスポート

読み手と構成を意識した日本語ライティング

2014年6月 978-4-87424-618-4 C1000
B5判 192頁 2200円(2000円+税)

「相手に伝わる、効果的かつ魅力的な文章をかけるようになろう」。ライティング研究の成果を取り入れた「日本語表現法」テキスト。タスク・練習問題で実践的に学べる。評価基準表・チェックシート・文章構成要素一覧付。

田中真理/阿部新 著

論文ワークブック

大学生と留学生のための

1997年4月 978-4-87424-127-1 C3081
B5判 192頁(別冊32頁) 2750円(2500円+税)

論文を書くための実践的なノウハウを詰め込んだ。「説得力のある論文」の書き方、「論文の骨組みとなる表現」の練習をドリルによって身につける。上級日本語学習者、大学生むけ。

浜田麻里/平尾得子/由井紀久子 著

論文を書くためのWord 利用法

文書も頭も構造化する

2009年3月 978-4-87424-435-7 C3055
B5判 128頁 1760円(1600円+税)

論文の作成・再利用の手間を最小限にするために、Wordを思考のための道具として利用しよう。テンプレート・マクロなどの快適な利用法を紹介。2色刷。Word97/2002/2003対応(2007一部対応)。

上山あゆみ 著

明快な文章

2007年6月 978-4-87424-379-4 C1081
四六判 272頁 1540円(1400円+税)

誰にも書きたい思いがある。その想いをどうしたら的確に、効果的に、明快に伝えられるのか。広告・国際ビジネス・経営の現場に長年立ち、その後大学で文章指導に携わった著者が書き下ろした、生きた文章論。

阿部紘久 著

日本語教材

日本語文型辞典

グループ・ジャマシイ（砂川有里子 / 駒田聡 / 下田美津子 / 鈴木睦
/ 筒井佐代 / 蓮沼昭子 / アンドレイ・ベケシュ / 森本順子）編

「文型」という概念を、文や節の意味・機能・用法に関わる形式として捉え、3000以上の表現形式の場面や文脈の中での使用を記述。国語教師・日本語教師・学習者に定番のベストセラー辞典。翻訳版も充実のラインナップ。

教師と学習者のための日本語文型辞典

グループ・ジャマシイ 編

1998年2月 978-4-87424-154-7 C3081 A5判 704頁 3630円(3300円+税)

日本語文型辞典 英語版

A Handbook of Japanese Grammar Patterns for Teachers and Learners

グループ・ジャマシイ 編著 砂川有里子 / 石田プリシラ 翻訳監修 クロス尚美 / ジャン・プレゲンスほか 翻訳

2015年11月 978-4-87424-678-8 C3582 A5判 760頁 3080円(2800円+税)

中文版日本語句型辞典 日本語文型辞典中国語訳簡体字版

グループ・ジャマシイ 編 徐一平ほか 訳

2001年10月 978-4-87424-238-4 C3581 A5判 904頁 3080円(2800円+税)

中文版日本語文型辞典 日本語文型辞典中国語訳繁体字版

グループ・ジャマシイ 編 徐一平ほか 訳

2001年10月 978-4-87424-239-1 C3581 A5判 904頁 3080円(2800円+税)

日本語文型辞典 韓国語版

グループ・ジャマシイ 編 睦宗均ほか 訳 生越直樹 監修

2011年10月 978-4-87424-530-9 C3587 A5判 756頁 3080円(2800円+税)

日本語文型辞典 タイ語版

グループ・ジャマシイ 編 ブッサバー・バンチョンマニーほか 訳

2012年2月 978-4-87424-543-9 C3587 A5判 854頁 3080円(2800円+税)

日本語文型辞典 ベトナム語版

グループ・ジャマシイ 編 村上雄太郎ほか 訳

2016年5月 978-4-87424-697-9 C3587 A5判 1016頁 3080円(2800円+税)

初級日本語 とびら

岡まゆみ / 近藤純子 / 筒井通雄 / 森祐太 / 奥野智子 / 榊原芳美 /
曾我部絢香 / 安田昌江

自分を再発見し、世界とつながることをコンセプトとした新時代の初級日本語教科書。明確なゴール設定、好奇心を刺激するトピック、SNSを取り入れた言語学習などを盛り込む。

初級日本語 とびら I

岡まゆみ / 近藤純子 / 筒井通雄 / 森祐太 / 奥野智子 / 榊原芳美 / 曾我部絢香 / 安田昌江 著
2021年7月 978-4-87424-870-6 C0081 B5判 384頁 3850円(3500円+税)

初級日本語 とびら I ワークブックⅠ ひらがな・カタカナ、かんじ、よむ、かく

岡まゆみ / 近藤純子 / 榊原芳美 / 西村裕代 著 筒井通雄 監修

新刊

2022年10月 978-4-87424-910-9 C0081 B5判 128頁 1980円(1800円+税)

初級日本語 とびら II

岡まゆみ / 近藤純子 / 筒井通雄 / 森祐太 / 奥野智子 / 榊原芳美 / 曾我部絢香 / 安田昌江 著
2022年7月 978-4-87424-900-0 C0081 B5判 400頁 3850円(3500円+税)

新刊

上級へのとびら

岡まゆみ / 筒井通雄 / 近藤純子 / 江森祥子 / 花井善朗 / 石川智

日本の地理・歴史からポップカルチャーまで、様々なトピックを通して4技能を伸ばす中級日本語教科書。マルチメディアを使用した言語習得を促し、外国在住の学習者でも日本語環境に触れることができるようサポート。教師用指導書、漢字、文法の副教材も充実。

上級へのとびら コンテンツとマルチメディアで学ぶ日本語

岡まゆみ 構成・執筆 筒井通雄 総監修・文法解説 近藤純子 / 江森祥子 / 花井善朗 / 石川智 執筆
2009年7月 978-4-87424-447-0 C0081 B5判 420頁 3630円(3300円+税)

上級へのとびら きたえよう漢字力 上級へつなげる基礎漢字800

岡まゆみ 監修 石川智 / 近藤純子 主筆 筒井通雄 / 江森祥子 / 花井善朗 副筆
2010年8月 978-4-87424-487-6 C0081 B5判 316頁 2420円(2200円+税)

上級へのとびら これで身につく文法力

筒井通雄 監修 江森祥子 / 花井善朗 / 石川智 主筆 岡まゆみ / 近藤純子 副筆
2012年11月 978-4-87424-570-5 C0081 B5判 224頁(別冊32頁) 2420円(2200円+税)

上級へのとびら 中級日本語を教える教師の手引き

近藤純子 / 岡まゆみ 主筆 筒井通雄 英訳・文法監修 花井善朗 / 石川智 / 江森祥子 副筆
2011年9月 978-4-87424-529-3 C0081 B5判 232頁 2640円(2400円+税)

NEJ・NIJ テーマで学ぶ日本語

西口光一

自己表現活動中心の日本語教科書。「マスターテキスト（各ユニットのテーマについての話）」を覚え、それをモデルに自分の話をするアプローチで、文法文型・語彙も同時に習得できる。『NEJ』は基礎（初級）レベル。『NIJ』は初中級から中級レベル。音声はWEBよりダウンロード。

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語<vol.1>

西口光一 著

2012年4月 978-4-87424-550-7 C0081 B5判 224頁(別冊64頁) 2090円(1900円+税)

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語<vol.1> 中国語版

西口光一 著 嚴馥 訳

2013年6月 978-4-87424-591-0 C0081 B5判 224頁(別冊64頁) 2090円(1900円+税)

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語<vol.1> ベトナム語版

西口光一 著 Trần Công Danh 訳

2014年6月 978-4-87424-626-9 C0081 B5判 224頁(別冊64頁) 2090円(1900円+税)

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語<vol.2>

西口光一 著

2012年8月 978-4-87424-562-0 C0081 B5判 192頁(別冊64頁) 2090円(1900円+税)

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語<vol.2> 中国語版

西口光一 著 嚴馥 訳

2013年10月 978-4-87424-605-4 C0081 B5判 192頁(別冊64頁) 2090円(1900円+税)

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語<vol.2> ベトナム語版

西口光一 著 Trần Công Danh 訳

2014年8月 978-4-87424-627-6 C0081 B5判 192頁(別冊64頁) 2090円(1900円+税)

NEJ: 指導参考書

西口光一 著

2012年10月 978-4-87424-563-7 C0081 B5判 150頁 3520円(3200円+税) 音声CD&CD-ROM付

NIJ テーマで学ぶ中級日本語

西口光一 著

2018年11月 978-4-87424-775-4 C0081 B5判 200頁(別冊40頁) 2420円(2200円+税)

コンパス日本語

アメリカの高校で開発された、日本語学習者のための総合教科書シリーズ。

COMPASS JAPANESE [INTERMEDIATE] INTERACTIVE WORKBOOK コンパス日本語 中級

安座間喜治／木内厚子／西村美緒／ミシェル・ルピサン 著

新刊

2022年6月 978-4-87424-902-4 C0081 B5判 272頁 3080円(2800円+税)

リビングジャパニーズ

コーベニ澤子／ケネス・G・ボストン／高屋敷真人／中松知子

オーストラリアを中心に広く使用されている日本語初級総合教材。学習者が日常生活で実際に使用する場面を想定できるイラストをふんだんに盛り込み、コミュニケーションのための4技能を体系的に学べる。Book 2から音声はWEBサイトにて配信。

リビングジャパニーズBOOK 1 Living Japanese-A Practical Course Book 1

コーベニ澤子／ケネス・G・ボストン／高屋敷真人／中松知子 著

2006年8月 978-4-87424-337-4 C2081 B5判 244頁(別冊24頁) 2750円(2500円+税)
音声CD 1枚付

リビングジャパニーズBOOK 2 Living Japanese-A Practical Course Book 2

コーベニ澤子／ケネス・G・ボストン／高屋敷真人／中松知子 著

2011年4月 978-4-87424-513-2 C2081 B5判 324頁(別冊20頁) 2860円(2600円+税)

聞いて覚える話し方 日本語生中継

会話場面におけるリスニング能力を高め、場面に応じて適切に話す能力を身につけることを目的に作られた聴解教材。付属 CD には、日常の会話場面を再現した生き生きとしたリアルな会話を収録し、表現バリエーションの習得を可能に。

新版 聞いて覚える話し方 日本語生中継 中～上級

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子 著

新刊

2022年10月 978-4-87424-913-0 C2081 B5判 96頁(別冊76頁) 2420円(2200円+税)

**新版 聞いて覚える話し方 日本語生中継 中～上級
音声CD**

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子 著

新刊

2022年11月 978-4-87424-921-5 C2081 2200円(2000円+税) 音声CD 2枚付

**新版 聞いて覚える話し方 日本語生中継 中～上級
教室活動のヒント&タスク**

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子 著

新刊

2022年12月 978-4-87424-923-9 C2081 B5判 144頁 1430円(1300円+税)

聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子 著

2006年3月 978-4-87424-339-8 C2081 B5判 96頁(別冊60頁) 1980円(1800円+税)

音声CD 2枚付

聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編2

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子 著

2006年12月 978-4-87424-370-1 C2081 B5判 96頁(別冊60頁) 1980円(1800円+税)

音声CD 2枚付

**聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1
教室活動のヒント&タスク**

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子 著

2006年10月 978-4-87424-359-6 C2081 B5判 146頁 1320円(1200円+税)

**聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編2
教室活動のヒント&タスク**

ボイクマン総子/宮谷敦美/小室リー郁子 著

2007年8月 978-4-87424-392-3 C2081 B5判 168頁 1320円(1200円+税)

シャドーイング 日本語を話そう

自然な会話を聞きながら声に出して練習する「シャドーイング」の日本語学習本。授業での実践に基づき開発され、初級学習者から楽しんで使え、いつのまにか日本語がすらすらでてくるようになる。教室の運用能力アップに、6ヵ国語訳付きで学生の自習用に最適。新版は音声ダウンロード方式。

新・シャドーイング 日本語を話そう！ 初～中級編
[英語・中国語・韓国語訳版]

斎藤仁志/深澤道子/掃部知子/酒井理恵子/中村雅子/吉本恵子 著

2020年12月 978-4-87424-850-8 C2081 A5判 168頁 1540円(1400円+税)

新・シャドーイング 日本語を話そう！ 初～中級編
[インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]

斎藤仁志/深澤道子/掃部知子/酒井理恵子/中村雅子/吉本恵子 著

2021年3月 978-4-87424-858-4 C2081 A5判 168頁 1540円(1400円+税)

新・シャドーイング 日本語を話そう！ 初～中級編
音声CD

斎藤仁志/深澤道子/掃部知子/酒井理恵子/中村雅子/吉本恵子 著

2020年12月 978-4-87424-851-5 C2081 1540円(1400円+税) 音声CD 2枚付

新・シャドーイング 日本語を話そう！ 中～上級編
[英語・中国語・韓国語訳版]

斎藤仁志/深澤道子/掃部知子/酒井理恵子/中村雅子 著

新刊

2022年4月 978-4-87424-899-7 C2081 A5判 216頁 1980円(1800円+税)

新・シャドーイング 日本語を話そう！ 中～上級編
[インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]

斎藤仁志/深澤道子/掃部知子/酒井理恵子/中村雅子 著

新刊

2022年7月 978-4-87424-905-5 C2081 A5判 216頁 1980円(1800円+税)

新・シャドーイング 日本語を話そう！ 中～上級編
音声CD

斎藤仁志/深澤道子/掃部知子/酒井理恵子/中村雅子/吉本恵子 著

新刊

2022年5月 978-4-87424-901-7 C2081 1650円(1500円+税) 音声CD 2枚付

シャドーイング 日本語を話そう！ 就職・アルバイト・進
学面接編 [英語・中国語・韓国語訳版]

斎藤仁志/深澤道子/酒井理恵子/中村雅子 著

2016年2月 978-4-87424-677-1 C0081 A5判 176頁 1980円(1800円+税) 音声CD 2枚付

シャドーイング 日本語を話そう! 就職・アルバイト・進 学面接編 [インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]

斎藤仁志/深澤道子/酒井理恵子/中村雅子 著

2016年11月 978-4-87424-719-8 C0081 A5判 182頁 1980円(1800円+税) 音声CD 2枚付

ストーリーで覚える漢字

初級漢字の字形と意味をオリジナルストーリー(イラスト付き)で覚えた後に、読み・書き練習を導入。漢字を楽しく短期間に学習できる。シリーズ2冊で初～初中級漢字500字を網羅。7カ国語翻訳対応。日本語能力試験N5,N4対策問題が付いたワークブックも。

ストーリーで覚える漢字300

[英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版]

ボイクマン総子/渡辺陽子/倉持和菜 著 高橋秀雄 監修

2008年1月 978-4-87424-402-9 C0081 B5判 344頁 1980円(1800円+税)

ストーリーで覚える漢字300

[英語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]

ボイクマン総子/渡辺陽子/倉持和菜 著 高橋秀雄 監修

2008年11月 978-4-87424-428-9 C0081 B5判 344頁 1980円(1800円+税)

ストーリーで覚える漢字Ⅱ 301-500

[英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版]

ボイクマン総子/渡辺陽子 著 高橋秀雄 監修

2010年5月 978-4-87424-481-4 C0081 B5判 248頁 1980円(1800円+税)

ストーリーで覚える漢字Ⅱ 301-500

[英語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]

ボイクマン総子/岩崎陽子 著 高橋秀雄 監修

2012年8月 978-4-87424-561-3 C0081 B5判 248頁 1980円(1800円+税)

ストーリーで覚える漢字300 ワークブック

[英語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]

岩崎陽子/古賀裕基 著

2015年6月 978-4-87424-666-5 C0081 B5判 208頁(別冊18頁) 1760円(1600円+税)

語彙ドン！

大学や専門学校で講義を受ける、新聞やニュースを理解するための語彙力を身につける語彙学習シリーズ。どんな専門・分野でも役立つことばを日本語学術共通語彙の中から、1200語を習得。様々な問題形式で繰り返し確実に習得する。留学生試験対策にも。

語彙ドン！ [vol.1] 大学で学ぶためのことば

石澤徹／岩下真澄／伊志嶺安博／桜木ともみ／松下達彦 著

2018年6月 978-4-87424-759-4 C2081 A5判 232頁(別冊16頁) 1650円(1500円+税)

語彙ドン！ [vol.2] 大学で学ぶためのことば

石澤徹／岩下真澄／桜木ともみ／松下達彦 著

2021年12月 978-4-87424-883-6 C2081 A5判 248頁(別冊16頁) 1650円(1500円+税)

コロケーションで増やす表現

小野正樹／小林典子／長谷川守寿

コロケーション（＝結びつきやすい表現）に着目し、語彙・表現力を増やすための上級日本語問題集。よく知っていることばの基本義（＝もとの意味）を見直し、よく使われる組合せや結びやすい表現を身につける。

コロケーションで増やす表現 vol.1 ほんきの日本語

小野正樹／小林典子／長谷川守寿 著

2009年10月 978-4-87424-457-9 C0081 A5判 136頁 1760円(1600円+税) CD-ROM 1枚付

コロケーションで増やす表現 vol.2 ほんきの日本語

小野正樹／小林典子／長谷川守寿 著

2010年10月 978-4-87424-494-4 C0081 A5判 136頁 1760円(1600円+税) CD-ROM 1枚付

読む力

アカデミックな「読み」を鍛え、一步上の読解力を身につけることを目指した読解教材。読み応えある良質の文章を厳選。言語タスク・認知タスクとスキル表で、得意・不得意を確認しながら学べる。日本語能力試験・日本留学試験の対策にも。

読む力 初中級

奥田純子 監修 竹田悦子/久次優子/丸山友子/矢田まり子/内田さつき 編著
2020年4月 978-4-87424-827-0 C0081 B5判 128頁(別冊28頁) 1980円(1800円+税)

読む力 中級

奥田純子 監修 竹田悦子/久次優子/丸山友子/八塚祥江/尾上正紀/矢田まり子 編著
2011年5月 978-4-87424-518-7 C0081 B5判 116頁(別冊24頁) 1760円(1600円+税)

読む力 中上級

奥田純子 監修 竹田悦子/丸山友子/久次優子/八塚祥江/尾上正紀/矢田まり子 編著
2013年3月 978-4-87424-584-2 C0081 B5判 176頁(別冊36頁) 2090円(1900円+税)

The Great Japanese

著名な日本人30人のストーリーを通して、日本文化や社会問題、考え方や価値観を学び、知的好奇心を刺激しながら読解力を高める日本語読解教材。様々な時代で偉業を成し遂げた日本人達の、読み応えのあるストーリーで異文化理解を深めるだけでなく、学習者が自身について振り返り、考える機会をもつ。単語リスト、文法・表現リスト付きで学生の自習用にも。音声 WEB ダウンロードで、聴解教材としての使用も提案。

The Great Japanese 30の物語 初中級 人物で学ぶ日本語

石川智/米本和弘 著
2019年6月 978-4-87424-798-3 C0081 B5判 176頁(別冊40頁) 2200円(2000円+税)

The Great Japanese 30の物語 中上級 人物で学ぶ日本語

石川智 著
2016年6月 978-4-87424-702-0 C0081 B5判 160頁(別冊48頁) 2200円(2000円+税)

日本語学習者のための日本研究シリーズ

砂川有里子／砂川裕一／アンドレイ・ベケシュ／福西敏宏 編

日本研究を志す学習者、日本文化・社会への高度な関心を持つ学習者に向けたシリーズ。専門家が書き下ろした単行本を読み解く力を養い、日本の文化・社会への知識や教養を高める。日本語学習から専門的日本研究へ。

1 日本思想におけるユートピア

2014年9月 978-4-87424-631-3 C0081
A5判 107頁 1320円(1200円+税)

古代神話、民衆運動、思想家、近代文学をテーマに日本における「ユートピア思想」の歴史をたどる。【目次】第1章 ユートピアとは何か／第2章 古代におけるユートピアの原像：常世の国／ほか

高橋武智 著

2 日本の映画史

2014年9月 978-4-87424-632-0 C0081
A5判 173頁 1540円(1400円+税)

10のテーマ

日本映画から見えてくる多彩な日本文化や人間模様、歴史的背景から特有の映画手法まで、その魅力の数々を描く。【目次】第1章 日本映画に描かれる家族／第2章 Jホラーと怪談／第3章 ヤクザ映画とノワール／ほか

平野共余子 著

3 日本古典の花園を歩く

2016年4月 978-4-87424-694-8 C0081
A5判 184頁 1540円(1400円+税)

古事記、竹取物語、今昔物語、宇治拾遺物語、平家物語、古今和歌集、伊勢物語など、上代から近代の詩歌までの古典の名作を「夢」「光」「流れ」の三つのテーマを軸に、著者独得の観点から論究する。魅力ある古典文学の世界へ誘う。

林四郎 著

日本語文法セルフマスターシリーズ

寺村秀夫 企画・編集

日本語学習者にとって苦手な文法的问题を選び出し、自然にその文法形式の使い方を会得してもらうよう工夫された自習用日本語教材。文法的な説明は最小限にとどめられており、例文を見、自分で練習問題を解いていくことによって文法を学ぶことができる。全7巻（完結・品切れあり）。

1 はとが

1985年4月 978-4-87424-004-5 C3081
B5判 116頁 2200円(2000円+税)

外国人が日本語を学ぶ上で最も難しいとされる「は」と「が」。単純な規則に基づくドリルを積み重ねることで、その使い分けを学ぶことができる。やさしくわかりやすく学ぶことをこころがけた。総ルビ付。

野田尚史 著

2 する・した・している

1986年4月 978-4-87424-008-3 C3081
B5判 120頁 2200円(2000円+税)

砂川有里子 著

日本語学習者のための動詞の使用法の入門書。スルとシタ、シテイルとシテイタ、アルとアッタなど、同じようでも微妙に違う2つの語を比べながらその違いをマスターする。また動詞の後ろにつく語による動詞の変化も解説。総ルビ。

その他の日本語教材

めざせ大学合格！留学生のための 記述・小論文

新刊

2022年10月 978-4-87424-915-4 C0081
B5判 176頁(別冊56頁) 2200円(2000円+税)

樋口裕一 著

「小論文の神様」が留学生向けに小論文の書き方の極意を伝授！「参考書&過去問題集」で、日本留学試験「記述」と大学入試「小論文」の対策ができる。基本的な小論文の型、論を深める方法、頻出テーマや基礎知識まで、すべて掲載！

外国人のための 介護記録の読み書き練習帳

新刊

2022年7月 978-4-87424-907-9 C2081
B5判 104頁(別冊8頁) 1980円(1800円+税)

斉木美紀/田中奈緒 著 伊東一郎 監修・著
公益社団法人横浜市福祉事業経営者会 協力

介護現場の様々の記録を正しく読み、利用者さんの様子や問題を詳細に書く技術を身につける介護記録の読み書きトレーニング本。豊富な実例を用いた練習で、現場の臨場感も体験。全ルビ付きで、技能実習、特定技能、在住外国人に最適。

読んで考える日本語 10のトピック 中上級

新刊

2022年7月 978-4-87424-908-6 C0081
B5判 180頁(別冊36頁) 2420円(2200円+税)

森美子 著

日本人向けに書かれた「生の」文章を軸に、読解、語彙・表現練習、ディスカッション、考察、表現活動などを通して、日本語の分析力と運用力を養う。漢字、敬語、カタカナ語など「日本語」をテーマとした読み物で楽しく学べる。

関係作りの日本語会話

2021年6月 978-4-87424-864-5 C0081
B5判 98頁 1760円(1600円+税)

雑談を学ぼう

今田恵美/高井美穂/吉兼奈津子/
藤浦五月/田中真衣 著

雑談を通してお互いを知りあい、友だち関係を深めることを目指す中上級会話教材。日本人と楽しくおしゃべりできない、何を話したらいいのかわからない、という「もやもや」解消のため、関係に応じた話題、会話展開、表現などを学ぶ。

めしあがれ

食文化で学ぶ上級日本語

2021年5月 978-4-87424-862-1 C2081
A5判 144頁 2200円(2000円+税)

日本の食文化をテーマに据えた、内容中心の上級レベル日本語読解教材。簡単においしく作れる人気の日本食レシピを各章で紹介。本文とレシピは英語訳付で多様な日本語レベルの学習者に対応。

畑佐一味/福留奈美 著

基本語力アップ! 初級から学ぶ 日本語コロケーション

2020年8月 978-4-87424-841-6 C2081
A5判 224頁 1760円(1600円+税)

日常で役に立つ基本的・実用的なコロケーション(連語)を学べる教材。名詞を中心にしたグループ図でイメージを作り、例文と確認問題で表現を身につける。日本語能力試験(N5-N3)の勉強にも。英語・中国語・ベトナム語訳付。

恵谷容子/飯嶋美知子 著

留学生のための考えを伝え合うプレゼンテーション

2020年8月 978-4-87424-842-3 C0081
B5判 132頁(別冊16頁) 1980円(1800円+税)

プレゼンテーションに関する基本的な構成や具体的で豊富な日本語表現を、タスクを通して学ぶ。質疑応答も丁寧に触れ、相手に配慮する態度を重んじコミュニケーション能力も高める。文理対応で発表例動画あり。中級後半～上級向け。

仁科浩美 著

キャラで学ぶ友だち日本語

2019年9月 978-4-87424-808-9 C0081
B5判 160頁 1980円(1800円+税)

「お疲れー」「タメ語でもいいっすか」など、友だちと楽しく日本語が話せるよう、カジュアルな「友だちことば」を学ぶ。好きなキャラクターになりきってロールプレイを繰り返すことで、自然に話し方が身につく。初中級～中級レベル。

酒井彩/高木祐輔/川鍋智子/斉藤信浩 著

Reading Road

多様な日本を読む

2019年4月 978-4-87424-792-1 C0081
B5判 160頁 2420円(2200円+税)

公益社団法人国際日本語普及協会
(AJALT) 著

初中級レベル(N4, N3)から始められ、中級へつなげる多読・読解教材。日本文化・事情、社会問題など、知的探究心を満たす35編を厳選。3つの難易度からなる読み物を、学習者のレベルに合わせて自由に読み始めることができる。

おひさま [はじめのいっぽ]

子どものための日本語

2018年4月 978-4-87424-757-0 C0081
A4判 200頁 2200円(2000円+税)

マルチリンガル(複数の言語を使用する人)の子どものための日本語学習教材。多彩なトピックや活動で言語の体験を豊かにすると共に、感受性や知的好奇心を育み、日本や世界へと視野を広げる。3・4歳～小学校低学年の子ども対象。

山本絵美/上野淳子/米良好恵 著
くろしお出版 編

おひさまワークブック [はじめのいっぽ]

子どものための日本語

新刊

山本絵美 / 上野淳子 / 米良好恵 /
本田弘之 著 くろしお出版 編

2022年7月 978-4-87424-911-6 C0081
A4判 96頁(別冊32頁) 1980円(1800円+税)

『おひさま』と一緒に「読む・書く」が学べる日本語教材。バイリンガル、マルチリンガルの子どもが多様なトピック、国際感覚を養う内容で楽しく学べる。ことばの活動や読み物で読解力の向上を目指し、同時に文字の書き方も練習する。

日英共通メタファー辞典

A Bilingual Dictionary of English and
Japanese Metaphors

牧野成一 / 岡まゆみ 著

2017年11月 978-4-87424-745-7 C3581
A5判 744頁 3960円(3600円+税)

日英語に共通の比喩表現、約750組、1500語を集めた辞典。文化や言葉が違ってても、共通の比喩表現を翻訳して使えば、語彙数や表現力もアップ！豊富な例文と丁寧な解説、関連語・反意語にも言及。英語・日本語学習者、必携。

ポップカルチャー NEW&OLD

ポップカルチャーで学ぶ初中級日本語

花井善朗 著

2017年4月 978-4-87424-725-9 C0081
B5判 168頁(別冊52頁) 2200円(2000円+税)

江戸から現代までの日本のポップカルチャーを学びながら日本語を身につける初中級総合教材。学習者の知的探求心に応える読み物と、文化理解を深める活動が満載。英・中・韓・ベトナム語翻訳単語リスト付き。音声などをWEBで配信。

ここがポイント！ レポート・論文を書くための日本語文法

小森万里 / 三井久美子 著

2016年12月 978-4-87424-718-1 C0081
B5判 160頁(別冊24頁) 1760円(1600円+税)

初級～上級で習った日本語文法を、レポート・論文では実際どのように使えばよいのか。読み手に誤解を与えることなく理解されるための文法力を伸ばすことができる。日本語の授業だけでなく、留学生の独学にも最適。

レベルアップ日本語文法 中級

許明子 / 宮崎恵子 著

2013年10月 978-4-87424-597-2 C0081
B5判 280頁(別冊28頁) 2420円(2200円+税)

中級レベルの文法を、段階的に楽しく学び、日常生活での実用を目的とした日本語文法教材。豊富な例文と丁寧な解説、多様な問題形式で、使い分けや類似表現などの正確な文法理解を高める。英・中・韓の語彙訳、用語解説も充実。

實力提升日語文法 中級

レベルアップ日本語文法 中級 繁体字版

許明子 / 宮崎恵子 著 林青樺 訳

2017年12月 978-4-87424-751-8 C0081
B5判 304頁 1650円(1500円+税)

『レベルアップ日本語文法 中級』の繁体字版。中級レベルの文法を段階的に楽しく学び、日常生活での実用を目的とした日本語文法教材。豊富な例文と丁寧な解説、多様な問題形式で、使い分けや類似表現などの正確な文法理解を高める。

わたしのにほんご

初級から話せるわたしの気持ち・わたしの考え

2011年3月 978-4-87424-516-3 C0081
B5判 144頁(別冊20頁) 1980円(1800円+税)
音声CD 1枚付

4技能をバランスよく使用しながら「話すパターン」を身につけ、それを用いて学習者自身の感情・経験について話せるようになる画期的な初級教材。主教材と並行して使うと効果的。英・中・韓の翻訳付きで自習にも最適。

杉浦千里/小野寺志津/ボイクマン総子 著

Voices from Japan

ありのままの日本を知る・語る

2009年10月 978-4-87424-453-1 C0081
B5判 106頁 1980円(1800円+税)
音声CD 1枚付

著者が日本全国を周り、大学生、留学生、フリーター、漁師、在日韓国人等々様々な人のリアルな声を集めた新しいタイプのディスカッション用素材集。現代社会における多くの課題や価値観を、41のストーリーを通して考え語り合える。

永田由利子 著

1日10分の発音練習

河野俊之/串田真知子/築地伸美/
松崎寛 著

2004年1月 978-4-87424-286-5 C2081
B5判 136頁 2200円(2000円+税)
音声CD 2枚付

日本語らしい自然な発音のためには、高さや長さがとても大切。高さを表す曲線を音節ごとに区切って、わかりやすく示したプロソディグラフを使うことにより、日本語の音が直観的に理解できるようにになっている。

日本語教育

日本語教師のための TIPS 77

當作靖彦／横溝紳一郎 監修

日本語教育に関わる人々が、日本語教育のいろいろな分野の知識を整理したり、アイデアを得たりするリソースとなることをめざしたシリーズ。自分の教室にすぐに応用できる知識・アイデアを提供。

第1巻 クラスルーム運営

2011年10月 978-4-87424-535-4 C3081
四六判 240頁 1430円(1300円+税)

「学習者のやる気を引き出すには」、「困った学習者にどう対応するか」、「自分の授業を見直すためのポイントは」等、よりよいクラスにするためのヒントが満載。

横溝紳一郎 著

第2巻 ICTの活用 第2版

2017年6月 978-4-87424-732-7 C3081
四六判 304頁 1760円(1600円+税)

「PowerPointで絵カードを作ろう」等、身近なデジタル機器を使って、バラエティ豊かな授業にするためのアイデアを多数紹介。Webサイトやアプリの更新、より良いWebサービスの紹介など、バージョンアップした第2版。

山田智久 著

第3巻 音声教育の実践

2014年2月 978-4-87424-615-3 C3081
四六判 288頁 1760円(1600円+税)

「発音への関心を持たせるにはどうしたらいいか考えよう」、「母語別の誤用の傾向を知ることについて考えよう」等、音声教育に関する疑問や指導法を詳しく解説。学習者の母語別の音声や、指導中の教師の動きをWEBサイトで配信。

河野俊之 著

日本語教師参考書

外国につながる子どもの日本語教育

新刊

2022年11月 978-4-87424-920-8 C1081
A5判 208頁 2420円(2200円+税)

外国にルーツを持ち、日本語を第二言語とする子どもたちの「言語」の課題に正面から向き合い、考えるための9章を収録。小学校での実践、日本語力の評価、日本語教材、継承語の育成など、それぞれ第一線の専門家がやさしく解説。

西川朋美 編

学習者を支援する日本語指導 法Ⅰ 音声 語彙 読解 聴解

新刊

畑佐由紀子 著

2022年8月 978-4-87424-906-2 C3081
A5判 286頁 3080円(2800円+税)

日米豪で教鞭をとった著者が、過去70年の日本語指導法を概観し、最新の研究などの知見に基づいた理論とその科学的な裏づけに基づいた実践的指導法を紹介。第Ⅰ巻は、音声 語彙 読解 聴解。2023年刊行の第Ⅱ巻は、文法 会話 作文 総合学習。

学習力を育てる日本語 教案 集 第2版

外国人児童・生徒に学び方が伝わる授業実践

新刊

とよなかJSL 著 田中薫 監修

2022年6月 978-4-87424-909-3 C1081
B5判 292頁 3740円(3400円+税)

外国にルーツを持つ子どもの学習指導について、指導案・テスト・カリキュラムの組立てなど、様々な資料を惜しみなく提供。2版では、初版の改良、微修正のほか、収録データはCD-ROMからWEBダウンロード方式に変更。

オンライン授業を考える

日本語教師のためのICTリテラシー

山田智久/伊藤秀明 編

2021年11月 978-4-87424-879-9 C0081
A5判 192頁 1980円(1800円+税)

オンライン授業へと移行する今を記録し、これからの授業とどのように向き合っていくべきか未来への展望を提案。国内外の大学、日本語学校、地域日本語教室、オンラインコースの実践例を紹介。オンライン授業における著作権も詳しく解説。

超基礎・第二言語習得研究

奥野由紀子 編著 岩崎典子/小口悠紀子/
小林明子/櫻井千穂/嶋ちはる/
中石ゆうこ/渡部倫子 著

2021年12月 978-4-87424-884-3 C1081
A5判 224頁 2200円(2000円+税)

SLA研究の基礎知識から最新の研究までを日本語教育の視点から丁寧に解説し、体験しながら学ぶ入門書。言語習得の「目から鱗」知識が満載で読者自身の言語習得のヒントにも。SLA研究の入り口に、日本語教育の現場にも役立つ。

超基礎・日本語教育のための 日本語学

太田陽子 編著 嵐洋子/小口悠紀子/
清水由貴子/中石ゆうこ/濱川祐紀代/
森篤嗣/柳田直美 著

2021年12月 978-4-87424-885-0 C1081
A5判 184頁 1980円(1800円+税)

「日本語学」を日本語教育の視点でとらえ直し、日本語の様々な特徴をわかりやすく解説。日本語教育に役立つトピックを厳選し、数居の高い「日本語学」を学びやすく、日本語を教える現場にすぐに使える知識が満載。

超基礎・日本語教育

森篤嗣 編著 太田陽子/奥野由紀子/
小口悠紀子/嶋ちはる/中石ゆうこ/
柳田直美 著

2019年6月 978-4-87424-803-4 C1081
A5判 160頁 1760円(1600円+税)

日本語教育の基礎的な知識から実習まで。最新でもっともわかりやすい日本語教育の入門書。まずは日本語の模擬授業を体験してみることを最短距離で目指す。日本語教育を知る、日本語教師になりたい人の入り口に。

日本語を教えるための教授法入門

2021年12月 978-4-87424-882-9 C0081
A5判 184頁 1980円(1800円+税)

深澤のぞみ/本田弘之 編著 飯野令子/
笹原幸子/松田真希子 著

日本語教授法における教育理念や知識を理解し、授業でどのように実践するかまで、手順をおって学べる。日本語教師養成課程の教科書として、また自分とクラスの個性に合わせた教授法を模索する人に。具体的な日本語の教え方が満載。

日本語を教えるための教材研究入門

2019年12月 978-4-87424-820-1 C0081
A5判 176頁 1980円(1800円+税)

深澤のぞみ/本田弘之 著

日本語教科書の分析をととして、授業のあり方を考える初の入門書。授業で教科書を使う前にどう分析すればよいのか？ 教科書分析から教案を作成するには？ 教科書と「著作権」の関係とは？本書を使った授業用の付属資料をWeb公開。

日本語教師教育学

2021年6月 978-4-87424-863-8 C0081
A5判 224頁 2420円(2200円+税)

横溝紳一郎 著

公認日本語教師の資格化が検討される中、成長し続ける日本語教師の育成のために教師教育者に求められる力とは何か。養成課程／初任段階／中堅段階の日本語教師という段階別に、どのような支援ができるのか、具体的な研修方法を紹介。

産学連携でつくる多文化共生 カシオとムサビがデザインする日本語教育

2021年3月 978-4-87424-853-9 C0081
四六判 248頁 1760円(1600円+税)

三代純平/米徳信一 編

企業（カシオ計算機）と大学（武蔵野美術大学）が連携し、ドキュメンタリー映像を制作、発表するという産学共同プロジェクトを紹介。キャリア教育としての日本語教育の可能性を探る。社会全体で学び合う環境をつくるヒントがここに。

探究型アプローチの大学教育実践

2020年11月 978-4-87424-844-7 C0081
A5判 272頁 2860円(2600円+税)

早大生が「複言語で育つ子ども」を考える授業

学生が主体的に考え、意見交流を行うプロセスを重視した新しい授業のあり方を提案。『日本語を学ぶ／複言語で育つ』を教材として学んだ早大生たちの授業実践の記録。学部生12名の提出レポートを特別公開。対話を通した学びとは。

川上郁雄 著

日本語を学ぶ／複言語で育つ 子どものことばを考えるワークブック

2014年10月 978-4-87424-635-1 C0081
B5判 132頁 1760円(1600円+税)

川上郁雄/尾関史/太田裕子 著

国内外で日本語を学ぶ子どものことばの学びについて、さまざまなテーマから考えるためのテキスト。子どものエピソードやライフストーリーを読んだり、問いに対して受講生同士が話し合いながら理解を深める。巻末に授業デザイン付き。

第二言語習得について日本語教師が知っておくべきこと

2020年3月 978-4-87424-831-7 C1081
A5判 176頁 1980円(1800円+税)

小柳かおる 著

外国語教育に役立つと言われる言語習得理論は、日本語教育にどう生かせるのか。これから日本語教育をめざす人が最初に読む第二言語習得の入門書として、現職の教師の方が教室活動を見直す1冊として。28のポイントでやさしく解説。

日本語教師のための シャドーイング指導

2019年12月 978-4-87424-817-1 C0081
A5判 192頁 2200円(2000円+税)

迫田久美子/古本裕美 編著 倉品さやか/
山内豊/近藤妙子 著

シャドーイングが日本語学習者の「わかる」「できる」へと繋げられる有効な訓練法であることを紹介し、それを実践するための指導法や評価の仕方、日本国外の実践例も合わせて紹介。シャドーイングを授業に取り入れるための入門書。

日本語教育はどこへ向かうのか 移民時代の政策を動かすために

2019年6月 978-4-87424-805-8 C0080
A5判 168頁 1650円(1500円+税)

牲川波都季 編著 有田佳代子/庵功雄/
寺沢拓敬 著

外国人の受入れは一気に加速した。日本語教育の需要が非常に高まる中、日本語教師の就職問題、留学生の就労問題など、手放しでは喜べない状況にある。政策に合わせて動かなければならない現状から脱するためのヒントを与える論考集。

日本語教師のためのアクティ ブ・ラーニング

2019年6月 978-4-87424-802-7 C0081
A5判 320頁 2640円(2400円+税)

横溝紳一郎/山田智久 著

学習者の「主体的・対話的で深い学び」を引き出すために、授業をどうデザインすればよいのか。既存の授業を見直すヒント、ICTの活用方法など、教師の自己成長を促すための具体的な手法が満載。新たな授業改善にチャレンジしよう。

日本語教師のための 実践・ 読解指導

2019年11月 978-4-87424-816-4 C0081
A5判 248頁 2420円(2200円+税)

石黒圭 編著

日々の授業に役立つ、好評「実践」シリーズ第三弾。学習者の「つまずき」を解消するポイントや教室活動を丁寧に解説、「読む力」と「考える力」を育成するための、優れた授業実践を紹介。読解授業の難しさを解決するヒントが満載。

日本語教師のための 実践・ 作文指導

2014年10月 978-4-87424-636-8 C0081
A5判 224頁 2420円(2200円+税)

石黒圭 編著

日本語教師のための「実践」シリーズ第二弾。経験豊かで多彩な執筆陣が、作文指導の基本と実践に分けて、そのノウハウ、ユニークな授業実践を公開、共有する。新米教師にはもちろん、作文授業のマンネリ化に悩むベテラン教師にも。

日本語教師のための 実践・漢字指導

2010年10月 978-4-87424-496-8 C0081
A5判 256頁 2420円(2200円+税)

大学や日本語学校などの漢字指導実践例や教室活動例を紹介し、漢字指導の理論も解説。教師が漢字指導をする上での悩みの解決を手助けし、学習者のニーズに合わせた指導法や授業に役立つ情報・アイデア・ヒントを得られる。

濱川祐紀代 編

学習力を育てる日本語指導

2015年2月 978-4-87424-646-7 C1081
B5判 220頁 2090円(1900円+税)

日本の未来を担う外国人児童・生徒のために

一定の指導を受けても学力が上がらない子どもたちのどこに問題があり、どのように学力をはかり、どう改善すべきか。中学校で外国人児童・生徒を20年以上にわたり指導してきた著者が、日本語指導者たちの悩みに答える。

田中薫 著

一歩進んだ日本語文法の教え方1

2017年6月 978-4-87424-736-5 C1081
A5判 176頁 1540円(1400円+税)

文法項目は、典型的なルールと少しの例外を頭に入れて、無理のない導入を図ることが大切。初中級で問題となる10項目を選び導入方法を解説。さらに、用語編では正確に理解しておきたい用語、発想編では、導入時の心構えなどを紹介。

庵功雄 著

一歩進んだ日本語文法の教え方2

2018年12月 978-4-87424-784-6 C1081
A5判 184頁 1650円(1500円+税)

前著の中級編にあたる。ボイス表現、「は」と「が」、「のだ」など、ある程度、知識を積み上げなければ産出まで持って行くことが難しい項目を取り上げる。「用語編」では日本語文法の概念を体系的に説明した。「発想編」も充実。

庵功雄 著

日本語教育・日本語学の「次の一手」

2013年10月 978-4-87424-607-8 C3081
四六判 208頁 1760円(1600円+税)

日本語教育、日本語学がともに深刻な「危機」にあるという現状認識のもと、それに対する筆者の考えを綴ったエッセー集。日本語教育をめぐる／「やさしい日本語」をめぐる／日本語研究の可能性／研究の担い手としての大学院生

庵功雄 著

新・日本語教育のためのコーパス調査入門

2018年7月 978-4-87424-771-6 C1081
A5判 304頁 2640円(2400円+税)

2012年に発行し、実践できる入門書として幅広い支持を集めた『日本語教育のためのコーパス調査入門』を大幅に加筆修正。研究の事例を幅広く取り入れ、コーパス調査を実施した結果を論文などで報告する際に役立つ情報を収録。

李在鎬／石川慎一郎／砂川有里子 著

日本語の習得を支援するカリキュラムの考え方

2018年4月 978-4-87424-758-7 C3081
A5判 240頁 2200円(2000円+税)

言語習得の基礎、コミュニケーション能力、コース・デザインから評価まで、日本語教育プログラムにおけるカリキュラム開発を総合的に捉え、精細に整理した1冊。日本語教師を目指す人や現場の教師が押さえておきたい基本知識が満載。

畑佐由紀子 著

日本語教育に役立つ心理学入門

2018年1月 978-4-87424-753-2 C1081
A5判 224頁 1980円(1800円+税)

日本語教育に関わる心理学的な知識を学ぶための入門書。日本語を教えるときや、学習者の考え方や行動を理解したり悩みの相談に乗ったりするときにも役に立てよう。プレタスク・本文・確認・ポストタスク・読書案内で構成。

小林明子/福田倫子/向山陽子/
鈴木伸子 著

人とつながり、世界とつながる日本語教育

2016年9月 978-4-87424-707-5 C0081
A5判 244頁 2860円(2600円+税)

ことは、人と人をつなぎ、教室、社会、国境、世代を越えてつながっていく。2014年シドニー日本語教育国際研究大会の成果をもとに、日本語教育がこれから進むべき方向性を見事に描いた一冊。

トムソン木下千尋 編

日本語教師のためのCEFR

2016年6月 978-4-87424-701-3 C0081
A5判 200頁 2200円(2000円+税)

CEFR（外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠）について、その背景や基本的な考え方をQ&A方式で紹介する第一部と、CEFRを参照した日本語教育の実践例を紹介した第二部から成るCEFR研究の入門書。

奥村三菜子/櫻井直子/鈴木裕子 編

心ときめくオキテ破りの日本語教授法

2016年5月 978-4-87424-696-2 C0081
A5判 216頁 2420円(2200円+税)

日々理想の教室作りに試行錯誤している日本語教師のために、学習者主体の「心ときめく」授業を目指した新しい日本語教授法。教師が抱える様々なオキテを創造的に壊し、学習者の力を最大限に引き出す秘訣、活動のアイデアが満載。

五味政信/石黒圭 編著

7日でわかる日本語教師のためのIT講座

2015年6月 978-4-87424-657-3 C1081
B5判 174頁 2090円(1900円+税)

Word・Excel・PowerPointから画像・動画編集まで

日本語教師にとって必要なITの基本スキルをやさしく解説。実際の日本語教師からの声に基づいており、頻繁に行う作業を軽減するテクニックが満載。動画サイトも用意し、紙面だけではわかりにくい動作も確認できる。

中澤一光/畑佐一味 著

外国人児童生徒の学びを創る 授業実践

「ことばと教科の力」を育む浜松のとりくみ

齋藤ひろみ/池上摩希子/近田由紀子 編

2015年6月 978-4-87424-662-7 C1081
A5判 256頁 2420円(2200円+税)

浜松市での事例をもとに、外国人の子どもたちの学びを育む授業づくりを考える。豊富な実践例とともに、実践に取り組む方々へのインタビューも掲載。小中学校・地域の現場で、外国人児童生徒の教育に関わる教師に必携の一冊。

日本語教育のための文法コロ ケーションハンドブック

中俣尚己 著

2014年11月 978-4-87424-630-6 C1081
A5判 252頁 1980円(1800円+税)

初級日本語の93の文法項目について「ある文法項目と一緒に、こういう動詞がよく使われる」という指標を示し、その用法や意味を例文とともに丁寧に解説。実際の使用と教科書の実態が違うケースも。例文づくりの貴重な資料として。

私も「移動する子ども」だった 異なる言語の間で育った子どもたちのラ イフストーリー

川上郁雄 著

2010年5月 978-4-87424-474-6 C0037
四六判 224頁 1540円(1400円+税)

国際化に伴い日本でもその数が急増している「移動」する（国境を越えて育つ・複数の言語の中で育つ）子どもたち。現在各方面で活躍する「移動する子ども」だった大人達が、自身の心の軌跡を惜しみなく語る対談集。

日本語教師のための評価入門

近藤ブラウン妃美 著

2012年6月 978-4-87424-556-9 C3081
B5判 272頁 3080円(2800円+税)

評価がわかれば、日本語指導は変わる。全米最大の日本語教育機関であるハワイ大学で、長年日本語教育に携わってきた著者が、「評価」に関する基礎的な事項から実践の方法まで惜しみなく解説。授業に役立つ実践例や資料も多数収録。

日本語を教えるための第二言 語習得論入門

大関浩美 著 白井恭弘 監修

2010年6月 978-4-87424-480-7 C1081
A5判 216頁 1980円(1800円+税)

日本語教師にとって「これだけは知っておきたい！」第二言語習得の考え方をやさしく紹介。学習者の誤りの原因は？ 母語はどんなふうに影響するのか、習得の順序はあるのか、文法指導に意味はあるのかなどを、事例をもとに解説。

チュウ太の虎の巻

日本語教育のためのインターネット活用術

在庫僅少

川村よし子 著

2009年10月 978-4-87424-456-2 C2081
四六判 110頁 1320円(1200円+税)

日本語読解学習支援システム「リーディング チュウ太」。6カ国語辞書ツールや日本語能力試験対応の語彙・漢字チェッカーなど有用ツールが盛り沢山。目から鱗の効果的利用法を開発者自らがまとめた公式ガイドブック。

おたすけタスク

初級日本語クラスのための文型別タスク集

2008年1月 978-4-87424-401-2 C0081
B5判 274頁 3080円(2800円+税)
CD-ROM 1枚付

砂川有里子 監修 石田小百合/加藤紀子/
森田有紀子/和氣圭子 著

初級文型を楽しくコミュニケーションに教えるためのタスク集。教える項目をすぐに探せるよう文型別に配列し、活動ごとにすぐにコピーして使えるシートやカードを装備。タスク活動を上手く運ぶためのコツを解説したコラムも充実。

教える前に確認しよう！ 日本語文法の要点

Essentials of Japanese Grammar for Teachers

2007年3月 978-4-87424-371-8 C2081
A5判 244頁 1980円(1800円+税)

富田英夫 著

長年アメリカで日本語教育に携わった著者が、これまでの言語学研究をふまえて書いた日本語文法書。学習者の視点から従来の文法説明を見直し、発話の動機がよくわかるように解説。

談話表現ハンドブック

日本語教育の現場で使える

2005年11月 978-4-87424-335-0 C3081
A5判 522頁 3300円(3000円+税)

泉子・K・メイナード 著

日々刻々と変わる日本語を教育現場でいかに教えるか？ 文学作品・新聞・テレビ・インターネットなどから使われている多様な日本語を集め、談話の表現効果を詳説。教室で役立つ教え方のツボも満載の日本語教師必携ハンドブック。

続日英比較話しことばの文法

在庫僅少

2001年4月 978-4-87424-214-8 C3081
A5判 180頁 2420円(2200円+税)

水谷信子 著

1985年『日英比較話しことばの文法』の続編。脚光を浴びるディスコースを中心として見据え、数量的分析を加えた。話しことばの流動性を捉え、日本語教育関係の研究者の参考となるよう報告や観察を提示した。

現場に役立つ日本語教育研究

山内博之 監修

日本語教育における文法や語彙の指導項目は、必ずしも客観的データに基いて導かれたものとは言えない。文法・語彙項目の要・不要や配列が日本語を習得していく上で妥当かどうか、コーパスなどのデータを用いて網羅的に検証し、新たな指導項目を提示する。全6巻。

1 データに基づく文法シラバス

2015年6月 978-4-87424-663-4 C3081
A5判 280頁 2640円(2400円+税)

庵功雄/山内博之 編

日本語教育においてこれまで教師の直観によって作られていた文法シラバスを、本書ではデータに基いて科学的かつ多角的に再検討する。その上で「究極」とも言える初級文法シラバスの内容を提示する。日本語教育関係者必読の書。

2 ニーズを踏まえた語彙シラバス

2016年10月 978-4-87424-715-0 C3081
A5判 280頁 2640円(2400円+税)

「言語の習得に必要な語を理念やニーズに基づいて配列し、学習者に提示するためのもの」である「語彙シラバス」について、コーパスなどの客観的データを分析することによって、各ニーズに最適な語彙シラバスを提案する。

森篤嗣 編

3 わかりやすく書ける作文シラバス

2017年12月 978-4-87424-752-5 C3081
A5判 280頁 2640円(2400円+税)

作文を「わかりやすく書く」ための条件を「正確で自然な日本語」「流れがスムーズな日本語」「説得力のある日本語」と捉え、これらの詳細を日本語母語話者及び学習者の作文分析を通して明らかにし、「シラバス」として提示する。

石黒圭 編

5 コーパスから始まる例文作り

2017年6月 978-4-87424-731-0 C3081
A5判 256頁 2640円(2400円+税)

日本語教師が説明に困るような「中上級のアカデミックライティングなどで必要となる項目」について、コロケーションとコンテキストに注目してその使用実態を記述。日本語教師が日々の授業で使用する例文を作る際のヒントを示す。

中俣尚己 編

6 語から始まる教材作り

2018年10月 978-4-87424-781-5 C3081
A5判 272頁 2640円(2400円+税)

「語彙を中心にして教材を作ってみたらどうなるか」という共通課題で取り組んだ論文集。話題別やニーズ別に整理された語彙リストを活用し、従来の文法中心の日本語教育に代わる将来のあるべき姿「語彙重視の日本語教育」を提案する。

岩田一成 編

リテラシー叢書

リテラシー研究会・編集委員が企画・立案し、シンポジウム等を通じて議論を重ねた上で刊行する論文集。ことば・文化・社会の言語教育へむけ、日本語教育の新たな方向を指し示す。

変貌する言語教育

2007年10月 978-4-87424-395-4 C1081
A5判 272頁 3080円(2800円+税)

多言語・多文化社会のリテラシーとは何か

言語教育は、ことばそのものだけではなく、文化・社会を踏まえた新たな時代を迎えている。世界的な第二言語教育学者と日本語教育界を代表する編者らによる熱き対論。

佐々木倫子／細川英雄／砂川裕一／
川上郁雄／門倉正美／牲川波都季 編

1 複言語・複文化主義とは何か

2010年11月 978-4-87424-505-7 C3080
A5判 192頁 2640円(2400円+税)

ヨーロッパの理念・状況から日本における受容・文脈化へ

「ヨーロッパ言語共通参照枠」(CEFR)の背景にある複言語・複文化主義について、その源流を辿りつつ、欧州と日本等の状況を概観。それぞれの言語教育分野における受容と文脈化の現状について、様々な立場からの論考を収録。

細川英雄/西山教行 編

2 「移動する子ども」という記憶と力

2013年3月 978-4-87424-579-8 C3080
A5判 384頁 4180円(3800円+税)

ことばとアイデンティティ

複言語・複文化の中で成長した「移動する子ども」たち。彼らが日本語を学んだ経験は、その後の人生やアイデンティティにどのように関わっていったのか。「移動する子ども」と親や支援者の、新しい関係性を追求する。

川上郁雄 編

3 マイノリティの社会参加

2014年3月 978-4-87424-617-7 C1037
A5判 232頁 2420円(2200円+税)

障害者と多様なリテラシー

障害、性別、年齢、人種、宗教などの少数派である「マイノリティ」の中から、「障害」を採りあげ、その世界の多様なリテラシーの視点から、教育と社会のあり方を考える。英語執筆者の原文は、WEBサイトにて配信中。

佐々木倫子 編

4 異文化間教育とは何か

2015年10月 978-4-87424-673-3 C3080
A5判 248頁 2640円(2400円+税)

グローバル人材育成のために

グローバル時代に必要なのは、英語が使える日本人ではなく、真の異文化間能力をそなえた人材である。日本、フランス、イギリス、カナダの研究者たちが異文化間(インターカルチャー)教育の課題と人材育成との関連を明らかにする。

西山教行/細川英雄/大木充 編

5 日本語教育学としてのライフストーリー

2015年10月 978-4-87424-674-0 C3080
A5判 304頁 3300円(3000円+税)

語りを聞き、書くということ

インタビューという語り手と聞き手の相互行為をもとに、共同で産出される個人の「ライフストーリー」について、「日本語教育学」の分野からその研究意義を問う。個々の語りに寄り添うことで、新しい日本語教育の可能性を見出す。

三代純平 編

6 市民性形成とことばの教育

2016年8月 978-4-87424-705-1 C3080
A5判 256頁 3080円(2800円+税)

母語・第二言語・外国語を超えて

ことばの教育には、社会的行為主体として自覚的に他者とかかわる「市民」としての意識が不可欠である。人がことばを使って社会の中で生きていくことの意味を追求し、具体的な活動実践とどのように結びつけるべきかを考える。

細川英雄/尾辻恵美/
マルチェッラ・マリ奥特ティ 編

7 コミュニケーションとは何か ポスト・コミュニケーションティブ・アプローチ

2019年6月 978-4-87424-801-0 C3080
A5判 216頁 2640円(2400円+税)

佐藤慎司 編

コミュニケーションティブ・アプローチの歴史と現在を見つめ直し、その問題点を乗り越えるための実践方法を紹介。コミュニケーションによって作られた現実、コミュニケーションによって変えられるという可能性をさまざまな例をもって示す。

日本語教育専門書

「ことば」の学びに寄り添う日 本語教育

2022年2月 978-4-87424-893-5 C3081
A5判 336頁 4180円(3800円+税)

「学習と人生のつながりの軸」の形成と意識化をめざして

新刊

山内薫 著

将来「使うあてのない日本語」を学ぶフランスの日本語専攻学生は、学びをどのように意味づけ、自身の人生に位置づけるのか。彼／彼女らの移動性に注目し、その語りに迫る。生涯教育としての「ことば」の学びに携わるすべての人に。

オンライン国際交流と協働学習

2022年2月 978-4-87424-892-8 C3080
A5判 320頁 3520円(3200円+税)

多文化共生のために

新刊

村田晶子 編著

COVID-19によりオンライン授業が急速に広まり、国際交流においてもオンラインの協働学習が注目されている。様々な分野の教育研究者が、その実践とともに学習デザイン、学びのプロセス・意義などを多角的な視点から分析する。

二字漢語の透明性と日本語教育への応用

2022年2月 978-4-87424-889-8 C3081
A5判 336頁 5720円(5200円+税)

新刊

本多由美子 著

二字漢語の意味とその構成漢字の意味との対応関係に着目。その関連性の度合いを「透明性」と定義し、多数の二字漢語の透明性を明らかにする。またその調査結果から日本語教育での教材案を提案する。今後の漢字教育に大きく資する書。

「移動する子ども」学

2021年2月 978-4-87424-855-3 C0080
A5判 296頁 3080円(2800円+税)

川上郁雄 著

「移動する子ども」学という新しい学問領域を提案。幼少期より複数言語環境で成長したという経験や記憶によって、どのようにアイデンティティが形成されるのか。移動性・複文化性・複言語性のリアリティを大胆かつ斬新に切り拓く。

日本語学習者コーパス I-JAS 入門 研究・教育にどう使うか

2020年3月 978-4-87424-825-6 C3081
A5判 268頁 2970円(2700円+税)

世界最大の日本語学習者コーパス「I-JAS (多言語母語の日本語学習者横断コーパス)」の構築理念・構築過程および収集したデータの概要を紹介し、日本語習得研究・日本語教育へのI-JASの応用可能性について解説を行う。

迫田久美子/石川慎一郎/李在鎬 編

新次元の日本語教育の理論と 企画と実践

2020年7月 978-4-87424-840-9 C3081
A5判 205頁 2640円(2400円+税)

第二言語教育学と表現活動中心のアプローチ

第二言語習得や習得支援についての理論、それに基づく教育企画と教材を形にし、新たな日本語教育の実践を提唱。日本語そのものの指導に関心が強い現状を見直し、学習者の自己表現を通して、人とつながり交わることをめざした実践へ。

西口光一 著

自動詞と他動詞の教え方を考える

2020年6月 978-4-87424-838-6 C3081
A5判 204頁 3080円(2800円+税)

現場の教師も教え方に悩む自動詞・他動詞の問題について、各分野の執筆陣による使用実態と授業実践に関する8本の論文を収める。中石ゆうこ／中俣尚己／李在鎬／山崎誠／建石始／堀恵子／江田すみれ／相澤早帆／白鳥藍。

江田すみれ/堀恵子 編

親と子をつなぐ継承語教育

2019年8月 978-4-87424-807-2 C1081
A5判 336頁 3740円(3400円+税)

日本・外国にルーツを持つ子ども

複言語環境下で生きる子どもや若者のために、家庭、教育機関、コミュニティで何ができるか。子どもの言語発達・教育に関する悩み・疑問について、気鋭の執筆陣と共に考える。海外で子育てをする親や継承日本語教育に携わる教育者に。

近藤ブラウン妃美/坂本光代/
西川朋美 編

学習者コーパスと日本語教育研究

2019年5月 978-4-87424-800-3 C3081
A5判 204頁 2970円(2700円+税)

近年様々な日本語学習者コーパスが作成されている。それをどのように活用すべきか、また今後必要とされる学習者コーパスはどのようなものか。この2点について新たな考察を加え提言を行う。今後の日本語教育研究の方向を示す1冊。

野田尚史/迫田久美子 編

中国語母語話者のための漢字 語彙研究

2019年4月 978-4-87424-796-9 C3081
A5判 296頁 3740円(3400円+税)

母語知識を活かした教育をめざして

漢字圏の学習者は、漢字語彙に関して何を知っていて、何を知らないのか。日中の漢字語彙の類似点および相違点を明らかにし、母語知識を活かした漢字語彙教育の重要性を提案。日本語教育に活かせる「日中対照語彙リスト」も公開。

小室リー郁子 著

大学と社会をつなぐライティング教育

2018年12月 978-4-87424-783-9 C3081
A5判 232頁 2970円(2700円+税)

大学での教育から社会での実務に至るまで、そこで必要なライティングについてさまざまな観点から論じる。SNSでの意思疎通が日常となった現況において、社会で活躍する人材の育成のため、大学で求められているライティング教育とは。

村岡貴子/鎌田美千子/仁科喜久子 編著

移動とことば

2018年8月 978-4-87424-774-7 C3080
A5判 304頁 3520円(3200円+税)

多様な越境が常態となった今日、「移動」という視点抜きに、流動的な「ことば」を語ることはできない。インタビューやライフストーリーをもとに、複数言語環境の中で移動する人々の、他者との関係性、言語経験・記憶を解き明かす。

川上郁雄/三宅和子/岩崎典子 編

移動とことば2

2022年3月 978-4-87424-896-6 C3080
A5判 260頁 3520円(3200円+税)

新刊

当事者の「経験と記憶の語り」によって「移動とことば」研究の可能性を広げていくシリーズ第2弾。多様なアプローチから人類学、社会学、文学などの領域における、移動に生きる人々の生を探究する野心的な研究を幅広く収録。

川上郁雄/三宅和子/岩崎典子 編

「移動する子どもたち」のことばの教育学

2011年2月 978-4-87424-511-8 C0080
A5判 288頁 3960円(3600円+税)

「移動する子どもたち」のことばの教育と生き方をテーマとし、日本において日本語を第二言語として学ぶJSL児童生徒を取り上げる。彼らのことばの教育と自己形成をどのように捉え、どのような教育実践を行うべきかを追究。

川上郁雄 著

公共日本語教育学 社会をつくる日本語教育

2017年6月 978-4-87424-733-4 C3081
A5判 264頁 2640円(2400円+税)

人とことばと社会を視点に、どのような社会を築けるか。日本語教育を通じて探究していく実践の学。周辺領域の専門家による5つの講演会をまとめた第1部のほか、15本の教育実践を紹介。日本語教育の社会的役割とは。

川上郁雄 編

日本語教材研究の視点

2016年10月 978-4-87424-716-7 C3081
A5判 240頁 2640円(2400円+税)

新しい教材研究論の確立をめざして

日本語教材を多角的に捉え、どのような視点から研究が可能であるかを検討する入門書。日本語教材の歴史、第二言語習得やコーパスの視点から見た分析、教材と教員の役割など、全9章。「日本語教材目録データベース」の解説も収録。

吉岡英幸/本田弘之 編

「評価」を持って街に出よう

「教えたこと・学んだことの評価」という
発想を超えて

2016年1月 978-4-87424-686-3 C3081
A5判 368頁 3960円(3600円+税)

教室外の社会生活においても日常的に行われる「評価」の視点に着目。評価価値観の形成と変容や、言語（変種）に対する評価と言語行動など、言語評価について幅広く研究した論文集。さまざまな視点から評価を考える。

宇佐美洋 編

日本語教育のためのコミュニケーション研究

2012年5月 978-4-87424-555-2 C3081
A5判 232頁 2640円(2400円+税)

「日本語教育をコミュニケーション重視のものにするには、目的に合わせた研究が必要だ」。日本語教育に役立つ研究を具体的に示し、新たな日本語教育学の構築を目指す。

野田尚史 編

コミュニケーションのための日本語教育文法

2005年10月 978-4-87424-334-3 C3081
A5判 232頁 2640円(2400円+税)

文法が変わらなければ、日本語教育は変わらない！ コミュニケーション重視の新しい「日本語教育文法」のための10章からなる提言。日本語教育関係者必読の一冊。

野田尚史 編

戦後日本語教育学とナショナリズム

「思考様式言説」に見る包摂と差異化の論理

2012年2月 978-4-87424-545-3 C3037
A5判 244頁 3300円(3000円+税)

日本語教育学が織りなしてきたナショナリズムの論理とは？ 学習者の包摂／差異化を正当化する言説、その連綿と続く絡まりを、戦後60年にわたる日本語教育学の事例から解きほぐしていく。メタ日本語教育学の始動をつける一冊。

牲川波都季 著

日本語学

日本語学入門

自分で読むための 基礎 日本古典語

新刊

紙尾康彦 著

2022年11月 978-4-87424-918-5 C1081
B5判 192頁(別冊24頁) 2420円(2200円+税)

訳す力を身につける二十五講。古典文法の基礎問題（高校古典文法のおさらい）を解き、訳すための具体的知識を学ぶ、自学自習対応のワークブック。古典語研究のための入門知識も含み、古典作品を読みたい人・国語教員にもおすすめ。

国語を教えるときに役立つ基礎知識88

山田敏弘 著

2020年12月 978-4-87424-848-5 C1081
A5判 192頁 1650円(1500円+税)

日々刻々と変化する国語教育を取り巻く環境についていけるか。88のQ&Aで、教員免許状取得後の知識の更新度をチェック。『学習指導要領』改訂版、日本語にまつわる研究成果もふまえ、現場で教えるための最新知識を身につけよう。

やさしい日本語のしくみ 改訂版 日本語学の基本

庵功雄/日高水穂/前田直子/山田敏弘/
大和シゲミ 著

2020年3月 978-4-87424-830-0 C0080
A5判 112頁 1100円(1000円+税)

これから日本語学の勉強を始める人や日本語教師になる人のための、日本語入門書。重要なトピックを厳選し、平易でありながら研究成果もきちんと押さえた好著。ロングセラー書籍を改訂。

ワークブック 日本語の歴史

岡崎友子/森勇太 著

2016年10月 978-4-87424-706-8 C1081
B5判 144頁(別冊4頁) 1650円(1500円+税)

日本語の歴史について上代から現代まで学べる書き込み式ワークブック。全30講。各講見開き2ページで構成。基礎から応用まで含み、幅広い学習者に対応。用語解説や文献紹介も適宜補われている。解答・切り取って使える課題付き。

日本語学の教え方 教育の意義と実践

福岡健伸/小西いすみ 編

2016年6月 978-4-87424-698-6 C3081
A5判 272頁 2420円(2200円+税)

今後の日本語学界の未来は「良い日本語学教育」にかかっている！ では「良い日本語学教育」とは何か。それを議論するきっかけとして、各執筆者が考える日本語学教育の意義、そしてそれを踏まえた授業実践を紹介。関係者必読の書。

日本語文法ファイル

2015年6月 978-4-87424-661-0 C1081
A5判 216頁 1760円(1600円+税)

日本語学と言語学からのアプローチ

日本語学を理解するために必要な情報だけを厳選。多くの用語で混乱しないよう、専門用語の配置の仕方にも留意。日本語学と一般言語学の両方の基礎知識をまとめて得られる。練習問題、用語相互参照、キーワード、索引付。

鈴木孝明 著

国語教師が知っておきたい日本語文法

2004年8月 978-4-87424-310-7 C1081
A5判 200頁 1760円(1600円+税)

学校の文法がつまらなく思えるのはなぜだろうか？ 覚えなければならない性質の強すぎる文法を見直し、知識としてだけでなく考えるため土台としての文法を提案する日本語文法入門書。

山田敏弘 著

国語教師が知っておきたい日本語音声・音声言語 改訂版

2013年4月 978-4-87424-583-5 C1081
A5判 200頁 1760円(1600円+税)

平成24年度に施行された新学習指導要領に合せて、初版より一部の内容を書き換えた改訂版。国語教師が、日本語の音声の特徴を正しく理解し、コミュニケーション方法の知識を得ることで、より児童に伝わる授業に。

山田敏弘 著

日本語文法練習帳

2015年6月 978-4-87424-655-9 C0081
B5判 120頁 1320円(1200円+税)

学校文法をもとに、現代日本語の文法を丁寧に解説。作文の誤りを直したり、古典文学や身近な作品を読み解いたり、多様な問題を解きながら、役立つ文法を楽しく学べる。『国語教師が知っておきたい日本語文法』のワークブック編。

山田敏弘 著

日本語の発音教室

1999年10月 978-4-87424-176-9 C3081
B5判 192頁 2200円(2000円+税)
音声CD 1枚付

発音はルールによって行われている！ 音声学／音韻論の理論を生かして日本語の発音を正確に理解する。日本語の発音を通して日本語の音声学を学ぶ。

田中真一／窪園晴夫 著

24週日本語文法ツアー

1993年10月 978-4-87424-084-7 C3081
A5判 176頁 2420円(2200円+税)

日本語文法全体を眺める作業をツアーに例え、著者自らがガイドになり、各名所を解説。学問的にも優れた日本語の啓蒙書。小社刊『基礎日本語文法』と併読することにより、より理解が深まる。

益岡隆志 著

基礎日本語文法・改訂版

1992年5月 978-4-87424-066-3 C3081
A5判 264頁 2420円(2200円+税)

説明文を簡潔に、見た目をすっきりとするよう心がけた日本語文法の教科書のベストセラー。「動詞」「形容詞」「助動詞」などの節をさらに「基本的性格」「分類」などに細分化。文法知識を体系的整理するのに便利。

益岡隆志／田窪行則 著

はじめての人の日本語文法

1991年3月 978-4-87424-053-3 C3081
A5判 240頁 2420円(2200円+税)

日本語の文法について易しく述べた初心者向け教科書。各テーマの最後に付いた「復習」「発展」「研究」は必要に応じて利用でき、初心者向けでありながら、レポートや卒業論文のテーマの参考にもなる。

野田尚史 著

三上章著作

三上章

現代的観点からもその功績が高く評価され、時代を経て今なお脚光を浴びる三上章の研究。代表的な著作である『象は鼻が長い』をはじめ、その成果を整った形で刊行。完結（品切あり）。※こちらの一連の書籍は、初版刊行当時（1960年代～）の版面をもとに印刷しております。そのため、一部に文字の掠れなどがあります。

象は鼻が長い

1960年10月 978-4-87424-117-2 C3081
B6判 272頁 2420円(2200円+税)

日本文法入門

二重主語問題の代表的例文を書名に、鮮やかな変形操作と千以上の生きた例文を駆使し「ハ」の本質を明らかにしたベストセラー。現在の日本語学研究に海外にまで大きな影響をもたらした一冊。三上章の代表作。

三上章 著

日本語のシンタクスと意味

寺村秀夫

日本語の文法研究とその教育実践に大きな功績を残した寺村秀夫の代表的著作。日本語教育の現場にいた著者が、伝統的な国語学説ではなく、日本語自体がもっている理屈を客観的に説明することを試みた成果がまとめられている。全3巻（完結・Ⅲは関係者により補訂）。

日本語のシンタクスと意味Ⅰ

1982年11月 978-4-87424-002-1 C3081
A5判 330頁 4180円(3800円+税)

【目次】文の基本的構成（発話、形態、形態素／文と単語／文の構成要素／品詞間の連続性）／コトの類型（動的事象の描写／感情表現／存在の表現／ほか）／態一格の移動と述語の形態との相関（受動態／可能態／自発態／ほか）

寺村秀夫 著

日本語のシンタクスと意味Ⅱ

1984年9月 978-4-87424-003-8 C3081
A5判 368頁 4180円(3800円+税)

【目次】活用（構文要素としての活用／活用の形態的体系／各活用形の用法とモード）／確言の文（確言のモード／時間と無関係な確言的陳述／陳述の時制－テンス／動的事象の諸相－アスペクト／従属節のテンス、アスペクト）／ほか

寺村秀夫 著

日本語のシンタクスと意味Ⅲ

1991年2月 978-4-87424-050-2 C3081
A5判 358頁 4180円(3800円+税)

【目次】取り立て（取り立て総説／各論）／構文要素の結合と拡大－連用と連体（要素の並立的結合／要素の主従的結合／呼应／添加）／総索引

寺村秀夫 著

現代日本語文法

日本語記述文法研究会 編

日本語文法研究の気鋭の執筆陣が、日本語文法の細目を詳解する。日本語の文法現象について調べたいこと、知りたいことがわかる、網羅的で体系的な参照文法シリーズ。全7巻（完結）。

現代日本語文法1

2010年6月 978-4-87424-475-3 C3081
A5判 238頁 3080円(2800円+税)

第1部総論 第2部形態論

【目次】『現代日本語文法』の立場と構成／（第1部）文法とは何か／文の基本構造／文法カテゴリー／文の成分／（第2部）形態論の概観／品詞／活用／語形成／（巻末）シリーズ総索引

日本語記述文法研究会 編

現代日本語文法2

2009年11月 978-4-87424-460-9 C3081
A5判 336頁 3080円(2800円+税)

第3部格と構文 第4部ヴォイス

【目次】（第3部）格と構文の概観／さまざまな格／名詞をつなぐ助詞／補助動詞構文／さまざまな構文／あり方の副詞的成分／（第4部）ヴォイスの概観／受身／使役／ヴォイスと関連する構文

日本語記述文法研究会 編

現代日本語文法3

2007年11月 978-4-87424-385-5 C3081
A5判 338頁 3080円(2800円+税)

第5部アスペクト 第6部テンス 第7部肯否

【目次】（第5部）アスペクトの概観／スル形とシテイル形／アスペクトに関わる形式／アスペクトに関わる副詞的成分／ほか（第6部）テンスの概観／主文末における非過去形・過去形／ほか（第7部）肯否の概観／否定の形式／ほか

日本語記述文法研究会 編

現代日本語文法4

第8部モダリティ

2003年11月 978-4-87424-285-8 C3081
A5判 320頁 3080円(2800円+税)

【目次】モダリティの概観／表現類型のモダリティ
／評価のモダリティ／認識のモダリティ／説明の
モダリティ／伝達のモダリティ

日本語記述文法研究会 編

現代日本語文法5

第9部とりたて 第10部主題

2009年6月 978-4-87424-444-9 C3081
A5判 296頁 3080円(2800円+税)

【目次】（第9部）とりたての概観／累加を表すと
りたて助詞／対比を表すととりたて助詞／限定を表
すととりたて助詞／極限を表すととりたて助詞／評価
を表すととりたて助詞／ほか（第10部）主題を表
す「は」／ほか

日本語記述文法研究会 編

現代日本語文法6

第11部複文

2008年6月 978-4-87424-415-9 C3081
A5判 328頁 3080円(2800円+税)

【目次】複文の概観／補足節／名詞修飾節／条件節
／時間節／目的節／様態節／等位節・並列節

日本語記述文法研究会 編

現代日本語文法7

第12部談話 第13部待遇表現

2009年6月 978-4-87424-445-6 C3081
A5判 338頁 3080円(2800円+税)

【目次】（第12部）談話の概観／指示／接続表現／
応答表現と問投表現／語順／談話における文法カ
テゴリー／文体とジャンル／（第13部）待遇表
現の概観／敬語／丁寧体と普通体／待遇の意味を
もつそのほかの表現／待遇表現の運用

日本語記述文法研究会 編

新日本語文法選書

仁田義雄／益岡隆志／田窪行則 編

きめの細かい文法分析・文法記述書のシリーズ。説明されなければならない事柄が、可能な限り明示的
かつ一貫性を持って説明されている。単なる概説書ではなく、研究書であることを目指し、各巻は一人、
ないしはごく少数の著者が記述。全4巻（完結・品切あり）。

1 「は」と「が」

1996年11月 978-4-87424-128-8 C3081
A5判 348頁 3300円(3000円+税)

「は」と「が」が文の主題を表すかという対立を
ポイントとして分析。「象は鼻が長い」構文「か
き料理は広島が本場だ」構文「富士山が見えるよ」
構文など、具体的な例文による分類がわかりやす
いと好評を博している。

野田尚史 著

2 複文

1997年5月 978-4-87424-139-4 C3081
A5判 218頁 3300円(3000円+税)

複文全般にわたる簡潔ながら要を得た分析・記述を提供する。文の階層レベルという捉え方を一つの核として、様々な複文の問題に統一的な説明を与える。【目次】従属節の類型／従属節と文の概念レベル／従属節の従属度

益岡隆志 著

3 副詞的表現の諸相

2002年6月 978-4-87424-254-4 C3081
A5判 336頁 3300円(3000円+税)

これまで文法的に扱いにくいとされてきた、命題(言表事態)の内部で働く修飾成分への分析・記述を試みる。特に、動詞文を中心に、副詞的修飾成分が様々な下分類化されることを示し、その意味や統語的な機能を説明。

仁田義雄 著

4 モダリティ

2002年6月 978-4-87424-255-1 C3081
A5判 336頁 3300円(3000円+税)

モダリティの表現手段(形式)と意味組織の関係を体系的に記述。研究者によって様々な定義されるモダリティを、4人の著者が相補的に共有し統一しながら、モダリティとは何かを網羅。

宮崎和人／安達太郎／野田春美／
高梨信乃 著

日本語研究叢書 (フロンティアシリーズ)

編集委員会：仁田義雄／田窪行則／野田尚史／益岡隆志／森山卓郎

現代日本語についての開拓的研究を、同学の士の共同財産とするために、できるだけ発表後すみやかに、廉価な形で刊行することを目的としたシリーズ。主に国内外で出された博士論文またはそれに準じる論文を刊行。品切れあり。

12 日本語母語話者の雑談に おける「物語」の研究

2000年6月 978-4-87424-194-3 C3081
A5判 278頁 4180円(3800円+税)

会話管理の観点から

雑談の中に現れる「物語＝(過去の経験や出来事を語ること)」に焦点を当て、その開始・終了・維持等のためにどんな言語行動をとるのかを分析。膨大な談話資料も提供可能。

李麗燕 著

14 日本語の時間表現

2001年12月 978-4-87424-244-5 C3081
A5判 224頁 4180円(3800円+税)

従来の研究を踏まえた上で、意味論等の方法論もとりいれ、日本語のテンス・アスペクトの広汎な事象を論じる。現象の記述にとどまらず、それを説明する形式化されたモデルを提示。

中村ちどり 著

16 水海道方言における格と文法関係

2004年3月 978-4-87424-281-0 C3081
A5判 288頁 4180円(3800円+税)

標準語よりはるかに豊かな格体系を有する水海道方言の、統語論的側面の解明を行う。理論的価値の高い真実を数多く発掘し、既存の資料を補って余りある成果を取めている。

佐々木冠 著

17 日本語学習者によるアスペクトの習得

2005年3月 978-4-87424-297-1 C3081
A5判 202頁 4180円(3800円+税)

本格的な第二言語習得研究として、日本語のアスペクト表現の典型とされる「テイル」「テイタ」という言語形式に焦点をあてて、主に台湾人日本語学習者によるその習得過程を明らかにした一作。

許夏珮 著

18 日本語否定文の構造

2006年11月 978-4-87424-365-7 C3081
A5判 296頁 4180円(3800円+税)

かき混ぜ文と否定呼応表現

日本語の否定呼応表現の構造を特定する試み。「シカ」や「誰も」のような否定呼応表現は、否定辞を構成素統御する位置にあり、否定辞の作用域にはないことなどを主張する。

片岡喜代子 著

22 現代日本語におけるヴォイスの諸相

2009年2月 978-4-87424-438-8 C3081
A5判 256頁 4180円(3800円+税)

事象のあり方との関わりから

事象のあり方という観点から、現代日本語のヴォイスの対立・非対立の諸現象や、自動性・他動性とヴォイスとの関係を中心に考察を行う。【目次】「能動－受動」の対立が成り立たない〈慣用的受身文〉の位置付け／ほか

林青樺 著

23 空間表現の日中対照研究

2009年11月 978-4-87424-462-3 C3081
A5判 176頁 4180円(3800円+税)

日中両言語の起点表現、場所表現、移動動詞を中心に取り上げる。認知言語学的立場と類型論的立場から日本語と中国語における空間表現を比較対照し、深く考察した論文。

王軼群 著

24 日本語文法の形式理論

2010年3月 978-4-87424-468-5 C3081
A5判 356頁 4620円(4200円+税)

活用体系・統語構造・意味合成

組合せ範疇文法（CCG）と高階動的論理に基づき「日本語の言語現象に対する網羅性」「計算機で扱うのに十分な形式的厳密性」「活用体系・統語構造・意味合成に亘る理論的統合性」を同時に満たす日本語文法を構築・提示する試み。

戸次大介 著

25 話し言葉における引用表現

2010年6月 978-4-87424-477-7 C3081
A5判 280頁 4180円(3800円+税)

引用標識に注目して

日本語の話し言葉に現れる、「ト」「ッテ」等の引用標識で発話が終了する形式を対象に、その機能、使用の意義等について主に統語・意味・語用論的観点から分析。また、引用標識の多機能化の観点から、機能の広がりについても考察。

加藤陽子 著

26 現代日本語の計量文体論

2012年8月 978-4-87424-559-0 C3081
A5判 208頁 4180円(3800円+税)

現代日本語の代表的なジャンルとして新聞・雑誌・高校教科書の3つを採り上げ、統計的な方法を利用しそれぞれの文体類型を明らかにする。また3者の関係についても詳しく観察し、さらに文体の日中対照研究も行っている。

陳志文 著

27 日本語数量詞の諸相

2013年11月 978-4-87424-611-5 C3081
A5判 256頁 4180円(3800円+税)

数量詞は数を表すコトバか

日本語数量詞について様々な資料から言語事実を収集し、どのような形式が存在するか、また各々どのような機能を担っているかを幅広く記述・考察する。加えてコーパスを利用した定量的な調査も行う。今後の数量詞研究の礎となる一冊。

岩田一成 著

28 現代日本語の反復構文

2016年12月 978-4-87424-721-1 C3081
A5判 312頁 4180円(3800円+税)

構文文法と類像性の観点から

現代日本語の中に見られる1つの文中で同じ語句が繰り返される表現のうち、そのパターンが何らかの意味と慣習的に結びついた構文(反復構文)について認知言語学の観点から考察する。反復構文の詳細および全体像を明らかにした好著。

野呂健一 著

古田東朔 近現代 日本語生成史コレクション

古田東朔 著 鈴木泰 / 清水康行 / 山東功 / 古田啓 編

日本語・日本語学史・国語教育に大きな影響を与えてきた古田東朔の著作集。幕末・明治の激動期に刻々と変化を遂げていった日本語のダイナミズムを精緻に描く。入手困難な論文を多数取り込み、各巻に専門家による解説、校正付記を設けた。全6巻(完結)。

1 江戸から東京へ

2012年12月 978-4-87424-573-6 C3081
A5判 384頁 9350円(8500円+税)

国語史1

【目次】代名詞遠称「あ」系語と「か」系語との差異 / 「東海道四谷怪談」において上方風、東国風両方の言い方をしている人たち / 『東海道四谷怪談』において上方風の言葉遣いをする人たち / ほか

古田東朔 著 久保田篤 / 小野正弘 / 常盤智子 解説・校訂

2 国語意識の発生

2011年7月 978-4-87424-524-8 C3081
A5判 417頁 9350円(8500円+税)

国語史2

【目次】日本語における近代化の一傾向—文末辞から見た「標準語」の形成過程／日本語の一世紀／標準語／現代の文法／国語意識の発生／「国語」という語／コグゴ？ クニコトバ？／「俗語」から「口語」へ—その一／ほか

古田東朔 著 清水康行 解説・校訂

3 日本語へのまなざし 内と外から

2010年6月 978-4-87424-482-1 C3081
A5判 440頁 9350円(8500円+税)

国語学史1

【目次】江戸時代までの文法観／『和歌八重垣』をめぐって／『語意』の三写本について／『詞の玉緒』の先蹤としてのてにをは研究書／『活語断続譜』の成立は果たして享和三年六月か／ほか

古田東朔 著 齋藤文俊／
常盤智子 解説・校訂

4 日本語 近代への歩み

2010年11月 978-4-87424-504-0 C3081
A5判 360頁 8250円(7500円+税)

国語学史2

【目次】音義派「五十音図」「かなづかい」の採用と廃止／文法研究の歴史(2)／品詞分類概念の移入とその受容過程／『登尔波考』解説・翻刻／『訳和蘭文語』から『小学日本文典』、『日本文典』へ／ほか

古田東朔 著 山東功 解説・校訂

5 国語科教育

2013年6月 978-4-87424-594-1 C3081
A5判 474頁 9680円(8800円+税)

誕生と発展

【目次】江戸期の学習方式／明治初期の国語教育／教科書から見た明治初期の言語・文字の教育／続・教科書から見た明治初期の言語・文字の教育／国語教育—明治期における方言・標準語の教育／ほか

古田東朔 著 府川源一郎 解説・校訂

6 東朔夜話

2015年1月 978-4-87424-642-9 C3081
A5判 512頁 10120円(9200円+税)

伝記と随筆

【目次】大庭雪斎／大庭雪斎訂補の『歴象新書』／大庭雪斎の業績／堀達之助と『英和对訳袖珍辞書』／柳河春三／福沢諭吉 その国語観と国語教育観／福沢諭吉その他補遺／古川正雄／田中義廉／田中義廉補遺／解説—父との思い出／ほか

古田東朔 著 清水康行／
古田啓 解説・校訂

コンピュータ科学者がみた日本語の表記と入力

山田尚勇 著 岡留剛 監修

コンピュータサイエンスの勃興期に今日の先端研究の基礎を築いた科学者の一人、山田尚勇が「ヒューマン・インタフェース」の観点から、日本語の表記と入力についてまとめた論考。

1 脳と色彩の基礎科学

2013年2月 978-4-87424-575-0 C3081
A5判 330頁 4180円(3800円+税)

【目次】第一部 日本語とヒューマン・インタフェース学（第Ⅰ章 はじめに／第Ⅱ章 ヒューマン・インタフェースと人間の本性）／第二部 脳の科学（第Ⅲ章 脳の構造と共感覚および知識／第Ⅳ章 大脳の機能）／ほか

山田尚勇 著 岡留剛 監修

2 文字入力とテクノロジー

2014年6月 978-4-87424-629-0 C1081
A5判 368頁 4950円(4500円+税)

【目次】第四部 文章入力作業の歴史と人間工学（第Ⅶ章 文書入力技術の歴史的展開／Ⅷ章 キーボード作業の人間工学）／第五部 日本文入力と認知科学（第Ⅸ章 日本文入力技術の歴史的展開／ほか）

山田尚勇 著 岡留剛 監修

日本語学専門

日本語受身文の新しい捉え方

2022年12月 978-4-87424-922-2 C3081
A5判 212頁 3520円(3200円+税)

新刊

庵功雄 編著 志波彩子／村上佳恵／
大関浩美／定延利之／前田直子／菊地康人／
増田真理子 著

現代日本語の受身文（受動文）の新しい捉え方を提案する論文集。受身文研究の外観、日本語教材での扱われ方と指導のアイデア、コーパスや第二言語習得からみた受身、視座に関する論考などを含めた受身研究に新風を起こす7篇を収録。

日本語構文大全 第Ⅰ巻 アスペクトとその周辺

2022年5月 978-4-87424-903-1 C3081
A5判 288頁 4180円(3800円+税)

新刊

三原健一 著

生成文法の枠組みで発掘されてきた、日本語の言語事実を総括する『日本語構文大全』第Ⅰ巻（全Ⅲ巻）。主として語彙的アスペクトに関わる構文に関して、生成文法の枠組みから、日本語学にも益する「データ」を概観・分析する。

日本語構文大全 第II巻 提示機能から見る文法

新刊

三原健一 著

2022年5月 978-4-87424-904-8 C3081
A5判 272頁 4180円(3800円+税)

生成文法の枠組みで発掘されてきた、日本語の言語事実を総括する『日本語構文大全』第II巻（全III巻）。「提示性」をキーワードとする構文が日本語に豊富にあることを示しつつ、新鮮な「データ」に出会う重要性を伝える。

現代日本語における形容詞の 連用用法

外面性／内面性に着目して

新刊

永谷直子 著

2022年3月 978-4-87424-895-9 C3081
A5判 312頁 4950円(4500円+税)

「楽しく遊んだ」は言えるのに「面白く遊んだ」はなぜ不自然に感じられるのか。「どのような場合にどのような形容詞が、連用形であるまえるのか」という問いのもと具体的な事例をあげ現代日本語における形容詞の連用用法を記述する。

言語コミュニケーションの多様性

新刊

窪菌晴夫／朝日祥之 編

2022年3月 978-4-87424-894-2 C3081
A5判 216頁 3740円(3400円+税)

本書はAI研究におけるコミュニケーションの現状や、様々なコーパス及び在外資料を活用したコミュニケーションの実態の把握と検討、また日本語学習者や発達障害児の言語とコミュニケーションの関係などをまとめた論文集である。

日本語の格表現

新刊

木部暢子／竹内史郎／下地理則 編

2022年3月 978-4-87424-891-1 C3081
A5判 310頁 4950円(4500円+税)

現代日本語書き言葉では、主語が「が」で、直接目的語が「を」であらわされるが、同じ日本語でも、話し言葉、方言、古代語にはそれとは異なる多様な様相がある。日本語の格表現のシステムを、13章の論考から解明する試み。

五感で楽しむ食の日本語

ポリー・ザトラウスキー 編

2021年12月 978-4-87424-874-4 C3081
A5判 320頁 4950円(4500円+税)

近年欧米で研究が盛んな食と言語の関係について、本書は日本語学、会話分析、日本語教育、文学、食品科学等の様々な分野から食に関する日本語の豊かな言語表現（オノマトペや会話中の食の描写、介護における食の語彙等）を考察する。

上方落語にみられる待遇表現

角岡賢一 著

2021年11月 978-4-87424-881-2 C3081
A5判 284頁 4400円(4000円+税)

上方落語にみられる待遇表現について分析した書。待遇表現の言語化が求められた商いの地である船場の言葉遣いを中心に、今まで省みられることがなかった卑罵語や尊大語も含めて考察。龍谷大学国際社会文化研究所叢書として刊行。

日本語文論要綱

叙述の類型の観点から

2021年11月 978-4-87424-880-5 C3081
A5判 280頁 3960円(3600円+税)

文の形と意味の対応を考察する文論において要となる叙述の類型の研究（叙述類型論）について考察を進め、現代日本語文法研究をさらに深化させることを目指した書。日本語の観察から他言語と共有できる一般性の高い研究課題を見出す。

益岡隆志 著

構文と主観性

2021年10月 978-4-87424-877-5 C3080
A5判 296頁 4730円(4300円+税)

「構文」の持つ全体性や形式と意味の固定化・慣習化、また実際の言語運用や歴史的変件事象について、とりわけ「主観性」という観点から論じる。言語学・英語学・日本語学の分野を越えて編まれた意欲的な一冊。

天野みどり / 早瀬尚子 編

構文の意味と拡がり

2017年11月 978-4-87424-744-0 C3080
A5判 256頁 4070円(3700円+税)

言語学の中心的課題であり続ける「構文」。本書はこの課題について、各執筆者が設定する構文の定義に続き、その意味と拡張について論じる。日本語学・英語学・言語学が協同で、文法論から語用論に跨る研究課題を扱う意欲的な論文集。

天野みどり / 早瀬尚子 編

日本語の地殻変動

ラレル・テアル・サセルの文法変化

2021年9月 978-4-87424-868-3 C3081
A5判 282頁 3520円(3200円+税)

「熊がやむを得ず射殺されました」「魚が一生懸命運ばれています」著者の感覚では不自然と感じる、ラレル・テアル・サセルを使った文の表面下にあるものを探り、文法面だけでなく、意味面でも変化が多数起っていることを見る。

角田太作 著

名詞研究のこれまでとこれから

2021年6月 978-4-87424-865-2 C3081
A5判 264頁 3740円(3400円+税)

本書は今後の発展が見込まれる名詞研究について、その切り口や可能性を提示し研究の活性化を図る目的で企画された。各章の前半が研究動向（基礎編）、後半が研究論文（応用編）となっており、概説書と専門書を繋ぐ役割を果たす。

岩男考哲 / 坂本智香 / 建石始 / 益岡隆志 /
松瀬育子 / 眞野美穂 著

一般言語学から見た日本語の プロソディー

鹿児島方言を中心に

2021年3月 978-4-87424-854-6 C3081
A5判 380頁 5940円(5400円+税)

日本語のアクセントとイントネーションについて、筆者の母方言である鹿児島方言、およびその近隣方言や東京方言などの調査研究をもとに一般言語学・言語類型論の視点から分析する。筆者のこれまでの研究の集大成となる一冊。

窪園晴夫 著

現代日本語疑問文の研究

2020年2月 978-4-87424-823-2 C3081
A5判 264頁 4070円(3700円+税)

本書は日本語疑問文の典型である質問文のいくつかの文型について文法的な構造を明らかにし、それがどのように疑問文の内容面と言語行為面を結びつけているかを論じる。また、日本語の実態に即したかたちで疑問文の定義を提案する。

林淳子 著

データに基づく日本語のモダリティ研究

2020年3月 978-4-87424-828-7 C3081
A5判 228頁 3740円(3400円+税)

近年構築が進んでいる様々なコーパスや実験データに基づき、日本語のモダリティについて文法だけでなく音声・対照研究・脳科学といった多角的・総合的な観点から進めた実証研究を取る。今後の言語研究に新たな風を吹き込む1冊。

田窪行則／野田尚史 編

日本語配慮表現の原理と諸相

2019年11月 978-4-87424-815-7 C3081
A5判 272頁 4620円(4200円+税)

「つまらないものですが」などに代表される、日本語配慮表現について、研究を行うための原理を整頓する。また、その機能についてボライトネス理論をもとに考察、外国語との対照も試みる。研究の基本とその広がりがある好著。

山岡政紀 編

日本語と世界の言語のとりたて表現

2019年11月 978-4-87424-812-6 C3080
A5判 368頁 4950円(4500円+税)

「だけ」「さえ」「も」といったとりたて表現が世界の言語ではどのように表されているか、日本語との共通点や相違点を通して明らかにする。これまでの研究動向や古代日本語、また日本語学習者の誤用なども含め幅広く検討する。

野田尚史 編

日本語統語論研究の広がり

2019年11月 978-4-87424-811-9 C3081
A5判 304頁 4950円(4500円+税)

記述と理論の往還

本書は日本語におけるテンス・アスペクトや否定、定形性など、述語及び述語周辺部の事象に関する論考をまとめたものである。生成統語論に依拠した論文も含まれるが記述面をも重視しており、言語研究における記述と理論の往還を示す。

竹沢幸一／本間伸輔／田川拓海／石田尊／
松岡幹就／島田雅晴 編

引用形式を含む文の諸相

2019年5月 978-4-87424-797-6 C3081
A5判 200頁 3740円(3400円+税)

叙述類型論に基づきながら

引用形式「という」の条件形「といえば、といったら、という」とを含む文が提題文としても機能することに注目。その用法の広がりや機能の変化などを、「主題—解説」構造という文モデルと「叙述の類型」とを絡めて明らかにする。

岩男考哲 著

日本語の格標示と分裂自動詞性

2019年3月 978-4-87424-793-8 C3081
A5判 192頁 3520円(3200円+税)

現代日本共通語や日琉諸語をもとに、主語標示に分裂自動詞性が散見されること、その要因に取り立て性が関与することを明らかにし、統語構造と情報構造の関係を探る。記述・理論両面で新たな日本語の姿を明らかにする意欲的な論文集。

竹内史郎/下地理則 編

鹿児島県甑島方言からみる文法の諸相

2019年2月 978-4-87424-786-0 C3081
A5判 304頁 5060円(4600円+税)

日本語の危機方言の一つである鹿児島県甑島方言について、格・待遇表現・条件表現・モダリティ等の観点から分析した初めての文法書。また他の方言や古典語と比較する論考もあり、日本語史や方言学全体に資する内容をも有している。

窪菌晴夫/木部暢子/高木千恵 編

文法変化の研究

2018年5月 978-4-87424-768-6 C3081
A5判 304頁 3740円(3400円+税)

ことばの変化、特に文法変化について、日本語史を材料として論じる。既存の理論に依拠することなく言語事実に真正面から向き合い、「普通に考えること」を方針に丁寧に考察を重ねる。ことばの変化に興味を持つ研究者必読の書。

小柳智一 著

バリエーションの中の日本語史

2018年4月 978-4-87424-766-2 C3081
A5判 304頁 4070円(3700円+税)

伝統的に文献資料を緻密に読むことによって発展してきた日本語史研究は、近年では現代日本語や諸方言をも視野に入れ一層発展を続けている。本書はその流れの中で、様々なバリエーションから日本語史を捉える論考を揃える。

岡崎友子/衣畑智秀/藤本真理子/
森勇太 編

生きたコトバをつかまえる

2018年5月 978-4-87424-767-9 C3081
A5判 304頁 7040円(6400円+税)

日下部文夫著作選

在庫僅少

2014年に97歳で亡くなった言語学者、日下部文夫の、生前の原稿をまとめた著作選。文字・表記から音声、文法についての論考や、琉球やミクロネシアでの現地調査に基づいた論考など、幅広い内容について示唆的な考察が並ぶ。

日下部文夫 著

語彙論的統語論の新展開

2017年11月 978-4-87424-748-8 C3081
A5判 288頁 4620円(4200円+税)

「語彙的な意味をふまえた文法記述」を基盤とし、様々な次元での「意味」の在り方に焦点を当て、文法研究の新たな展開を模索する。17篇の論文を収録。

森山卓郎/三宅知宏 編

日本語条件文の諸相

地理的変異と歴史的変遷

2017年11月 978-4-87424-746-4 C3081
A5判 256頁 4070円(3700円+税)

本書は日本語の条件表現について、「認識的条件文」という条件文の下位カテゴリーを鍵概念として古代日本語や諸方言とともに考察する。条件表現を表す形式の変遷や変異を、時制節性や断定辞、準体形式などと絡めて議論する。

有田節子 編

東京語におけるアクセント句の形成

実験及びコーパスによるdephrasingの分析

2017年10月 978-4-87424-739-6 C3081
A5判 248頁 4070円(3700円+税)

東京語において、修飾関係や発話速度といった計12要因がdephrasingの生起環境に及ぼす影響を統計的に分析し、確率現象として説明する。またこれらの要因のうちどれを採用したモデルが最適モデルであるか検討する。

全美炷 著

意味の探究

2017年5月 978-4-87424-730-3 C3080
A5判 396頁 5060円(4600円+税)

「語の意味」について長年考察を深めてきた著者がこれまで様々な誌上で発表してきた論文をまとめた著作集。「意味の本質」「同義・類義・多義」「意味記述の方法」「辞書と意味記述」の4部に渡り、興味深い論考を多数収録。

山田進 著

埼玉県東南部方言の記述的研究

2016年11月 978-4-87424-712-9 C3081
A5判 360頁 7040円(6400円+税)
CD-ROM 1枚付

消えゆく埼玉県東南部地域の方言を言語として記述し、言語学的にその音韻・文法・語彙の全体としての体系と構造を明らかにする。新村出記念財団刊行助成金出版物。久島茂氏による解説、埼玉県東南部方言語彙集CD-ROM付。

原田伊佐男 著

名詞類の文法

2016年11月 978-4-87424-717-4 C3081
A5判 248頁 4070円(3700円+税)

動詞に関するものと比べると未開拓の領域が大きく残されている名詞類の文法について、同格名詞句や引用名詞類、ウナギ文などといった多様なテーマを扱い新しい知見を提供する。今後のこの分野の研究を活性化させる、意欲的な1冊。

福田嘉一郎/建石始 編

文と事態類型を中心に

2016年10月 978-4-87424-709-9 C3081
A5判 384頁 5060円(4600円+税)

文や文が担い表している命題内容・事態の意味的類型に関わりを持つ問題について考える。動詞文に比べて考察が十分であるとはいえない、形容詞文・名詞文や状態・属性を表す文に対する分析・記述を行う。著者の長年の研究成果を凝縮。

仁田義雄 著

日本語文法研究のフロンティア

2016年5月 978-4-87424-700-6 C3081
A5判 344頁 4180円(3800円+税)

今後の日本語文法の分野の活性化のために一石を投じるような、現代日本語文法とその周辺領域の開拓的研究を収めた論集。文法研究の新しいフィールドを開拓すべきことを主張してきた野田尚史氏をはじめとする16名による饗宴。

庵功雄/佐藤琢三/中俣尚己 編

琉球諸語と古代日本語

2016年4月 978-4-87424-692-4 C3081
A5判 312頁 4180円(3800円+税)

日琉祖語の再建にむけて

琉球諸語は日本語と唯一同系性が証明されている言語群である。この琉球諸語の共時的及び歴史的な研究と古代日本語研究を両方取り上げ研究の交流を図ると共に、日琉祖語の再建にむけた比較言語学的研究に資する。

田窪行則/ジョン・ホイットマン/
平子達也 編

琉球のことばの書き方

2015年11月 978-4-87424-675-7 C0081
B5判 328頁 2970円(2700円+税)

琉球諸語統一的表記法

これまで仮名で表記することが難しかった琉球のすべてのことばについて、一般の方にも使える汎用的かつ統一的な表記法を提案。また例として奄美から八重山まで11の方言の書き方を提示。研究者必携。文字論の対象としても興味深い。

小川晋史 編

日本語のディスコースと意味

2015年6月 978-4-87424-660-3 C3081
A5判 328頁 4620円(4200円+税)

概念化とフレームの意味論

名詞や文など、様々なレベルの言語表現の意味について、認知言語学の「概念化」「フレーム」の概念や、その礎となった脳神経学をふまえて考察する。記述文法に精通した著者が日本語の記述と理論を両立してまとめた意欲的研究書。

渡部学 著

語形から意味へ

2015年3月 978-4-87424-656-6 C3081
A5判 272頁 4180円(3800円+税)

機能中心主義へのアンチテーゼ

語形に即してその意味を考えれば、語の成りたちにも目を向けざるをえない。また、同じ語形で異なる機能を持つものについても考えることになる。こうしたプロセスの中から、語形の共通性から意味の連続性、体系性が見えてくる。

三枝令子 著

現代日本語の二字漢語動詞の 自他

2014年11月 978-4-87424-641-2 C3081
A5判 200頁 4180円(3800円+税)
CD-ROM 1枚付

「発展する」のような「二字漢語動詞」について、新聞から用例を採りしその出現状況を調査することによってそれぞれ「自動詞」「他動詞」「自他両用動詞」に分類する。そして語構成を手掛かりにその自他を決める規則を導き出す。

張志剛 著

丁寧体否定形のバリエーションに関する研究

2014年10月 978-4-87424-637-5 C3081
A5判 272頁 4180円(3800円+税)

現代日本語の「バリエーション」のうち丁寧体否定形「マセン」と「ナイデス」に注目。その「規範」の成立過程及び現在の「規範意識」を明らかにし、話しことばにおける選択傾向を観察することによって、言語変化の方向性を予測する。

川口良 著

日本語のオノマトペ

2014年7月 978-4-87424-623-8 C1081
A5判 180頁 2750円(2500円+税)

音象徴と構造

日常でなにげなく使うオノマトペが、いかに豊かな構造的特徴を持っているかについて明らかにする。さらに、方言におけるオノマトペの重要性を指摘し、個々の方言についてさらに体系として研究される必要性を説く。

浜野祥子 著

日本語の配慮表現の多様性

2014年6月 978-4-87424-622-1 C3081
A5判 320頁 4070円(3700円+税)

歴史的変化と地理的・社会的変異

近年、日本語研究で注目される「配慮表現」。古代語から現代語までの歴史的変化と、現代の日本各地に見られる地理的・社会的変異という2つの観点から、分野の異なる研究者16名が時間をかけて共同研究を行いその多様性を追究。

野田尚史/高山善行/小林隆 編

日本語学と通言語的研究との対話

2014年5月 978-4-87424-624-5 C3081
A5判 240頁 3300円(3000円+税)

テンス・アスペクト・ムード研究を通して

通言語的な研究文脈の中で日本語学の成果はいかに位置づけられ、また今後進展し続けられるのか？ 第一線の日本語学者と言語類型論者との対話から、その方途をできる限り具体的にテンス・アスペクト・ムードに即して示した。

定延利之 編

琉球列島の言語と文化

2013年11月 978-4-87424-596-5 C3081
A5判 376頁 4620円(4200円+税)

その記録と継承

DVD 1枚付

独自の言語や文化をもつ琉球列島において、今日その伝統が消滅の危機にある。その流れを抑えようと記録・継承に努める地域の方々に対し、研究者はどのような支援が可能だろうか。祭祀儀礼と方言による創作童話のDVD付。

田窪行則 編

日本語構文意味論

2013年10月 978-4-87424-602-3 C3081
A5判 304頁 4180円(3800円+税)

文の基幹的構成体である「構文」について、日本語を対象に補助動詞構文・叙述の類型・複文構文の3点を柱としてその意味分析を試みる。筆者が長年関心をもち続けてきたテーマに向き合った、日本語文法研究に大きく資する1冊。

益岡隆志 著

認識視点と因果

日本語理由表現と時制の研究

2013年3月 978-4-87424-580-4 C3080
A5判 168頁 2640円(2400円+税)

田村早苗 著

現代日本語の理由表現とそこに現れる時制形式の性質について、「知識」「認識視点」および「時間」という要素を軸に主に意味論・語用論の側面から分析を行った書。理論言語学者だけでなく記述的な立場をとる研究者にも有益な一冊。

「ている」「ていた」「ていない」のアスペクト

異なるジャンルのテキストにおける使用状況とその用法

2013年3月 978-4-87424-581-1 C3081
A5判 304頁 3960円(3600円+税)

江田すみれ 著

「ている」に加え、これまで注視されてきたとはいえない「ていた」「ていない」を調査。会話及び、大学生が読むであろう新書テキストを詳細に分析し、それぞれの機能や用法に迫る。日本語学習者に必要な文法とは何かが見えてくる。

活用論の前線

2012年11月 978-4-87424-571-2 C3081
A5判 232頁 3740円(3400円+税)

三原健一/仁田義雄 編

日本語学および理論言語学の視点に基づき書かれた論文集。各執筆者が各々の方法論で論を展開しているため、活用論には多様な方法があり得ることを実感できる。日本語の活用論が活性化することを意図して編まれた書。

ラル形述語文の研究

2012年11月 978-4-87424-572-9 C3081
A5判 448頁 5940円(5400円+税)

川村大 著

受身など多様な意味を持つとされる「動詞+レル・ラレル形」について、古代語を主たる対象とし、学史見直し・精緻な記述を経て多義の構造の本質に迫る。古代語研究者だけでなく現代語や言語類型論の研究者にも広い知見を与える一冊。

日本語文法研究の歩みに導かれ

2012年5月 978-4-87424-552-1 C3081
四六判 240頁 2420円(2200円+税)

仁田義雄 著

著者が40年余に及ぶ日本語文法の研究人生で出会い、対話を求め、影響を受けた研究のいくつかを取り上げて記述、紹介する。山田孝雄、佐久間鼎、寺村秀夫、三上章、南部義壽、田丸卓郎、日下部重太郎、宮田幸一ほか。

日本語研究のインターフェイス

2011年11月 978-4-87424-539-2 C3081
A5判 296頁 4180円(3800円+税)

三宅知宏 著

「音韻論」「形態論」「統語論」といった言語研究の諸領域間の接点に注目。具体的な事例研究を積み重ねることで、一つの領域内だけでは困難であった言語現象の「観察」「記述」「説明」が可能になるという意義・有効性を示す。

日本語文法の歴史と変化

2011年10月 978-4-87424-533-0 C3081
A5判 264頁 3300円(3000円+税)

日本語文法史研究の論文集。現代語の理論研究や方言データなどから得た新しい知見をふまえ、実態をダイナミックに観察・記述するだけでなく、それに「説明」を加えることを試みた意欲的な一冊。

青木博史 編

役割語研究の地平

2007年9月 978-4-87424-396-1 C3080
A5判 232頁 2750円(2500円+税)

他言語との対照、音声や外見など身体性をめぐる議論も取り入れ、役割語研究の新たな展開を示す。日本語教育を含めた外国語教育や翻訳・吹き替え等に興味を持つ方にもお勧めの論文集。

金水敏 編

日本語の構造

2010年11月 978-4-87424-503-3 C3081
A5判 368頁 4620円(4200円+税)

推論と知識管理

「ところ」「つて」「いまごろ」など、見逃してしまいがちな日常語のふるまいを通じて、日本語の言語としての本質に迫る。生成文法から語用論、日本語教育まで、幅広い研究領域を手掛ける著者による、日本語研究論考の著作集。

田窪行則 著

評価のモダリティ

2010年6月 978-4-87424-483-8 C3081
A5判 258頁 4180円(3800円+税)

現代日本語における記述的研究

話し手の心的態度を表すモダリティのうち、「評価のモダリティ」について、その意味・用法を詳細に記述するとともに、その体系を明らかにする。あわせて、モダリティの体系の中での「評価のモダリティ」の位置づけを提示する。

高梨信乃 著

「言いさし文」の研究

2009年6月 978-4-87424-451-7 C3081
A5判 226頁 4180円(3800円+税)

『言いさし』ではない。完結した内容を持つ『言い終わり』である」と提言する著者による、「言いさし文」を分析した著書。複文の研究や話し言葉の文法の研究課題を共有する「言いさし文」の研究から文法研究の新しい地平を開く。

白川博之 著

発話機能論

2008年6月 978-4-87424-419-7 C3081
A5判 198頁 3080円(2800円+税)

日本語教育や会話分析などで直観的概念として用いられてきた発話機能を、ハリデーの理論やサールの発話行為論などの分析的な方法論を応用し、論理的に説明可能な体系として捉える試み。

山岡政紀 著

現代日本語における「とりたて 助詞」の研究

2007年12月 978-4-87424-387-9 C3081
A5判 210頁 4180円(3800円+税)

澤田美恵子 著

現代日本語の「とりたて助詞」と呼ばれる語群を、
認識的判断に関わる「も」「でも」「さえ」、限定
に関わる「だけ」「しか」「ばかり」、評価的判断
に関わる「こそ」「なんか」「なんか」「なんて」
に分類して考察。

『象は鼻が長い』入門

2003年4月 978-4-87424-278-0 C3081
B6判 184頁 1760円(1600円+税)

日本語学の父 三上章

三上の生前の作品の主張をわかりやすく解説。著
名な文法家の引用をまじえながら、若い世代の視
点から三上作品を評した。またエビログでは、
三上が掲げた問題点から現状で何をすべきかを論
じた。

庵功雄 著

文法と意味 I

2001年6月 978-4-87424-221-6 C3081
A5判 496頁 6380円(5800円+税)

尾上圭介 著

【目次】文核と結文の枠 —「ハ」と「ガ」の用法
をめぐって — 呼びかけの実現 — 言表の対他
的意志の分類 — 語列の意味と文の意味／「そ
こにすわる！」 — 表現の構造と文法 — 文の基
本構成・史的展開／ほか

《物》と《場所》の対立

2001年6月 978-4-87424-218-6 C3081
A5判 254頁 4180円(3800円+税)

知覚語彙の意味体系

在庫僅少

大きさ、明度・色彩、温度、形、方向等を表す形
容詞を「知覚語彙」と抄して分析する。【目次】序
影山太郎／量を表す形容詞の体系（《物》と《場
所》の個別的分析）／量を表す形容詞の体系／明
度・色彩形容詞の体系／ほか

久島茂 著

視点と言語行動

1997年6月 978-4-87424-142-4 C3081
A5判 176頁 4180円(3800円+税)

在庫僅少

【目次】表現の主観性 益岡隆志／日本語の人称表
現 田窪行則／日本語教育における丁寧体世界と
普通体世界 鈴木睦／複文における因果性と視点
中川裕志／視点とモダリティの言語行動 井出祥
子・櫻井千佳子

田窪行則 編

日本語類義表現の文法(下)

1995年10月 978-4-87424-110-3 C3081
A5判 336頁 2860円(2600円+税)

複文・連文編

【目次】連体修飾節／埋め込み節／従属節／接続詞
／指示詞／その他／敬語

宮島達夫／仁田義雄 編

日本語文法

日本語文法学会 編集・発行

日本語文法研究の進展と研究者の育成を図ることを目的として 2000 年に発足した日本語文法学会の学会誌。3 月末と 9 月末の年 2 回刊行（バックナンバーあり）。学術機関向けの電子書籍版も販売中。

日本語文法 22巻1号

日本語文法学会 編集・発行

新刊

2022年3月 978-4-87424-897-3 C3381 A5判 250頁 3850円(3500円+税)

日本語文法 22巻2号

日本語文法学会 編集・発行

新刊

2022年9月 978-4-87424-916-1 C3381 A5判 228頁 3850円(3500円+税)

ことばと文字

公益財団法人 日本のローマ字社 編集・発行

国際化時代に「日本語の未来と文字を考える」雑誌。特定の文字による日本語改革論を会員のみで述べあうのではなく、広くことばと文字をテーマとして議論を交わす場に。1～12号は年2回、13号以降は年1回刊行。2号以降は毎号特集あり（品切あり）。

ことばと文字 14号

2021年4月 978-4-87424-049-6 C3381

A5判 221頁 1760円(1600円+税)

地球時代の日本語と文字を考える

特集「非流暢性」。定延利之／丸山岳彦／遠藤智子／伝康晴／船橋瑞貴／趙南星／林良子／高木智世／串田秀也／黒嶋智美／林誠／森田笑／澤井雪乃

公益財団法人日本のローマ字社 編集・発行

ことばと文字 15号

2022年4月 978-4-87424-898-0 C3381

A5判 216頁 1760円(1600円+税)

地球時代の日本語と文字を考える

新刊

特集「日本語漢字にまつわる事柄」。あべ・やすし／乾 善彦／瓜生美智子／円満字二郎／カイザー シュテファン／加賀野井秀一／茅島 篤／今野真二／三枝令子／笹原宏之／杉本つとむ／詹満江／高取由紀／武田康宏ほか

公益財団法人日本のローマ字社 編集・発行

言語学・英語学

言語学入門

フランス語の発想

2021年12月 978-4-87424-876-8 C1085
A5判 192頁 2420円(2200円+税)

日本語の発想との比較を通して

フランス語のbaguetteはパンだけでなく杖も指揮棒も表す!? フランス語の「ものの捉え方」「言い表し方」「単語や文法のしくみ」等を日本語と比較しながら具体的に紹介。イラストも豊富で楽しくフランス語の特徴が掴める。

春木仁孝/岩男考哲 著

わくわく! 納得! 手話トーク

2021年10月 978-4-87424-873-7 C0080
A5判 152頁 1320円(1200円+税)

手話のしくみや手話を使用するコミュニティの話を手軽に知ろう! 著者が手話の研究やろう者との交流を通じて「へー」「そうなんだ」「それはすごい!」と思ったことを、マンガ→解説→コラムの流れで、生き生きとわかりやすく解説。

松岡和美 著 高野乃子 マンガ

たのしい音声学

2019年4月 978-4-87424-788-4 C0081
B5判 260頁 2860円(2600円+税)

音声学の知識を学び、それが使えるようになるう! 実験、その解説、クイズ、発音記号チェック、復習テストなどで構成。発音記号の書き方・読み方は、特に重点的に解説。言語聴覚士国家試験の過去問も掲載。サポートサイトも充実。

竹内京子/木村琢也 著
岩松奈央子 イラスト

徹底比較 日本語文法と英文法

2016年4月 978-4-87424-689-4 C3080
A5判 272頁 1980円(1800円+税)

日本語文法と英文法を並べて比較し、類似点や相違点を通して双方の文法が学べる新しいタイプの文法書。日本語文法を通して英文法がわかり、英文法がわかることで日本語文法を見直せる。

島山雄二 編 平田一郎/寺田寛/
岸本秀樹/本田謙介/田中江扶/
今仁生美 著

現代意味論入門

2016年2月 978-4-87424-676-4 C3080
A5判 272頁 2970円(2700円+税)

意味論について、それを学ぶ上で欠かせない論理学や数学の概念から身につけられるよう工夫された自習可能な入門書。重要な用語や概念には説明を付し、また具体例を豊富に解説するなど、論理意味論の世界をわかりやすく説明している。

吉本啓/中村裕昭 著

「もの」の意味、「時間」の意味

記号化に頼らない形式意味論の話

2016年1月 978-4-87424-680-1 C1081
A5判 208頁 2420円(2200円+税)

「もの」と「時間」の比較を通じて自然言語の形式意味論の論点や方法論を学ぶ。本質的な問題点や概念を、分かりやすく解説。厳密な形式化は可能な限り避け、構成性の問題を強調せず、文全体としての意味を中心に議論をすすめる。

荻原俊幸 著

日本手話で学ぶ 手話言語学の基礎

2015年10月 978-4-87424-670-2 C1081
A5判 176頁 2750円(2500円+税)
映像DVD付

初学者が手話言語学の基礎知識を得るための入門書。「言語学の基本知識を持たない」「手話言語学の基本を勉強したい」ろう者と聴者のために、日本手話ということばの仕組みを豊富な写真入りで平易に解説。日本手話DVD付。

松岡和美 著

人はことばをどう学ぶか

国語教師のための言語科学入門

2015年8月 978-4-87424-665-8 C1081
A5判 160頁 1650円(1500円+税)

認知能力との関係で言語を分析する認知言語学の観点から、関連諸科学の知見を積極的に提供しつつ、言語研究と国語教育の連携を図り、国語教育が思考の教育になることの理論的基盤と実践例を学術的論拠に基づいて分かりやすく論じる。

菅井三実 著

ことばの本質に迫る理論言語学

2014年2月 978-4-87424-614-6 C3080
A5判 368頁 3080円(2800円+税)

英語教育の需要増に伴い、言語教育現場で不可欠になりつつある「理論言語学」の本質的知識を、日常生活レベルの表現に潜む疑問から簡潔に解説。言語学を志す学部学生のテキストに最適なほか、教壇に立つ英語教師にもお薦めの一冊。

畠山雄二 編 岸本秀樹/谷口一美/
本田謙介/田中江扶/藤田耕司 著

言語研究のための統計入門

2010年12月 978-4-87424-498-2 C3033
A5判 296頁 3080円(2800円+税)
CD-ROM 1枚付

大量の言語データを扱うコーパスの普及で、統計の知識・手法は言語研究でも必須に。難解な数学知識が必要で文系の学生・研究者にとっては厄介者だった統計を、丁寧な解説と添付CD収録の分析ソフトで有益なツールに変える。

石川慎一郎/前田忠彦/山崎誠 編

新世代の言語学

社会・文化・人をつなぐもの

2003年4月 978-4-87424-274-2 C1037
A5判 276頁 1980円(1800円+税)

言語学は難しい、とっつきにくい。そんなイメージを持つ人は多いのでは? 「言語学」が研究対象とする様々な分野を紹介し、興味を引くコラムを多くもりこんだ言語学の教科書。はじめての人にもことばに興味を持たせる一冊。

飯野公一/恩村由香子/杉田洋/
森吉直子 著

はじめての人の言語学

ことばの世界へ

1991年1月 978-4-87424-051-9 C3080
A5判 232頁 2420円(2200円+税)

身近な話題をもとに、言語学のおもしろさや分析の方法をやさしく解説。言語に関心を持っているすべての人におくる画期的な入門書・教科書。

上山あゆみ 著

言語の構造 音声・音韻篇

1981年6月 978-4-87424-119-6 C3081
A5判 324頁 2750円(2500円+税)

様々な言語の分析を通して言語理論を包括的に論じた言語学入門書。実際の言語資料から学習者自らが分析。知識としてではなく方法としての言語学が身に付く。

柴谷方良／影山太郎／田守育啓 著

言語の構造 教授資料

1983年6月 978-4-87424-112-7 C3081
A5判 128頁 1100円(1000円+税)

言語の構造シリーズの資料篇。より深く理解したい方のために。

柴谷方良／影山太郎／田守育啓 著

シリーズ記述文法

編集委員会：小林正人／澤田英夫／下地理則／千田俊太郎／星泉／
山越康裕／米田信子／渡辺己

執筆者自らが現地調査に赴き、そこで得た一次資料をもとに研究し明らかにした文法体系をまとめた、いわゆる少数言語の記述文法書のシリーズ。音韻論も含めた対象言語の文法全体を、専門性を保ちつつも当該言語の専門家でなくとも理解できるように記述する。

1 南琉球宮古語伊良部島方言

2018年3月 978-4-87424-760-0 C3380
A5判 368頁 5940円(5400円+税)

南琉球宮古語伊良部島方言を音韻から品詞、構文に至るまで体系的に記述した文法書。この方言が有する魅力に満ちた言語現象に内の一貫性を持たせつつ説明を加えた。言語学の面白さを伝える一冊。第47回金田一京助博士記念賞受賞。

下地理則 著

2 パラウク・ワ語

2020年3月 978-4-87424-829-4 C3380
A5判 360頁 5940円(5400円+税)

中国雲南省で話されるパラウク・ワ語（オーストロアジア語族パラウン語派）の本格的な文法書。類型論的に孤立語でありながら文法関係を示す標識が少なからず存在する点で興味深いこの言語を、多数の例文を挙げながら記述・説明する。

山田敦士 著

シリーズ言語対照

中川正之 / 西光義弘 / 益岡隆志 編

日本語を諸外国語と対照することにより、日本語だけをみていては見えにくいところに光をあて、言語の一般的性質を解明する。日本語教育などの言語教育にも資するシリーズ（8は未刊）。

1 音声文法の対照

2007年6月 978-4-87424-383-1 C3080
A5判 220頁 3300円(3000円+税)

【目次】序 定延利之／レキシカルな韻律とフレーザルな韻律の関係—日本語共通語・新見市方言・中国語・マテング語の対照— 定延利之ほか／発話態度の文化的特性と「偽の友達」—一日仏語の対照研究を通して— 昇地崇明ほか／ほか

中川正之 / 定延利之 編

4 自動詞・他動詞の対照

2010年6月 978-4-87424-485-2 C3080
A5判 248頁 3300円(3000円+税)

【目次】他動性のプロトタイプとその拡張におけるバリエーション プラシヤント パルデシ・西光義弘／マラーティー語における他動性のスペクトル プラシヤント パルデシ／ほか

西光義弘 / プラシヤント・パルデシ 編

7 移動表現の類型論

2017年2月 978-4-87424-722-8 C3080
A5判 384頁 5060円(4600円+税)

【目次】移動表現の類型に関する課題 松本曜／英語における移動事象表現のタイプと経路表現 松本曜／ハンガリー語の移動表現 江口清子／ネワール語の移動表現 松瀬育子／中国語の移動表現 Christine LAMARRE／ほか

松本曜 編

9 韓日使役構文の機能的類型論研究

2006年10月 978-4-87424-362-6 C3080
A5判 323頁 4180円(3800円+税)

【目次】第一部 対格言語と能格性／第二部 使役構文の機能論的アプローチ／第三部 動詞基盤の文法から名詞基盤の文法へ

鄭聖汝 著

10 明晰な引用、しなやかな引用

2009年12月 978-4-87424-465-4 C3082
A5判 288頁 4180円(3800円+税)

【目次】話法をどのように眺めるか／英語の話法／日本語の話法／直接話法に見る節結合の類像性：英語と日本語と大阪方言をもとに／話法の談話文法：先行研究との対話

山口治彦 著

日中理論言語学の新展望

影山太郎／沈力 編

日本語と中国語というアジアの2大言語の観点から一般言語学に寄与し得る学術的提言を行うことを目指し、また日中両国の研究者の交流を促進するという社会的な目的をもって編まれた論文集のシリーズ。全3巻(完結)。

日中理論言語学の新展望1 統語構造

2011年12月 978-4-87424-540-8 C3080
A5判 240頁 3520円(3200円+税)

影山太郎／沈力 編

【目次】間接受身文の事象と統語構造について 星英仁／壁塗り構文と視点の転換 岸本秀樹／心理副詞の修飾構造 伊藤さとみ／副詞と主語の語順から見た中国語節左方周縁部の階層構造 孫猛・小泉政利／ほか

日中理論言語学の新展望2 意味と構文

2012年4月 978-4-87424-549-1 C3080
A5判 208頁 3520円(3200円+税)

影山太郎／沈力 編

【目次】テンスの有無と事象の叙述様式—日本語と中国語の対照— 井上優／付加詞主語構文の属性叙述機能 影山太郎・沈力／Nノコトダカラ構文の意味分析 益岡隆志／コビュラ文の諸相 風間伸次郎／ほか

日中理論言語学の新展望3 語彙と品詞

2012年6月 978-4-87424-553-8 C3080
A5判 280頁 3960円(3600円+税)

影山太郎／沈力 編

【目次】ヴォイスの複合—記述の歴史と現在— 齊木美知世・鷲尾龍一／日本語における名詞性—名詞らしさの境界と段階— 加藤重広／フィリピン諸語の品詞—日本語との比較— 北野浩章／ほか

韓国語教育論講座

野間秀樹 編著

韓国語教育と韓国語学のための、日本語で書かれたはじめての総合的な講座。各巻平均700ページを超え、基礎的な内容から最先端の研究成果までを、最大限に記述。南北の言語の違い、方言や言語史も照らす。全4巻(完結・品切あり)。

韓国語教育論講座 第1巻

2007年4月 978-4-87424-374-9 C1387
A5判 727頁 5170円(4700円+税)

野間秀樹 編

【目次】試論：ことばを学ぶことの根拠はどこにあるのか 野間秀樹／日本における韓国語教育の現在 小栗章／日本における韓国語教育の歴史 野間秀樹・中島仁／韓国における韓国語教育の現在 関賢植／ほか

韓国語教育論講座 第2巻

2012年10月 978-4-87424-566-8 C1387
A5判 864頁 6380円(5800円+税)

野間秀樹 編

【目次】文法論からの接近 松尾勇／文法基礎論
野間秀樹／学習文法項目論 矢野謙一／韓国語教育と話しことばの文法 権在一／文をめぐる
野間秀樹／文の階層構造 野間秀樹／用言の連体形と連体節をめぐる 中島仁／ほか

韓国語教育論講座 第3巻

2018年1月 978-4-87424-754-9 C1387
A5判 704頁 5720円(5200円+税)

野間秀樹 編

【目次】〈対照する〉ということ—言語学の思考原理としての〈対照〉という方法— 野間秀樹／形態論的類型論とその発展—日本語・韓国語の膠着語性の観点から— 峰岸真琴／受動表現の類型と起源 鷲尾龍一／ほか

土屋俊 言語・哲学コレクション

土屋俊

言語、哲学、情報処理、図書館論とジャンルの垣根を越えて常に時代と向き合い、時に厳しい問題提起を行い、その時々々の学界の中心にいた著者による著作集。各巻には序としてその論文が書かれた背景などを書き下ろす。全6巻(3,6は未刊)。

1 真の包括的な言語の科学

2008年12月 978-4-87424-433-3 C3310
A5判 420頁 4180円(3800円+税)

土屋俊 著

「哲学の仕事は常にその時代の出来事・問題に真面目につきあうことであった」 図書館論、情報化社会論で発信と行動を続ける著者の出発点となった「言語という謎」に迫る。

2 心の科学の可能性

2009年5月 978-4-87424-440-1 C3310
A5判 420頁 4180円(3800円+税)

土屋俊 著

計算機、人工知能、脳科学が進歩し「認知科学」なる科学が勃興する中、「心」と呼ばれる出来事に関して行われた、学問史的、論理的考察を収録。哲学の関心が「言語」から「心」に移行した1980、90年代における問題を整理。

4 なぜ言語があるのか

2009年9月 978-4-87424-455-5 C3310
A5判 436頁 4180円(3800円+税)

土屋俊 著

言語、論理学を巡る哲学的考察を収めるとともに、20世紀においてその考察に寄与した哲学者たちについて論じた。言語行為の概念が哲学から経験科学へ咀嚼されている段階で忘れられているかもしれない論点を明示。

5 デジタル社会の迷いと希望

2011年8月 978-4-87424-528-6 C3310
A5判 401頁 4180円(3800円+税)

科学、技術、知識の歴史的、哲学的理解への貢献を念頭に置きつつ、インターネット時代の倫理的問題に迫る。【目次】情報倫理／デジタル化と言語研究／インターネット／科学技術

土屋俊 著

言語学専門

「させていただく」大研究

2022年12月 978-4-87424-924-6 C3081
A5判 332頁 3960円(3600円+税)

新刊

なぜ皆、こんなにも「させてください」いるのか？ 敬意不足が気になってつい使ってしまう現代人に贈る論文集。時空を旅し、辞書から漫才、食べログ、歌詞など探索し、「一人勝ち」の原動力を考えながらその正体に迫る。

椎名美智／滝浦真人 編

意味がよくわかるようになるための言語学 体系機能言語学への招待

2022年6月 978-4-87424-872-0 C3080
A5判 328頁 4950円(4500円+税)

新刊

近年の体系機能言語学的研究の発達と展開を射程におさめながら、これまでの翻訳書および英語を焦点とする論考がとらえなかった体系機能言語学とその応用性を書き下ろす。体系機能言語学の代表的研究者による豪華競演。

照屋一博 編 クリスチャン・マティスン／照屋一博／
ジョン・バイトマン／奥泉香／ハイジ・バーンズ／
M.A.K.ハリデー 著 照屋一博／水澤祐美子／奥泉香 訳

点と線の言語学

2021年11月 978-4-87424-875-1 C3080
A5判 288頁 3740円(3400円+税)

言語類型から見た日本語の本質

多くの面では対照的な英語と日本語の文法・意味・語彙・形態・表現法など言語構造の違いを、〈点(個)〉と〈線(つながり)〉という観点から整理しなおす。著者の過去50年近くの研究の集大成となる1冊。各章末尾に練習問題を附属。

影山太郎 著

フランス語の話し言葉における舌打ち音の研究

2021年2月 978-4-87424-852-2 C3085
A5判 264頁 4620円(4200円+税)

日本語では不快感を表す舌打ちと同じ音がフランス語では談話構成や聞き手目当てな「働きかけの機能」を持つことを明らかにする。また日本人フランス語学習者とフランス語話者間でコミュニケーション上の誤解が生じる原因も検討する。

森田美里 著

レキシコン研究の現代的課題

2021年4月 978-4-87424-860-7 C3081
A5判 240頁 4620円(4200円+税)

長年の積み上げがある課題を追究するとき全体像をつかむには時間がかかる。本書ではレキシコン研究のホットな課題、最新の成果を著すと同時に各論文で展望も述べており、読者がそのテーマで研究を始める際の一助となるよう努めた。

岸本秀樹 編

レキシコン研究の新たなアプローチ

2019年2月 978-4-87424-787-7 C3081
A5判 240頁 4070円(3700円+税)

「レキシコン」とは「語彙・辞書」をさすが、語彙論にとどまらず語形成、ひいては文法全体を包括する幅広い分野に及ぶ。従来主流だった方法論を超える新たな研究手法が求められている昨今、今後のレキシコンの方向性を示唆する。

岸本秀樹 / 影山太郎 編

レキシコンの現代理論とその応用

2019年11月 978-4-87424-818-8 C3081
A5判 208頁 3850円(3500円+税)

現代理論からレキシコンを観察すると今までは見えなかった語彙の側面がわかる可能性がある。いくつかの理論的な枠組みから経験的な事実を分析して、レキシコンとはどのようなものであるか、従来より明確な形で問題設定を行い論じた。

岸本秀樹 編

中国朝鮮族の言語使用と意識

2019年11月 978-4-87424-819-5 C3087
A5判 352頁 4950円(4500円+税)

中国東北地方に住む中国朝鮮族の言語と使用意識について、著者が2014年以降、単身現地を巡って独自に行った調査をもとに記述言語学的・社会言語学的観点から分析を行う。平成30年度新村出記念財団、刊行助成を受けて刊行。

高木丈也 著

スペイン語のムードとモダリティ 日本語との対照研究の視点から

2019年6月 978-4-87424-799-0 C3087
A5判 168頁 3520円(3200円+税)

スペイン語の叙法選択について、日本語学におけるモダリティ研究の成果を援用し、新たな規則を提案する。そして電子コーパスやインフォーマント調査を活用し、その規則の妥当性を検証する。スペイン語研究者必読の1冊。

福嶋教隆 著

中国語の非動作主卓越構文

2018年9月 978-4-87424-778-5 C3087
A5判 200頁 2970円(2700円+税)

語彙意味論の枠組みから中国語の非動作主卓越構文（結果複合動詞構文、双数量構文、存現文）における項の具現化を考察する。理論面だけでなく経験面で興味深い事実を提示することで、言語の普遍性と特殊性の探求に貢献する。

于一楽 著

機能文法による日本語モダリティ研究

2016年12月 978-4-87424-714-3 C3081
A5判 336頁 4950円(4500円+税)

角岡賢一 編著 飯村龍一/五十嵐海理/
福田一雄/加藤澄 著

ハリデーの選択体系機能文法の枠組みによって日本語モダリティを分析する。モダリティを「文から命題を除いた部分」と捉えるのではなく、「肯否極性の中間領域に位置するもの」と定義し、日本語モダリティを体系化する試み。

言語の主観性

2016年6月 978-4-87424-699-3 C3080
A5判 224頁 3740円(3400円+税)

認知とポライトネスの接点

人は事態をどのように捉え、そしてそれをどのように言語化するのか。そのプロセスに関係する「主観性」「認知」「ポライトネス」をキーワードに、従来の記述文法研究で扱われてきた文法現象をよりプラグマティックに分析する。

小野正樹/李奇楠 編

有対動詞の通言語的研究

2015年12月 978-4-87424-679-5 C3080
A5判 488頁 5060円(4600円+税)

日本語と諸言語の対照から見えてくるもの

ブラシャント・パルデシ/桐生和幸/
ハイコ・ナロック 編

言語学においてホットなテーマであり続ける他動性について、30を超える言語でのその派生の方向性や特徴などについて記述・分析。また日本語との対照を通してその内実を探る。巻末に現代日本語自他対一覧表を掲載。

トートロジーの意味を構築する

2012年12月 978-4-87424-565-1 C1080
四六判 432頁 3080円(2800円+税)

「意味」のない日常言語の意味論

あなたのまわりにいる日本語が通じない困った人たち。彼らにはなぜ「意味」が通じないのか。明晰な論述により著者が描き出すコミュニケーションの実像は、言語と人間に関心をもつ人すべてを瞠目させずにはおかない。

酒井智宏 著

イベント意味論と日英語の構文

2012年6月 978-4-87424-557-6 C3080
A5判 216頁 3300円(3000円+税)

言語のしくみに「イベント（事象・出来事）」がどのように関わっているかについて示す試み。イベントが関与する日英語の構文について考察し、その性質を明らかにする。

井川壽子 著

属性叙述の世界

2012年3月 978-4-87424-546-0 C3080
A5判 304頁 4180円(3800円+税)

これまであまり取り上げられてこなかったモノの性質・特性・属性に注目。標準日本語だけでなく諸方言や外国語も視野に入れ、従来の動詞中心の言語学では見えなかった言語の側面に光を当てる。新しい言語研究の視界を拓く一冊。

影山太郎 編

音声文法

在庫僅少

2011年3月 978-4-87424-507-1 C3080
A5判 272頁 4180円(3800円+税)

音声・文法・教育の垣根を越えた「音声文法」研究の新展開。1部 音声と教育／2部 談話と場面／3部 調音と韻律。好評の『文法と音声』シリーズを発展、時代の要請に応えるべくテーマに教育も加えより充実した内容に。

杉藤美代子 編

チュルク語南西グループの構造と記述

トルコ語の語形成と周辺言語の言語接触

2010年11月 978-4-87424-506-4 C3080
A5判 368頁 6380円(5800円+税)

チュルク語南西グループの語彙構造および統語構造について、全体像を概観。理論的な諸問題を検討しつつ、今まで明らかにされていない言語構造の記述を試みる。第一部 トルコ語の構造／第二部 チュルク語南西グループの記述

栗林裕 著

ことばの対照

2010年2月 978-4-87424-467-8 C3080
A5判 368頁 4620円(4200円+税)

西光義弘氏のライフワークである「ことばの対照」をテーマとした論文集。文体論、類型論、音韻論、文法論、英語教育などの各分野から、第一線の研究者による論文24編を収録。言語の対照研究が持つ広がり可能性を示す。

岸本秀樹 編

中国語・日本語音声の実験的研究

2010年1月 978-4-87424-466-1 C3080
A5判 264頁 4620円(4200円+税)

中国語と日本語の発音と中国語の韻律に関する6つのテーマについて音声実験装置を使用し分析した。それぞれの学習者が入門の段階で戸惑うような、いわば基本的な音声の問題点の考察に重点をおき、定説の補強・修正を試みる。

朱春躍 著

世界の言語と日本語 改訂版

言語類型論から見た日本語

2009年5月 978-4-87424-448-7 C3080
A5判 352頁 3300円(3000円+税)

日本語は特殊な言語ではない。世界の諸言語と日本語を比較し、幅広い視野から日本語を見直し、同時に文法の考え方を学習する。1991年の初版から18年、増刷を重ねた言語学の定番書が改訂。

角田太作 著

慣用連語とコロケーション

コーパス・辞書・言語教育への応用

2009年4月 978-4-87424-441-8 C3082
A5判 336頁 4180円(3800円+税)

「語」から「連語」へ：辞書学・語彙研究の新しいアプローチを探る。慣用連語(phraseology)／コロケーション研究の基本書の邦訳。コーパス言語学、言語教育、言語工学、言語文化に関心を持つ全ての人に。

A.P.Cowie 編 南出康世／
石川慎一郎 監訳

ヴォイスの対照研究

東アジア諸語からの視点

2008年11月 978-4-87424-432-6 C3080
A5判 200頁 4180円(3800円+税)

東アジア諸語のヴォイスをめぐる対照研究の精華。日本語、北京語、朝鮮語、ベトナム語、モンゴル語、さらには中国語諸方言、古典日本語、西欧諸語をも考察対象に加え、ヴォイスの普遍性と多様性に迫る論文集。

生越直樹/木村英樹/鷲尾龍一 編著

ことばのダイナミズム

2008年9月 978-4-87424-423-4 C3080
A5判 350頁 4180円(3800円+税)

多くの言語研究者を魅了する「言語の動的側面」を探究。【目次】第1部 談話のダイナミズム/第2部 レトリックのダイナミズム/第3部 語の分析/第4部 文法の分析/第5部 自己表現の分析/第6部 伝統的研究・史的変化

森雄一/米山三明/山田進/西村義樹 編

Current Issues in the History and Structure of Japanese

在庫僅少

2007年12月 978-4-87424-405-0 C3081
A5判 403頁 5170円(4700円+税)

Bjarke Frellesvig/Masayoshi Shibatani/
John Charles Smith 編

2004年神戸で開かれた第2回"Oxford-Kobe Linguistics Seminar"での研究発表を基に加筆修正された論文集。【目次】Reference time, temporal adverbials, and the tense/aspect interface in Japanese Wesley M. Jacobsen/ほか

他動性の通言語的研究

在庫僅少

2007年11月 978-4-87424-406-7 C3080
A5判 388頁 4620円(4200円+税)

言語学上の大きなテーマのひとつである「他動性」。類型論の立場から、様々な言語における他動性の研究を広範囲に集めた。【目次】序章 他動性の研究の概略 角田太作/マヤ諸語にみる間接構成素の表現 八杉佳穂/ほか

角田三枝/佐々木冠/塩谷亨 編

Hidden and Open Conflict in Japanese Conversational Interaction

在庫僅少

2004年5月 978-4-87424-294-0 C3080
A5判 312頁 4180円(3800円+税)

邦題：日本語の会話の相互作用におけるコンフリクトと明白なコンフリクト【目次】Hidden and Open Conflict in Japanese Conversational Interaction: An Introduction/Managing Topics of Conversation in Japanese/ほか

Polly Szatrowski 編

日英語対照による英語学演習シリーズ

西光義弘 編

『日英語対照による英語学概論』の各章を発展させて誕生したシリーズ。より広範囲な現象について豊富で具体的な用例に解説を加えている。言語学や英語学、国語学などを専攻する学部3、4年生対象。品切れあり（6、7は未刊）。

1 音声学・音韻論

1998年3月 978-4-87424-156-1 C3081
A5判 180頁 2200円(2000円+税)

窪園晴夫 著

日英語の音声構造と音韻構造の共通性と相違を、最新の研究成果を含めて解説。【目次】言語の研究と音声の研究／音声産出の仕組み／音素と音素体系／音節とモーラ／語アクセント／文の発音／練習問題／ほか

8 意味論2

1998年11月 978-4-87424-161-5 C3081
A5判 208頁 2200円(2000円+税)

認知意味論

在庫僅少

【目次】第三部 認知意味論（認知意味論とそのアプローチの特徴／範疇化とプロトタイプ効果／認知モデル／認知範疇／意味の習得の説明に向けて／認知文法／メタファー理論／ほか）

杉本孝司 著

英語学入門

映画でひもとく英語学

2022年11月 978-4-87424-917-8 C1082
A5判 260頁 2420円(2200円+税)

新刊

倉田誠 編

英語学で扱われる諸分野の基本的な109の項目を映画・海外ドラマのセリフで学ぶ。見開きページでコンパクト、知りたい知識にアクセスできる一冊で、初学者・教員・映画ファンへ贈る。前身は『映画で学ぶ英語学』（2011年）。

映画で学ぶ英語学

2011年1月 978-4-87424-509-5 C1082
A5判 238頁 2200円(2000円+税)

倉田誠 編

英語学という学問と、映画という娯楽を結びつけた英語学習書。300以上の映画から学問的に興味深いセリフを厳選、現象ごとに分類し解説を加えた。本書を更新したものに『映画でひもとく英語学』（2022年）がある。

英語教師がおさえておきたい 音声・文法の基本

現代英語学入門

2021年12月 978-4-87424-861-4 C1082
A5判 224頁 2420円(2200円+税)

学習者の4技能を十分な水準にまで高めるには、教師が文法と発音を深く理解することが不可欠。そのために必要な基礎知識を簡潔かつ網羅的にまとめた。知識だけでなく実際の音声指導方法も紹介。コラムによる豆知識の提供も。

長尾純/宗宮喜代子 著 伊佐地恒久 監修

英語学が語るもの

2018年5月 978-4-87424-756-3 C1082
A5判 264頁 2420円(2200円+税)

なぜGoldだけで金メダルというのか〜英語の疑問を、英語学から紐解く。英語学でとりあげられる興味深い現象を12の分野に分け、わかりやすく紹介。歴史的な変遷にも配慮しており、英語学の面白さを感じることのできる1冊に。

米倉緯/中村芳久 編

日英対照 英語学の基礎

2013年11月 978-4-87424-600-9 C1080
A5判 224頁 1980円(1800円+税)

母語である日本語と対照することで英語への理解をより深めることができる。初学者にも理解できる平易な内容にし、分量も各章30ページ以内とセメスター制に対応。各章に設問・Further Reading掲載。

三原健一/高見健一 編

First Steps in English Linguistics (2nd edition)

英語言語学の第一歩

2004年3月 978-4-87424-277-3 C3082
B5判 168頁 1760円(1600円+税)
音声CD 1枚付

英語学・言語学にはじめてふれる学生にもわかりやすく、英語言語学の全体像を紹介。統語論、意味論、形態論、音声学・音韻論、語用論のほか、英語史、社会言語学、心理言語学、第二言語習得の全領域をカバー。

影山太郎/ブレント・デ・シェン/
日比谷潤子/ドナ・タツキ 著

日英語対照による英語学概論 (増補版)

1999年1月 978-4-87424-169-1 C3081
A5判 424頁 2750円(2500円+税)

日本語と英語の対照を基本とした初の英語学の教科書。英語学・言語学をリードする著者が最新の研究成果をおりませ、わかりやすく解説。西光義弘/影山太郎/三原健一/杉本孝司/窪菌晴夫/西村秀夫/高見健一/金水敏著。

西光義弘 編

Situation vs. Person Focus

1986年11月 978-4-87424-017-5 C3082
A5判 106頁 1760円(1600円+税)

日本語タイトル『日本語らしさと英語らしさ』。日本人の英語には、文法的には正しくても日本語らしさからぬけない英文が多い。その理由を、「出来事を状況全体として述べる日本語」、「人の視点から述べる英語」の2点に求める。

John Hinds 著 Yoshihiro Nishimitsu 注

10 Voyages in the Realms of Meaning

1986年10月 978-4-87424-016-8 C3082
A5判 168頁 1980円(1800円+税)

日本語タイトル『10日間意味旅行』。意味論・語用論・語法に関する題材を通して、英語の語彙力・表現力を増し、より鋭く正確な語感を身につけることを意図した英文テキスト。

Th. R. Hofmann/Taro Kageyama 著

日英語対照研究シリーズ

柴谷方良 / 西光義弘 / 影山太郎 編

言語理論の多様化と急速な展開、日本語研究の興隆。この2つの流れの合流点に見られる成果を広く世に問い、批判・検討を通して日本語・英語への理解を深めるとともに、理論的問題点についての論議を活性化させるべく企画されたシリーズ。品切れあり。

8 統語構造と文法関係

2005年2月 978-4-87424-316-9 C3081
A5判 338頁 4620円(4200円+税)

日本語と英語の統語構造と文法関係に焦点をあて、両言語の共通する特性は何かということを経験的なデータを中心として考察。2つの言語が基本的な枠組みにおいて共通している部分が多いことを指摘する。

岸本秀樹 著

英語学専門

前置詞byの意味を知っていると は何を知っていることなのか

多義論から多使用論へ

2019年7月 978-4-87424-804-1 C3082
A5判 272頁 4620円(4200円+税)

英語学習者が前置詞を使いこなせるようになるには？ この問いに認知言語学の見地から回答。byの使用を可能にするのは「どんな場面でどんな語句・構文と共に用いるとどんな内容が伝達できるのか」という知識であることを示す。

平沢慎也 著

英語の命令文

神話と現実

2017年6月 978-4-87424-734-1 C3082
A5判 184頁 2420円(2200円+税)

英語の命令文を解説する。英語の命令文についてあまり知られていなかった様々な現象を紹介し認知言語学と談話機能言語学の立場から分析し、さらに英語の間接指令文との比較と日本語の命令形および依頼形との比較も行う。

高橋英光 著

英語否定文の統語論研究

2007年11月 978-4-87424-403-6 C3082
A5判 312頁 4180円(3800円+税)

索性照合と介在効果

英語の否定文に共通する構造を、言語表現の認可に関する介在効果に着目しつつ、生成文法のミニマリスト・プログラムのアプローチを用いて分析。生成文法の進展の方向の妥当性を裏付ける。

西岡宣明 著

日英比較 動詞の文法

1995年8月 978-4-87424-106-6 C3081
A5判 280頁 5060円(4600円+税)

吉川千鶴子 著

日本語から英語動詞の振る舞いを眺め、暗記式文法の代わりに、説明でき応用予測が可能な日本人に即した英語文法を考える。フィルモアの格理論と三上・寺村の文法論を用いて、系統の離れた日・英語を比較を試みた。

認知言語学入門

認知言語学とは何か

2018年6月 978-4-87424-769-3 C1081
A5判 252頁 2640円(2400円+税)

あの先生に聞いてみよう

「認知言語学とは何か」「なぜこんなことを問題にするのか」認知言語学を考える上で根本となる11の問題について紐解いていく。西村義樹・長谷川明香・野村益寛・松本曜・早瀬尚子・森雄一・大橋浩・長谷部陽一郎・岡田慎之・大堀壽夫・本多啓・高橋英光+名著解題

高橋英光/野村益寛/森雄一 編

認知日本語学講座

山梨正明/吉村公宏/堀江薫/靄山洋介 編

従来の認知言語学の入門・研究書は、英語の分析が中心となっており、日本語の分析を中心とするものは数少ない。この点を考慮し、認知言語学の方法論と研究法を、主に日本語の分析に適用した研究書として企画。全7巻。

1 認知言語学の基礎

2021年9月 978-4-87424-869-0 C3080
A5判 304頁 3960円(3600円+税)

碓井智子/田村幸誠/安原和也 著

最先端の知見をも含めた認知言語学の多種多様な基礎概念を、正確に且つわかりやすく読者に伝達するとともに、「認知日本語学講座」第2巻から第7巻で展開される「認知言語学的観点からの日本語分析」への橋渡しを行う。

2 認知音韻・形態論

2013年11月 978-4-87424-612-2 C3080
A5判 216頁 3520円(3200円+税)

日本語の音韻・形態論の研究の深化へ。認知言語学の新たな展開。ネットワーク分析、構文文法、フレーム意味論、意味地図、大規模コーパスなど、認知言語学の最新の研究成果や分析手法を取り入れ、日本語の事例分析を試みる。

李在鎬/村尾治彦/浅尾仁彦/奥垣内健 著

3 認知統語論

2022年1月 978-4-87424-888-1 C3080
A5判 384頁 4950円(4500円+税)

新刊

認知言語学における構文の概念と分析手法から、文を超え談話も含めた上で構文をどのように分析記述できるのか。Ronald W. Langackerの提唱する認知文法の枠組みを用いて日本語および他言語の文法現象の分析を試みる。

町田章/木原恵美子/小熊猛/井筒勝信 著

4 認知意味論

2019年4月 978-4-87424-785-3 C3080
A5判 296頁 4070円(3700円+税)

認知言語学の核心とも呼ぶべき認知意味論の研究書。古代からの意味に関わる議論の中でその歴史を紐解き、その上で、カテゴリー論、意味変化と否定の問題といった、認知意味論にとって極めて重要なテーマに迫る。シリーズ第5回配本。

大月実/進藤三佳/有光奈美 著

5 認知語用論

2016年9月 978-4-87424-708-2 C3080
A5判 292頁 4070円(3700円+税)

発話やテキスト・談話の分析に、認知語用論の研究姿勢が有効であることを示す。さらに、社会認知語用論による発話理解モデル、一般的認知能力と語用論的解釈、語りの語用論といった、最新の認知言語学の視点から見た成果を紹介する。

小山哲春/甲田直美/山本雅子 著

6 認知類型論

2015年10月 978-4-87424-671-9 C3080
A5判 352頁 4620円(4200円+税)

認知言語学と多くの理論的な前提を共有する機能主義的言語類型論の研究書。役割指示文法の意味・統語論の概説・適用に加え、言語類型論を踏まえた北海道方言の形態統語論の研究、大規模データベースによる定量的言語類型論も紹介。

中村渉/佐々木冠/野瀬昌彦 著

7 認知歴史言語学

2013年3月 978-4-87424-587-3 C3080
A5判 272頁 3850円(3500円+税)

歴史言語学で伝統的に問われて続けてきたトピックを、認知言語学の視点から捉え直す。「文法化」「(間)主観性」及び新たな仮説から、認知と歴史言語学の融和をめざし、日本語の言語変化の動機付けを考察。

金杉高雄/岡智之/米倉よう子 著

認知言語学専門

認知文法研究

主観性の言語学

2019年12月 978-4-87424-821-8 C3080
A5判 472頁 6160円(5600円+税)

中村芳久 著

認知文法理論の研究成果をまとめた著者研究の集大成。認知文法のエッセンスである「捉え方」を探究し、Iモード、Dモードという認知モードの存在の重要性について論じる。さらに、認知と言語進化、認知と言語類型の関係も議論する。

認知言語学を拓く

2019年10月 978-4-87424-813-3 C3080
A5判 336頁 4950円(4500円+税)

森雄一/西村義樹/長谷川明香 編

認知言語学の外部からの刺激により、その研究を展開させようという試み。第1部 フィールド言語学と認知言語学/第2部 中国語研究と認知言語学/第3部 語用論と認知言語学の接点/第4部 言語変化と認知言語学。14篇を収録。

認知言語学を紡ぐ

2019年10月 978-4-87424-814-0 C3080
A5判 376頁 4950円(4500円+税)

森雄一/西村義樹/長谷川明香 編

研究手法、言語現象の面で今までの蓄積を活かしつつ、新たな認知言語学の世界を創りあげようという試み。第1部 規則性と変則性のあいだ/第2部 認知意味論の諸相/第3部 構文論の新展開/第4部 認知言語学から見た日本語文法

メンタル・コーパス

母語話者の頭の中には何があるのか

2017年7月 978-4-87424-735-8 C1080
A5判 536頁 5060円(4600円+税)

ジョン・R.テイラー 著 西村義樹/平沢慎也/
長谷川明香/大堀壽夫 編訳 古賀裕章/
小早川暁/友澤宏隆/湯本久美子 訳

The Mental Corpus (Oxford 2012年) の日本語版。こころの中の「コーパス」で「言葉とは何か」を探究する。これからの言語研究が取り組むべき新たな領野を切り開くだけでなく、英語教育にも大きな示唆に富む。

新版 推論と照応

照応研究の新展開

2017年11月 978-4-87424-750-1 C3081
A5判 192頁 2970円(2700円+税)

山梨正明 著

再版が待ち望まれていた『推論と照応』が15年ぶりに復刊。認知言語学に関わる照応研究の動向を論じた50頁にわたる論考「照応研究の新展開—認知的パースペクティヴ—」も加え、久しぶりの方にも、新しい読者にも刺激ある1冊に。

日本語のメタファー

2011年5月 978-4-87424-512-5 C3081
A5判 374頁 3300円(3000円+税)

「明日の光を浴びる」。この表現から前向きなイメージを頭に描くのはなぜか。日本語のメタファー表現を、認知メタファー理論の新しい枠組みである、身体性メタファー理論を使用して体系的に分類・分析し、そのメカニズムに迫る。

鍋島弘治朗 著

社会言語学入門

社会言語学の枠組み

2022年11月 978-4-87424-919-2 C3081
A5判 224頁 2420円(2200円+税)

新刊

社会言語学という学問の全体が論理的にわかるよう、変異を扱う方向と談話を扱う方向を組みあわせる体系的な枠組みを採用した新しい入門書。各章に【推薦図書】と【調査の課題】があり、大学生向けテキストに最適。もちろん独習にも。

井上史雄／田邊和子 編著

社会志向の言語学

2017年11月 978-4-87424-747-1 C1080
A5判 240頁 1980円(1800円+税)

豊富な実例と実証研究から学ぶ

なぜ言葉は変化するのか？ 言語と社会要因との関わり、変化が起こる原因とメカニズムを解き明かす。ドラマ・スポーツからの具体例から実際の言語調査までをわかりやすく紹介し、文化と言語のつながりを探る。言語学の入門書に最適。

南雅彦 著

言語と文化

2009年11月 978-4-87424-459-3 C3080
A5判 372頁 3300円(3000円+税)

言語学から読み解くことばのバリエーション

言語とは何か、社会と言語と人間はどのように関わっているのか。ポップカルチャーやスポーツなど文化に関わる例を数多く収録、そこから言語と文化のつながりを探る。社会言語学・心理言語学・言語人類学の研究成果を平易に解説。

南雅彦 著

社会言語学の展望

2006年3月 978-4-87424-345-9 C3081
A5判 262頁 2420円(2200円+税)

社会言語学とはどういう学問なのか。これまでどのような問題に取り組み、どのような成果を上げてきたのか。現在どのような課題を残しているのか。第一線で活躍する研究者によって書き下ろされた、新しい社会言語学入門。

真田信治 編

ディスコース

談話のおりなす世界

1999年4月 978-4-87424-172-1 C3081
A5判 248頁 2640円(2400円+税)

橋内武 著

渾沌としていて独自のアプローチによる研究が多い談話分析を、特定の立場に片寄らず全体をみわたした概説書。日々の言語生活を見つめ直し、会話のしくみや文章のはたらきを体系的に考えることが、言語研究の一領域になりうる。

実践方言学講座

小林隆 編集代表

社会の中での方言の使われ方に注目し、その効果的運用について実践的に考える学問である「実践方言学」について、その分野を網羅的に取り上げた初の講座。それぞれの課題について現状を紹介し、今後のあり方や研究の方向性を示す。全3巻。

実践方言学講座 第1巻 社会の活性化と方言

2020年12月 978-4-87424-845-4 C3381
A5判 298頁 4730円(4300円+税)

経済と方言との関わりや芸術・放送における方言使用、また地方自治体などによる方言活用の取り組みといった、社会における方言のあり方を紹介し、今後の展望を示す。

半沢康／新井小枝子 編

実践方言学講座 第2巻 方言の教育と継承

2020年12月 978-4-87424-846-1 C3381
A5判 326頁 4730円(4300円+税)

学校における方言教育や方言の教材作成といった教育と方言との関わり、また昔話の語り活動などの地域社会と方言との関わりについてその実践を紹介し、今後の展望を示す。

大野眞男／杉本妙子 編

実践方言学講座 第3巻 人間を支える方言

2020年12月 978-4-87424-847-8 C3381
A5判 290頁 4730円(4300円+税)

福祉と方言との関わりや災害時における方言の役割と課題、また国際化社会での方言のあり方など、コミュニケーション手段としての方言の現状を紹介し、今後の展望を示す。

小林隆／今村かほる 編

社会言語学専門

日本語の自然会話分析

2020年8月 978-4-87424-835-5 C3081
A5判 304頁 4620円(4200円+税)

BTSJ コーパスから見たコミュニケーションの解明

国内外で活躍する気鋭の研究者が『BTSJ 日本語自然会話コーパス』を自由に料理し、ボライトネス、会話のストラテジー、会話のスタイルという点からコミュニケーションの解明をめざす。日本語コミュニケーション教育へのヒントも提示。

宇佐美まゆみ 編

参加型文化の時代におけるメディア・リテラシー

2017年10月 978-4-87424-742-6 C3037
A5判 272頁 2970円(2700円+税)

言葉・映像・文化の学習

学校教育の現場において、メディア・リテラシーをどう考え、どのように教えていけばよいのか。本書はこの問題に対し、著者が英国の教師や学習者とともに紡ぎ出した学習の記録、および実践の分析を通した提案を示す。

アンドリュー・バーン 著 奥泉香 編訳
石田喜美/田島知之/松田結貴/水澤祐美子/
村井明日香/森本洋介/和田正人 訳

話者の言語哲学

2017年4月 978-4-87424-726-6 C3081
A5判 354頁 5060円(4600円+税)

日本語文化を彩るバリエーションとキャラクター

日本のポピュラーカルチャーの談話分析を長年研究してきた著者が「言語行為をする主体=話者とは何か」に迫る。キャラクターとキャラの言語使用を分析し、主体・話者という概念、ひいては言語行為をする私達自身の理解を試みる。

泉子・K・メイナード 著

コミュニケーションを枠づける

2017年2月 978-4-87424-723-5 C3080
A5判 304頁 4070円(3700円+税)

参与・関与の不均衡と多様性

日常の相互行為(やりとり)に参加するとき、意識しようとすまいと私たちはある種の枠(フレーム)を形成する。この「参与枠組み」を、単なる情報伝達の域を超え、有象無象の関わりの中から立ち現れるものと捉え、再定義する。

片岡邦好/池田佳子/秦かおり 編

インターカルチュラル・コミュニケーションの理論と実践

2016年3月 978-4-87424-687-0 C3081
A5判 320頁 4180円(3800円+税)

三牧陽子/村岡貴子/義永美央子/
西口光一/大谷晋也 編

言語・文化・言語教育に関する種々のテーマのもとで、インターカルチュラル・コミュニケーションにおける言語現象といったミクロな問題から、学校や職場、社会や国家が関与するマクロな問題まで、研究課題を提起し議論を展開する。

ディスコースを分析する

社会研究のためのテキスト分析

2012年2月 978-4-87424-542-2 C3080
A5判 368頁 4180円(3800円+税)

ノーマン・フェアクラフ 著 日本メディア
英語学会談話分析研究分科会 訳

Norman Fairclough 著『Analysing Discourse』
(Routledge, 2003) の日本語版（全訳）。社会批判
を志す全ての研究者におくる、批判的ディスコー
ス分析の実践的入門書。

ディスコース分析の実践

メディアが作る「現実」を明らかにする

2016年11月 978-4-87424-711-2 C3081
A5判 224頁 2970円(2700円+税)

石上文正/高木佐知子 編著 稲永知世/
相田洋明/冨成絢子/仲西恭子 著

様々なメディアがことばを用いて構築している
「現実」が、いかなる姿をしているのかを、批判
的談話（ディスコース）分析の手法、とくにフェ
アクラフの理論を用いて明らかにしようとする試
み。『ディスコースを分析する』の実践編。

文法・談話研究と日本語教育 の接点

阿部二郎/庵功雄/佐藤琢三 編

2015年4月 978-4-87424-653-5 C3081
A5判 360頁 4620円(4200円+税)

「文法、談話の研究と日本語教育を結びつける」
という課題に挑んだ15人の執筆者による最新の
研究成果を示した論文集。日本語学・日本語教育
双方にとって示唆に富む論が満載。巻末に砂川有
里子・白川博之両氏による対談を収録。

マイナスの待遇表現行動

対象を低く悪く扱う表現への規制と配慮

2015年3月 978-4-87424-645-0 C3081
A5判 288頁 4070円(3700円+税)

西尾純二 著

近年の日本社会において、マイナス待遇表現（対
象を低く悪く扱う表現）はどのように行われ、ど
んな多様性をもち、どんな変化が起きているの
か。社会に暮らす人々は、対象を「上手く」マイ
ナスに待遇することが求められている。

解放的語用論への挑戦

文化・インターアクション・言語

2014年4月 978-4-87424-620-7 C3080
A5判 200頁 1980円(1800円+税)

井出祥子/藤井洋子 編

多言語比較可能な映像談話データ、ミスター・
オー・コーパスを使用し、挑戦的な研究に取りく
む。文法現象の比較からの文化比較、「場の考え」
の提示、視線による観察、談話行動の背後のメカ
ニズムを求める試みなど。6編を収録。

談話論と文法論

日本語と韓国語を照らす

2013年10月 978-4-87424-601-6 C3081
A5判 336頁 3850円(3500円+税)

在庫僅少

〈談話論〉と〈文法論〉。その2つの統合された平
面を、日本語と韓国語を照らす対照言語学の中に
据える試み。圧倒的な量と質の言語事実に基礎を
置き、理論的な枠組みや諸概念を最も深いところ
から照らす。

金珍娥 著

ポライトネスの談話分析

2013年6月 978-4-87424-592-7 C3081
A5判 328頁 4180円(3800円+税)

初対面コミュニケーションの姿としくみ

初対面のとき、人々はどのように話題を選び、会話を遂行しているのだろうか。また、そこにはどのような配慮が働いているのであろうか。二者間の対面会話から、ポライトネス理論を用いて多様な観点で初対面会話を実証的に分析。

三牧陽子 著

講義の談話の表現と理解

2010年3月 978-4-87424-470-8 C3081
A5判 320頁 4180円(3800円+税)

大学の講義の表現と理解の実態に迫る日本語の文章・談話論の新展開。講義の談話における双方向性のコミュニケーションを表現と理解の両面から解明する論文集。

佐久間まゆみ 編

三者面接調査におけるコミュニケーション

2010年3月 978-4-87424-469-2 C3081
A5判 176頁 2750円(2500円+税)

相互行為と参加の枠組み

三者面接調査(調査者1名・回答者2名)の談話をデータとしたコミュニケーション行動研究。一対一の調査では見られない、回答者間に起こる各種の相互行為から、調査者も含めた三者間の相互行為へと視点を広げ、その談話行動を分析。

熊谷智子/木谷直之 著

言語行動における「配慮」の諸相

2006年3月 978-4-87424-338-1 C3081
A5判 193頁 2750円(2500円+税)

言語生活における「配慮」を、待遇表現や(普通の)表現に至る前の意識や姿勢をも視野に含めて様々な諸相から分析。アンケート・面接調査に基づいた社会言語学的調査の報告書。

国立国語研究所 編

情意の言語学

2000年3月 978-4-87424-185-1 C3081
A5判 432頁 4180円(3800円+税)

「場交渉論」と日本語表現のパトス

【目次】哲学的背景と知の種類／パトス・社会・文化／場交渉論と言語学／場所への回帰／場における意味づけの心理／呼びかけと感嘆名詞句／「だ」文と「じゃない」文／疑問表現／「何」表現／ディスコースと文化／ほか

泉子・K・メイナード 著

英語教育・英語学習

謎解きの英文法

久野暉 / 高見健一

英文法で不思議に思われること、これまで教わってきたことが実は間違っているというような現象を取り上げ、ネイティブ・スピーカーの用法を明らかに。大学生から社会人、英語のプロまで目から鱗のシリーズ。全11巻（完結）。

謎解きの英文法 冠詞と名詞

2004年6月 978-4-87424-301-5 C1082
四六判 192頁 1540円(1400円+税)

Several と a few どちらが大きな数を表せるか？
ネイティブスピーカーの英語を観察していると学校文法では解けない謎がたくさんある。英文法の謎を著者と一緒に解くことで、その面白さや奥深さを再発見。

久野暉 / 高見健一 著

謎解きの英文法 文の意味

2005年4月 978-4-87424-323-7 C1082
四六判 232頁 1650円(1500円+税)

英語ネイティブは、学校文法とは明らかに違った文法規則で話す。I am liking you more and more. などはその一例。進行形、受身文、使役文、二重目的語構文、強調構文などに焦点をあて英文法の謎を解く。

久野暉 / 高見健一 著

謎解きの英文法 否定

2007年12月 978-4-87424-391-6 C1082
四六判 224頁 1650円(1500円+税)

文否定と構成素否定、二重否定、部分否定と全体否定や few, much, any, barely, only などの否定表現に関する謎を解く。推理小説のような面白さ。

久野暉 / 高見健一 著

謎解きの英文法 単数か 複数か

2009年9月 978-4-87424-452-4 C1082
四六判 248頁 1650円(1500円+税)

glass など複数の意味がある名詞や、team, family など集合名詞や会社名などでは単数・複数をどのように使い分ければよいか？ 英語の単数、複数を根本から論じ、明快に解き明かす。

久野暉 / 高見健一 著

謎解きの英文法 省略と倒置

2013年6月 978-4-87424-589-7 C1082
四六判 260頁 1760円(1600円+税)

命令文で省略されている主語は You だけでなく、英語でも Looks like rain. のように主語が省略されることも。省略と倒置を理解すると、複雑な構文がすっきり理解できる。

久野暉 / 高見健一 著

謎解きの英文法 時の表現

2013年8月 978-4-87424-593-4 C1082
四六判 212頁 1650円(1500円+税)

時の表現を網羅的にまとめ、現在形、過去形から、日本人が間違いやすい、進行形、現在完了形などを詳述。マクドナルドの名コピー I'm lovin' it. の文法構造も解説。

久野暲/高見健一 著

謎解きの英文法 使役

2014年10月 978-4-87424-638-2 C1082
四六判 208頁 1650円(1500円+税)

英語では、make, let, have, get, cause など用いられる使役動詞によって意味が違い、land the plane と make を使った make the plane land も意味が異なる。違いを整理し、定説の間違いを正す。

久野暲/高見健一 著

謎解きの英文法 副詞と数量詞

2015年10月 978-4-87424-667-2 C1082
四六判 272頁 1760円(1600円+税)

deep と deeply, ago と before などの副詞はどこが違うのか？ too, also, even, only が修飾するものは？ all, each, both などの数量詞が修飾している名詞句から離れているのはなぜか？ 副詞と数量詞の謎を解明。

久野暲/高見健一 著

謎解きの英文法 動詞

2017年3月 978-4-87424-724-2 C1082
四六判 280頁 1760円(1600円+税)

The boy kick the ball. と The boy kick at the ball. の違いは？ Come と go の使い分けや、相互動詞などについても詳細に解説。動詞についての謎を解く。

久野暲/高見健一 著

謎解きの英文法 形容詞

2018年10月 978-4-87424-776-1 C1082
四六判 280頁 1760円(1600円+税)

ネイティブの英語には than ～ のない比較級がある？ 形容詞の語順に決まりはあるのか？ She's certain/sure to win. の判断は誰の判断なのか？ 英語の形容詞の謎を解く。

久野暲/高見健一 著

謎解きの英文法 助動詞

2022年1月 978-4-87424-886-7 C1082
四六判 224頁 1650円(1500円+税)

新刊

シリーズ完結。Can you …? は Would you …? より丁寧な依頼表現か？ will と be going to の違いは？ 著者の一人がハーバード大学で教鞭をとるようになったエピソードも。

久野暲/高見健一 著

英語学習

実例が語る前置詞

2021年12月 978-4-87424-887-4 C1082
A5判 356頁 2750円(2500円+税)

平沢慎也 著

「わかった気になる」から「使えるようになる」を目指し「本質」探求主義やイメージ重視の学習法とは異なる類のない17章を収録。各前置詞の解説・横断的な着眼点をやさしく示す。学習者のみならず「ことば」の探求に携わる方へも。

英日翻訳の技術

2020年6月 978-4-87424-832-4 C1081
A5判 192頁(別冊16頁) 1980円(1800円+税)

認知言語学的発想！

英日翻訳の基礎となる技術を身につけながら、言語と文化について理解を深めることができる翻訳入門書。首を傾げたいくなるような翻訳からの脱却を目指す。学生からのQ&Aも積極的に取り入れた。翻訳家によるコラム・実践練習問題付。

鍋島弘治朗/マイケル・ブルックス 著

映画で学ぶ英語の世界

2019年5月 978-4-87424-791-4 C2082
A5判 184頁 1980円(1800円+税)

スーパーヒーロー・マザーグース・ギリシャ神話

ヒーローと悪役、マザーグース、ギリシャ神話という3つの切り口から英語の文化背景に迫る。豊富なカラー図版とともに、70本以上の映画を紹介。

酒井志延/小林めぐみ/鳥山淳子/
土屋佳雅里 著

イメージでつかむ英語基本動詞100

2016年12月 978-4-87424-720-4 C1082
A5判 216頁 1540円(1400円+税)

政村秀貴 著

goに「消える」、runに「鼻水を垂らす」という意味があるのをご存じ？ 単語の訳を一つ一つ覚えるのは限界がある。言葉が持つ基本イメージを頭に思い描けるようになれば訳は自然に出てくる。イメージで英語を学ぼう！

大人のためのビジネス英文法

2015年3月 978-4-87424-647-4 C1082
四六判 250頁 1540円(1400円+税)

畠山雄二 著

文法が必要なのが学校英語だけと思ったら大間違い。複雑なビジネス英語こそ文法知識で正確さと信頼性を高めよう。ジョブズ、オバマ、マララさん…著名人のスピーチやウェブニュースなど生の素材で文法を学び、情報収集力をアップ！

やっぱり英語はおもしろい

2015年3月 978-4-87424-651-1 C1082
四六判 176頁 1430円(1300円+税)

I love youと「あなたが好き」のニュアンスの違いをご存じ？ 英語を愛してやまない著者が贈る“くつろぎ英語論”。英語好きな人も苦手な人も楽しめるエピソードが満載。英語の文化・社会的背景もわかり、英文法の知識も身に付く。

宗宮喜代子 著

くらべてわかる英文法

2012年3月 978-4-87424-548-4 C1082
四六判 248頁 1650円(1500円+税)

You may have this cake と You must have this cake、えらそうなのはどっち？ 似て非なる文を比べると、「へえ！」とうなる英語の真実が見えてくる。会話、語順、意味、音声、語彙の各分野から100項目を厳選し解説。

畠山雄二 編

大学で教える英文法

2011年4月 978-4-87424-519-4 C1082
A5判 256頁 1760円(1600円+税)

英文法の知識は、英語の学術的研究にはもちろん、TOEICやTOEFLで高得点を取るにも不可欠。重要な文法事項の解説を、各項目、見開き2ページに凝縮した、事典タイプの新しい文法解説書。大学生に必要な英語力をこの1冊で。

畠山雄二 編

久保田竜子著作選

久保田竜子 編 奥田朋世 監訳

日本の英語教育と北米の日本語教育に長年携わってきた、米国在住の応用言語学の専門家が、アメリカでクリティカルな視点から発表し続けてきた論文のうち16編を厳選して翻訳し、まとめたシリーズ。日本語教育、英語教育の関係者にとって示唆に富んだ必読書。全2巻（完結）。

1 グローバル化社会と言語教育

2015年8月 978-4-87424-668-9 C3082
A5判 224頁 2860円(2600円+税)

クリティカルな視点から

グローバル化が日本の言語教育に及ぼすインパクト／「国際語としての英語」をめぐる政治／日本における移民・多様性・言語教育／余暇活動と消費としての外国語学習／批判的アプローチによる日本語・日本文化の指導／戦争の記憶／ほか

久保田竜子 著 奥田朋世 監訳

2 英語教育と文化・人種・ジェンダー

2015年8月 978-4-87424-669-6 C3082
A5判 224頁 2860円(2600円+税)

第二言語ライティングにおけるジェンダー・階級・人種への新しいアプローチ／批判的多文化主義と第二言語教育／第二言語教育における人種と文化とアイデンティティ／批判的比較修辭学に向けて／ライティングの比較文化的視点／ほか

久保田竜子 著 奥田朋世 監訳

英語教育専門

確かな英語の力を育てる
英語教育のエッセンシャルズ

2021年5月 978-4-87424-857-7 C0082
A5判 224頁 1980円(1800円+税)

田中茂範/阿部一 著

近年、国際化に伴い英語教育改革の必要性が叫ばれている。改革のために何が必要か。それは教師が変わること！語彙・文法・慣用表現を中心に指導のこれまでのあり方を再考し、新しい方向性を示す。生徒の真の英語力を育むために。

個に応じた英語指導をめざして
ユニバーサルデザインの授業づくり

2021年5月 978-4-87424-856-0 C1082
A5判 176頁 2420円(2200円+税)

村上加代子 著

子どもの視点から英語の読み書き習得の難しさを理解し、実態に応じた指導ができるようになることをめざす。英語教育に携わる小・中学校、特別支援などの先生を対象に、ユニバーサルデザインの配慮を施した授業づくりを提案する。

フォーミュラと外国語学習・教育
定型表現研究入門

2020年9月 978-4-87424-834-8 C3082
A5判 202頁 2640円(2400円+税)

金澤佑 編

英語教育において注目を集めるフォーミュラ（定型表現・連語・コロケーション）について、卒論・修論で研究したいという入門者を想定し解説。英単語親密度の知見を組み入れたリスト及び、リストを活用した研究事例も紹介。

英語のしくみと教え方
こころ・ことば・学びの理論をもとにして

2020年9月 978-4-87424-839-3 C1082
A5判 232頁 1980円(1800円+税)

白畑知彦/中川右也 編

学習者が覚えにくい英語学習項目について、どうすればわかるようになるのかを理論に基づいて説明し、実際にどう指導を行えばよいかをわかりやすく紹介。英語指導に関わる全ての方へ。英語科教育法等の教科書としても活用可。

英語教育における Graded Readersの文化的・教育的価値の考察

2020年2月 978-4-87424-824-9 C3082
A5判 404頁 4730円(4300円+税)

水野邦太郎 著

英語教育が抱える問題を学習指導要領等の変遷を追いながら指摘、理論的枠組み（Capacityモデル）を構築し語彙や文法の難易度が段階別に制限された Graded Readersの読書を中学・高校に導入することを提案する。

先生のための小学校英語の知恵袋

現場の『？』に困らないために

酒井志延 編著

2018年7月 978-4-87424-773-0 C1082
A5判 248頁 1650円(1500円+税)

長年小学校外国語教育の現場に携わった執筆陣が、先生方が子供たちの英語に対する素朴な疑問に答えられるように、そして、英語授業の悩みに対しどうすればわかり易く教えられるかという解決策を提案する知恵袋。

英語を学ぶ楽しみ

国際コミュニケーションのために

岡秀夫 著

2018年4月 978-4-87424-763-1 C0082
A5判 136頁 1540円(1400円+税)

この本は専門書でも、英語教育のハウツーものでもない。この本を読むことで、「しっかりとした教養・知識に裏打ちされた内容を英語で話せることこそが、異文化間コミュニケーションで重要である」ということがよくわかる教養書。

英語学習ポートフォリオの理論と実践

自立した学習者をめざして

清田洋一 編

2017年9月 978-4-87424-738-9 C1082
A5判 248頁 2420円(2200円+税)

Can-do リストの自己評価を積み重ねることで、生徒の自主的な学びを支援し、教師との対話を促進する。また、教師の授業力が向上し、教師同士の協力体制を促進する。ポートフォリオの作り方や、中学、高校での活用実践も紹介。

MI理論を応用した新英語指導法

個性を尊重し理解を深めあう協同学習

林桂子 著

2011年11月 978-4-87424-531-6 C1082
A5判 224頁 2200円(2000円+税)

受験英語やTOEIC偏重の画一的な英語教育から抜けだし、学習者の個性・能力の多様性を重視した英語指導を。ハーバード大学大学院教授、H・ガードナー提唱の「MI（多重知能）理論」の解説と英語教育の実践例をまとめた。

学校教育

新時代教育のツボ選書

新しい状況に対応するために必要な新時代教育のポイントを、分野別に読みやすくまとめたシリーズ。社会の多様化に伴い、教師達に求められる知識や考え方を紹介。教育現場で活躍する教師や、教育関係者などに。品切あり。

2 日本語が話せないお友だち を迎えて

2010年11月 978-4-87424-500-2 C3090
A5判 232頁 1760円(1600円+税)

国際化する教育現場からのQ&A

海外からの移住者が増え、教室に日本語が話せない児童生徒が編入してくるケースも多い。現場の教師はどう対応し行動したらいいか、Q&A形式でやさしく解説。

河原俊昭／山本忠行／野山広 編

3 授業を変えるコトバとワザ 小学校教師のコミュニケーション実践

2013年4月 978-4-87424-585-9 C1037
A5判 192頁 1650円(1500円+税)

森篤嗣 著

子どものコミュニケーション力を伸ばすためには、まず教師自身が良いモデルになることが重要。教師のさりげない「ワザ」や、何気なく口にしてしまう「コトバ」に着目し、教室でのコミュニケーションを見直すきっかけを提案。

4 不登校Q&A

2016年3月 978-4-87424-688-7 C1037
A5判 232頁 1760円(1600円+税)

自信と笑顔を取り戻す100の処方箋

増え続ける不登校の子どもやその親と関わり続ける現役の教師・医師たちが、不登校の原因、心構え、対応策をまとめた一問一答ハンドブック。親御さん、小中学校の先生にお勧め。親が言っではいけない言葉、おすすめの対応法がわかる。

下島かほる／辰巳裕介 編

学校教育入門

授業づくりの考え方

2019年1月 978-4-87424-782-2 C1037
A5判 240頁 2200円(2000円+税)

小学校の模擬授業とリフレクションで学ぶ

小学校の先生をめざす5人の大学生の模擬授業と、アドバイザーの“わたあめ先生”の物語を読むことで、よりよい授業づくりのための「学び方」、柔軟に授業を組み立てる「考え方」を学ぶ。教師をめざす学生、新米教師、教師教育者に。

渡辺貴裕 著

言語習得

言語習得入門

英語リーディングの認知科学

2021年11月 978-4-87424-871-3 C1082

A5判 216頁 2420円(2200円+税)

文字学習と多読の効果をさぐる

第二言語のリーディングの習得をささえる認知プロセスについて、音韻符号化やワーキングメモリを中心に検討する。その上で小学校英語活動の文字学習や、英語の多読・多聴学習をどんな実践すれば効果的かについて解説する。

門田修平/高瀬敦子/川崎真理子 著

第二言語習得研究への誘い

2018年7月 978-4-87424-765-5 C1080

A5判 256頁 2420円(2200円+税)

理論から実証へ

日英語の第二言語習得研究における主要なトピックを集約。実際の調査で明らかになった事項を易しく解説。第二言語習得研究の全体像が見えてくる。言語学入門を一通り終えた人向け。

吉村紀子/中山峰治 著

フィードバック研究への招待

2015年2月 978-4-87424-643-6 C3080

A5判 194頁 2640円(2400円+税)

第二言語習得とフィードバック

外国語を教える教室で学習者の発話や作文に誤りがあったとき、教師は訂正したほうがいいのだろうか。口頭でのインタラクションやライティングにおける学習者の誤りへのフィードバックに関する最新の研究成果を紹介する。

大関浩美 編

英語教育の素朴な疑問

2014年6月 978-4-87424-616-0 C1082

A5判 236頁 1980円(1800円+税)

教えるときの「思い込み」から考える

英語教育の暗黙の了解や教師の思い込みを、習得研究の成果や学習理論から見直してみよう。「だからあの教え方は効果があったのか」といった発見の手がかり、「次はこうやってみよう」など従来の指導法や練習方法を工夫するヒントに。

柴田美紀/横田秀樹 著

ことばの習得

2012年3月 978-4-87424-544-6 C1080

A5判 256頁 1980円(1800円+税)

母語獲得と第二言語習得

母語獲得と第二言語習得の両方を1冊で取り扱う、はじめての「言語習得入門」の教科書。バランスよく基本事項を押さえつつ、研究の面白さが伝わるように、最新の知見を含む専門的な研究事例も紹介。確認問題・索引付。

鈴木孝明/白畑知彦 著

SLA 研究入門

第二言語の処理・習得研究のすすめ方

門田修平 著

2010年8月 978-4-87424-490-6 C3081
A5判 224頁 1980円(1800円+税)

SLA 研究のためのノウハウを網羅したコンパクトな入門書。研究のためのアイデア、目的・仮説の設定、データ収集方法の模索、研究計画をいかに作成し、実行に移して、データを収集・分析し、学会報告にどのようにまとめるかを紹介。

ことばと心理

言語の認知メカニズムを探る

石川圭一 著

2005年10月 978-4-87424-333-6 C3081
A5判 168頁 2200円(2000円+税)

ことばはどのように獲得、生成、理解、使用されるのか。その認知的・心理的メカニズムを解明しようとする試みを紹介し、課題について考察する。

言語習得専門

第二言語学習の心理

個人差研究からのアプローチ

新刊

福田倫子/小林明子/奥野由紀子 編著
阿部新/岩崎典子/向山陽子 著

2022年9月 978-4-87424-912-3 C3080
A5判 180頁 2750円(2500円+税)

世界の人々の移動を背景に、第二言語習得の分野では学習者の個人差に関する研究が活発になってきた。個人差を理解し、学習者への細やかな支援を行うにはどうすべきか。日本語教育分野の個人差研究を概観し、今後の展望や課題を示す。

移動表現の類型論と第二言語習得

日本語・英語・ハンガリー語学習の多角的比較

吉成祐子/眞野美穂/江口清子/松本曜 著

2021年2月 978-4-87424-849-2 C3080
A5判 282頁 4620円(4200円+税)

認知言語学的な言語類型論に基づき日本語、英語、ハンガリー語を第二言語として学ぶ学習者の移動表現を考察する。多角的な比較により母語が第二言語習得に与える影響と学習者共通の傾向を分析した上で、各言語教育への提案も行う。

第二言語習得の普遍性と個別性

学習メカニズム・個人差から教授法へ

小柳かおる/向山陽子 著

2018年3月 978-4-87424-762-4 C3081
A5判 296頁 4070円(3700円+税)

第二言語習得(SLA)における学習者の個人差のメカニズムを探る。成人日本語学習者のSLAで特に重要とされるのが「言語適性」と「動機づけ」である。この2点の個人差要因を中心に、先行研究の理論や研究成果を考察する。

認知的アプローチから見た第二言語習得

日本語の文法習得と教室指導の効果

小柳かおる / 峯布由紀 著

2016年1月 978-4-87424-683-2 C3081
A5判 306頁 4070円(3700円+税)

認知的アプローチによる教室における第二言語習得の研究の成果をまとめる。教室習得研究に関心がある読者に、日本語で情報を提供し、これまでの研究動向や研究上の論点を整理し、いかに教室実践への応用につながるかに迫る。

対話原理と第二言語の習得と教育

第二言語教育におけるバフチンのアプローチ

西口光一 著

2015年12月 978-4-87424-682-5 C3081
A5判 248頁 2860円(2600円+税)

バフチンの対話原理を本格的に追究し、これまでとは異なる代替的な言語観とそれに基づく新たな第二言語の習得と教育の原理を提示する。また、原理に準じた形でのカリキュラムや教材の企画、実践の構成法の提案を行う。

第二言語教育におけるバフチンの視点

第二言語教育学の基盤として

西口光一 著

2013年10月 978-4-87424-604-7 C3081
A5判 248頁 3080円(2800円+税)

「存在するということ——それは対話的に接触交流するということなのだ」（バフチン）。第二言語教育とその研究のためにバフチンは欠かすことができない。外国語教育学研究者におくる知的興奮。

第二言語習得研究と言語教育

畑佐一味 / 畑佐由紀子 / 百濟正和 /
清水崇文 編

2012年12月 978-4-87424-576-7 C3080
A5判 320頁 3850円(3500円+税)

国内外を問わず活動する第二言語習得研究者の論文を日本語で紹介する。「語彙と習得」「文法と習得」「語用と習得」「音韻と習得」「テクノロジーと習得」の5部にわけ、総論および最先端の研究(2編)を収録。

日本人英語学習者の英単語親密度 音声編

横川博一 編

2009年1月 978-4-87424-430-2 C1082
A5判 200頁 2640円(2400円+税)
CD-ROM 1枚付

日本人英語学習者を対象とした音声による英単語親密度に関する調査。付録として、＜音声編＞＜文字編＞のエクセルデータを、CD-ROMに収録。
【目次】英単語親密度調査の必要性—英単語親密度とは何か／ほか

日本人英語学習者の英単語親密度 文字編

横川博一 編

2006年9月 978-4-87424-353-4 C3080
A5判 200頁 1980円(1800円+税)

日本人英語学習者が「なじみがある」と感じている英単語約3000語をリスト化。日本ではじめての大規模親密度調査の記録。その意義・方法等も解説。第二言語習得研究への応用、テキスト作成の新たな基準としても。

第一・第二言語における日本語名詞修飾節の習得過程

2008年12月 978-4-87424-434-0 C3080
A5判 320頁 4180円(3800円+税)

大関浩美 著

日本語名詞修飾節の習得プロセスを記述・分析した結果をまとめた書。関係節に相当する構造を中心に、第一言語(母語)・第二言語双方の習得プロセスを、類型論的アプローチを採用し、包括的に論じる。

第二言語習得における束縛原理 その利用可能性

2006年7月 978-4-87424-349-7 C0081
A5判 307頁 4180円(3800円+税)

白畑知彦 著

日本語の代表的な束縛表現である「自分」の習得手がかりに、第二言語習得のメカニズムを考察する。UGの理論と具体的な実験とを結び付け、言語習得における束縛原理の利用可能性を提示。

第二言語理解の認知メカニズム 英語の書きことばの処理と音韻の役割

2006年3月 978-4-87424-340-4 C3081
A5判 246頁 3740円(3400円+税)

門田修平 著

「聞く・話す」ことが、「読む」ことの基盤になるという研究成果を総括した上で、第二言語の語彙処理やリーディングがどんな認知メカニズムを持ち、音声言語理解のプロセスと結びついているかを、学際的に理論づけ実証的に検討。

第二言語習得研究モノグラフシリーズ

白畑知彦／須田孝司 編

第二言語習得研究(SLA)の第一線で活躍する執筆陣による、最先端の研究成果を紹介するシリーズ。言語理論や認知理論を基盤におくSLA研究において、一体何がどこまでわかっているのか、その研究の方法論を公開し、今後の研究の方向性について探る。全4巻(完結)。

1 名詞句と音声・音韻の習得

2017年12月 978-4-87424-749-5 C3081
A5判 196頁 2860円(2600円+税)

白畑知彦／須田孝司 編

ニール・スネイプ／小川睦美／須田孝司／鈴木孝明／杉浦香織／川崎貴子、ジョン・マシューズ、田中邦佳による、「日本人英語学習者による冠詞の習得」「日本人英語学習者による指示表現と有生性の関連」など6編の論文を収録。

2 語彙・形態素習得への新展開

2018年8月 978-4-87424-772-3 C3081
A5判 208頁 3080円(2800円+税)

白畑知彦／須田孝司 編

第二言語習得研究の第一線で活躍する執筆陣による、最先端の研究成果を紹介するシリーズの第二巻。語彙や形態素研究に新たな展開を誘発する6編の論考を収録。可算・不可算名詞の使い分け／どんな接辞が難しいのか／前置詞の脱落など

3 言語習得研究の応用可能性

理論から指導・脳科学へ

2019年6月 978-4-87424-806-5 C3081
A5判 256頁 3740円(3400円+税)

第二言語習得研究がどのように広がり、応用されているのか。第一線で活躍する研究者が集結。心理形容詞の解釈／自動詞の習得／whの習得／英語再帰代名詞／定型言語の産出と処理／イメージ・スキーマ／第二言語を学ぶ脳

白畑知彦／須田孝司 編

4 第二言語習得研究の波及効果

コアグラマーから発話まで

2020年3月 978-4-87424-826-3 C3081
A5判 232頁 3520円(3200円+税)

好評のシリーズ第4巻。前半は文法を、後半では発話現象を取り扱う。Be動詞の過剰生成／英語非対格動詞の過剰受動化／日本語の主節現象／中国人日本語学習者の転移／日本留学前後の話す力／L2英語とL3ドイツ語／L3スペイン語

白畑知彦／須田孝司 編

言語政策

言語政策入門

複数の言語で生きて死ぬ

2022年4月 978-4-87424-890-4 C1030
四六判 216頁 1980円(1800円+税)

新刊

山本冴里 編

地球には7000もの言語がある。人は、社会や歴史と複雑に絡まりあう言語に束縛され、翻弄されながらも、また言語によって道を探り拓いてゆく。言語の境界に生きることをテーマに、人間の生と死についてその想いや出来事を描く。

「日系」をめぐることばと文化

2022年10月 978-4-87424-914-7 C1030
A5判 240頁 3080円(2800円+税)

移動する人の創造性と多様性

新刊

松田真希子 / 中井精一 / 坂本光代 編

100年以上の歴史を持つ日系人のコミュニティ。そこで行われてきた日本語日本文化と現地の言語文化の間の葛藤、挑戦、実践は、現代社会にどう活かせるか。マイノリティの言語文化教育も視野に入れ、当事者たちの声を聞く。

今そこにある多言語なニッポン

2020年6月 978-4-87424-836-2 C0030
A5判 168頁 1760円(1600円+税)

柿原武史 / 上村圭介 / 長谷川由起子 編

日本は「日本人が日本語を話す国」じゃない!? 多様な人々が暮らすニッポンの「多言語な」状況をさまざまな視点から紹介。イスラム横丁、LINEスタンプ、小学校現場から「やさしい日本語」まで。知れば世界が豊かになる。

観光言語を考える

2020年6月 978-4-87424-837-9 C1080
A5判 232頁 2640円(2400円+税)

山川和彦 編

外国人観光客が増える中、交通機関やホテルの多言語表示だけではもう間に合わない。「観光先進国」日本にふさわしい言語観とは。観光現場の言語対応、地域変容などを紹介し、「観光言語学」確立の可能性を探る。観光学に携わる人に。

多言語主義社会に向けて

2017年11月 978-4-87424-740-2 C1087
A5判 240頁 2420円(2200円+税)

平高史也 / 木村護郎 クリストフ 編

国内における多言語使用の状況や、多言語教育の実態、ヨーロッパの事例などを通して、多言語主義が日本社会を変えていく可能性を探る。言語の多様性への気付きを促す動きは、異言語、異文化に対して開かれた社会の形成へと繋がる。

言語の多様性から複言語教育へ ヨーロッパ言語教育政策策定ガイド

2016年5月 978-4-87424-684-9 C1080
A5判 244頁 2420円(2200円+税)

欧州評議会による『Guide for the Development of Language Education Policies in Europe』の日本語訳。言語教育の方針をどう定めていくかを考えていく上での貴重な参考書に。

欧州評議会言語政策局 著 山本冴里 訳

外国人と一緒に生きる社会が やってきた！

2007年4月 978-4-87424-369-5 C0030
四六判 162頁 1320円(1200円+税)

多言語・多文化・多民族の国の時代へ

在庫僅少

言語政策、多言語問題を、子供や高齢者も含めた生活者の目線にとらえ、シナリオ形式でポイントをわかりやすくみ砕く。読み物としても、また、中学・高校の社会の副読本、さらに言語政策の入門書としても最適。

河原俊昭／山本忠行 編

世界の言語政策

外国人観光客、外国人定住者がともに増加して、グローバル化・多言語化が進んでいる日本が、どのようにして多言語社会を迎えるべきか、その課題や問題解決のヒントを世界各国の言語政策に学ぶシリーズ。全3巻（完結・品切あり）。

世界の言語政策 第2集

2007年6月 978-4-87424-380-0 C0080
A5判 266頁 3080円(2800円+税)

多言語社会に備えて

日本、韓国、中国、マレーシア、シンガポール、インド、ドイツ、スペイン、モロッコ、ケニア、タンザニアの言語事情、言語政策を詳説。【目次】はじめに 山本忠行／日本と「外国語」—その施策と動向 岡戸浩子／ほか

山本忠行／河原俊昭 編

世界の言語政策 第3集

2010年12月 978-4-87424-499-9 C0080
A5判 264頁 3080円(2800円+税)

多言語社会を生きる

【目次】ベルギー：変容する言語モザイク国家／バルト三国の言語政策／台湾における3つの言語政策／ブルネイの言語政策—多言語小国と英語の重要性—／ほか

山本忠行／河原俊昭 編

言語政策専門

CEFRの理念と現実 理念編
言語政策からの考察

2021年8月 978-4-87424-866-9 C3080
A5判 240頁 3300円(3000円+税)

西山教行/大木充 編

日本においてCEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）が無批判に受容されている現状を見直し、CEFRの訴える外国語教育の理念と正しい用い方などを考える。2018年公開のCEFR-CV（増補版）にも言及。姉妹本に「現実編」。

CEFRの理念と現実 現実編
教育現場へのインパクト

2021年8月 978-4-87424-867-6 C3080
A5判 232頁 3300円(3000円+税)

西山教行/大木充 編

日本語教育をはじめ多言語教育の現場では、CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）がどのように導入され、多文化共生社会の実現に貢献しているのかを考える。2018年公開のCEFR-CV（増補版）にも言及。姉妹本に「理念編」。

外国人看護・介護人材とサステナビリティ

2018年3月 978-4-87424-755-6 C3036
A5判 304頁 3740円(3400円+税)

持続可能な移民社会と言語政策

宮崎里司/西郡仁朗/神村初美/
野村愛 編著

EPAに基づき来日する介護ヘルパー、技能実習生などの受け入れが進む中、外国人とのワークシェアを持続性（Sustainability）をもとに進めるために必要な医療福祉政策、日本語教育政策とは何か。

幻の日本語ローマ字化計画
ロバート・K・ホールと占領下の国字改革

2017年6月 978-4-87424-737-2 C3081
A5判 280頁 4070円(3700円+税)

茅島篤 編

第二次大戦後の占領下、一人の米軍士官による日本語表記のローマ字化計画は、どのように生まれ、どのようにして潰えたのか。関係者の手紙、インタビューなどの史料をひもとき、戦後の日本語表記にも影響を与えた幻の計画に迫る。

国際化時代の日本語を考える
二表記社会への展望

2017年4月 978-4-87424-728-0 C3081
A5判 248頁 4070円(3700円+税)

マーシャル・J・アンガー/茅島篤/
高取由紀 編

訪日外国人が急増する今、外国人に開かれた日本語にするにはどうすべきか、表記の面から考える。漢字かな交じりと併用できる二つ目の表記として、私達にも入力の際にお馴染みのローマ字の可能性・必要性について多角的に考察する。

言語への目覚め活動

複言語主義に基づく教授法

2016年3月 978-4-87424-691-7 C3080
A5判 176頁 1980円(1800円+税)

母語以外の言語の比較などを通じて、異なる文化や考え方などへの気づきを促す「言語への目覚め活動」。ヨーロッパの小中学校で実践されてきたこの教授法を、日本の教育現場へ文脈化するには、どのような実践や教員養成が可能か。

大山万容 著

外国語教育は英語だけでいいのか

グローバル社会は多言語だ！

2016年4月 978-4-87424-690-0 C1087
A5判 320頁 3080円(2800円+税)

英語偏重の現状を見直し、日本と海外の多言語教育の実態を紹介する。高校での複数外国語の必修化を目指して、多様な外国語教育の環境を用意するための具体策と、英語以外の7言語の「第2の外国語」学習指導要領案を提示。

森住衛/古石篤子/杉谷眞佐子/
長谷川由起子 編

日本語表記の新地平

漢字の未来・ローマ字の可能性

2012年11月 978-4-87424-569-9 C3081
A5判 332頁 4180円(3800円+税)

ワープロソフトの発達で複雑化する漢字表記、外国人労働者・学習者に立ちはだかる「褥瘡」「咳嗽」等の難解な漢語……。日本語表記はこの先どうあるべきか？ローマ字上陸以降の歴史をひもとき、日本語表記の目指すべき姿を考える。

茅島篤 編

EUの言語教育政策

日本の外国語教育への示唆

2010年5月 978-4-87424-478-4 C3037
A5判 328頁 4180円(3800円+税)

EU（ヨーロッパ連合）の加盟国27か国中、21か国の言語教育の政策と現状をまとめた。『欧州言語共通参照枠』（CEFR）や「欧州言語ポートフォリオ」「CLIL」など、関連事項の解説付き。日本の外国語教育の参考にも。

大谷泰照/脇田博文/橋内武/杉谷眞佐子/
林桂子/三好康子 編著

多言語社会の言語文化教育

英語を第二言語とする子どもへのアメリカ人教師たちの取り組み

在庫僅少

2003年4月 978-4-87424-275-9 C1037
A5判 264頁 4180円(3800円+税)

移民を多く抱えるカリフォルニア州で教育実践を行う著者が、「第二言語習得はどのような過程で行われるのか」「どのように教科科目を教えたらいいか」「どうすれば適切な評価ができるか」などといった問題を解説。

バトラー後藤裕子 著

コミュニケーション

くろしおカイクックス

言語研究の専門家が、ビジネスや子育て、ドラマの台詞、日常生活でわき起こる疑問などを題材に、言語とコミュニケーションについてわかりやすく、かつ興味深く書き下ろしたシリーズ。品切あり。

2 人間関係を学ぶための11章

2000年4月 978-4-87424-193-6 C1011
四六判 300頁 1540円(1400円+税)

インターパーソナル・コミュニケーションへの招待

コミュニケーションの本質を「自分を見せる」「相手を見せる」「大切な他人」などのキーワードで考え、よりよい人間関係を築き上げるための7か条を提案。

中西雅之 著

4 《物》と《場所》の意味論

2002年5月 978-4-87424-257-5 C3081
四六判 232頁 1760円(1600円+税)

「大きい」とはどういうこと？

在庫僅少

ハンカチの面積は「大きい」、庭の面積は「広い」同じ面積なのに違うことばで表されるのは何故？学習で覚えた知識とは別の原理がはたらく言葉の世界を、「物」と「場所」という概念から意味を説明。認知言語学の入門書としても。

久島茂 著

5 親しさのコミュニケーション

2003年4月 978-4-87424-271-1 C1011
四六判 256頁 1760円(1600円+税)

人と親しくなるためのコミュニケーションとはどんなものか？主に実際の会話を分析し、親しさのコミュニケーションのメカニズムを探る。長年にわたる研究の成果を一般の人にもわかりやすい形で書きおろした。

中山晶子 著

コミュニケーション

日本語で外国人と話す技術

2018年6月 978-4-87424-770-9 C0081
四六判 184頁 1540円(1400円+税)

訪日外国人が増える昨今、英語ではなく「日本語で声をかける」ことを提案。日本語が少し話せる外国人に対して、どのような日本語を使えば理解してもらえるのか。楽しく交流するためのコミュニケーションのポイントは何か。

高嶋幸太 著

感じのよい英語 感じのよい 日本語

日英比較コミュニケーションの文法

水谷信子 著

2015年2月 978-4-87424-644-3 C1080
B6判 140頁 1320円(1200円+税)

人とつきあうときの表現について、日本語と英語の場合を比較対照する。相手を傷つけないことを重んじた消極的な丁寧さではなく、相手とのよき関係を結ぶための、積極的に相手に近づくことを重視した対人関係表現を考える。

コミュニケーションデザイン

西條美紀 著

2014年2月 978-4-87424-613-9 C1036
A5判 224頁 1980円(1800円+税)

複雑な問題について漠然と話をはじめたのでは解決は図れない。著者が実際に解決を試みようとした事例を中心に、コミュニケーションデザイン、つまり話し合いの設計により、どのように問題解決を図るかを読者と共に考える。

Introduction to Communication for Japanese Students

大学生のためのコミュニケーション入門

Kevin Heffernan 著

2013年4月 978-4-87424-586-6 C1030
A5判 148頁 1650円(1500円+税)

大学でのテキストとして採用されている、英語で書かれた日本人大学生向けのコミュニケーション入門書。コミュニケーションを学問的に、かつ平易に紹介。

敬語ネイティブになろう!!

草薙裕 著

2006年4月 978-4-87424-343-5 C1080
B6判 166頁 1320円(1200円+税)

敬語を「基本のしくみから理解」し「反復練習をして慣れる」ことで克服することをめざしたホンモノの敬語の本。ユニークな図解も交えて平易に解説。答えを隠せる赤色透明シート付き。この1冊であなかも「敬語ネイティブ」に。

その他

ドリル式中国語

シンプルな内容と徹底したドリル方式で自然に中国語がマスターできる中国語の授業用テキスト。本文を暗誦するくらいに読み、ドリルA、ドリルBで練習。さらに復習チェックシートを用いて、確実に学び進めることができる。

ドリル式中国語テキスト2 日本と中国

相原茂／楊凱栄／張麗群 著

在庫僅少

1995年1月 978-4-87424-098-4 C3087 B5判 96頁 1980円(1800円+税)

児童文学批評の新地平

『おいしいのほうけん』などの作家として知られ、児童文学論の第一人者でもある古田足日氏、雑誌『日本児童文学』の編集長の西山利佳氏、本作品で日本児童文学者協会新人賞を受賞した奥山恵氏が、現代児童文学について論じた評論集。全3巻(完結、品切あり)。

2 〈共感〉の現場検証

2011年11月 978-4-87424-537-8 C0095
四六判 288頁 2420円(2200円+税)

児童文学の読みを読む

感動とはなにか。読後の「心地よさ」に抵抗して、その「感動」の正体を探る。雑誌『日本児童文学』編集長でもある著者が、「児童文学」への批評的な関心により執筆してきた、書きおろしを含む21篇を収録。

西山利佳 著

3 〈物語〉のゆらぎ

2011年11月 978-4-87424-538-5 C0095
四六判 256頁 2200円(2000円+税)

見切れない時代の児童文学

子ども時代からその先へ、確立すべき自己の「ゆらぎ」や、社会の「あやうさ」をつかまえようとする作品に迫る。またユーモアやファンタジーが人を厳かにし、希望を抱かせる理由についても考える。

奥山恵 著

書名索引

【あ】

ICTの活用 第2版 28

【い】

「言いさし文」の研究 60

EUの言語教育政策 100

生きたコトバをつかまえる 55

1日10分の発音練習 27

一般言語学から見た日本語のプロソディー 53

一步進んだ日本語文法の教え方 1・2 32

「移動する子ども」学 38

「移動する子どもたち」のこたばの教育学 40

「移動する子ども」という記憶と力 37

移動とこたば 40

移動とこたば 2 40

移動表現の類型論 66

移動表現の類型論と第二言語習得 93

異文化間教育とは何か 37

イベント意味論と日英語の構文 71

今そこにある多言語なニッポン 97

意味がよくわかるようになるための言語学 69

意味の探究 56

意味論 2 74

イメージでつかむ英語基本動詞 100 87

インターカルチュラル・コミュニケーションの理論

と実践 82

Introduction to Communication for Japanese

Students 102

引用形式を含む文の諸相 54

【う】

Voices from Japan 27

ヴォイスの対照研究 73

【え】

映画でひもとく英語学 74

映画で学ぶ英語学 74

映画で学ぶ英語の世界 87

英語学が語るもの 75

英語学習ポートフォリオの理論と実践 90

英語教育と文化・人種・ジェンダー 88

英語教育における Graded Readers の文化的・教育的

価値の考察 89

英語教育の素朴な疑問 92

英語教師がおさえておきたい音声・文法の基本 75

英語のしくみと教え方 89

英語の命令文 76

英語否定文の統語論研究 77

英語リーディングの認知科学 92

英語を学ぶ楽しみ 90

英日翻訳の技術 87

SLA 研究入門 93

江戸から東京へ 49

NIJ テーマで学ぶ中級日本語 16

NEJ：指導参考書 16

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語< vol.1 > 16

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語< vol.1 > 中国語版 16

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語< vol.1 > ベトナム

語版 16

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語< vol.2 > 16

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語< vol.2 > 中国語版 16

NEJ テーマで学ぶ基礎日本語< vol.2 > ベトナム

語版 16

MI理論を応用した新英語指導法 90

【お】

教える前に確認しよう！ 日本語文法の要点 35

おたすけタスク 35

大人のためのビジネス英文法 87

おひさま [はじめのいっぽ] 25

おひさまワークブック [はじめのいっぽ] 26

親とをつなぐ継承語教育 39

音声学・音韻論 74

音声教育の実践 28

音声文法 72

音声文法の対照 66

オンライン国際交流と協働学習 38

オンライン授業を考える 29

【か】

外国語教育は英語だけでいいのか 100

外国人看護・介護人材とサステナビリティ 99

外国人児童生徒の学びを創る授業実践 34

外国人と一緒に生きる社会がやってきた！ 98

外国人のための 介護記録の読み書き練習帳 24

外国につながる子どもの日本語教育 28

解放的語用論への挑戦 83

学習者コーパスと日本語教育研究 39

学習者を支援する日本語指導法 I 音声 語彙 読解

聴解 29

学習力を育てる日本語 教案集 第2版 29

学習力を育てる日本語指導 32

鹿児島県鹿児島方言からみる文法の諸相 55

活用論の前線 59

上方落語にみられる待遇表現 52

関係作りの日本語会話 24

観光言語を考える 97

韓国語教育論講座 第1巻～第3巻 67・68

感じのよい英語 感じのよい日本語 102

韓日使役構文の機能的類型論研究 66

慣用連語とコロケーション 72

【き】

聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編 1 18

聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編 1

教室活動のヒント&タスク 18

聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編 2 18

聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編 2

教室活動のヒント&タスク 18

基礎からわかる書く技術	12
基礎からわかる話す技術	12
基礎日本語文法・改訂版	44
機能文法による日本語モダリティ研究	71
基本語力アップ！初級から学ぶ 日本語コロケーション	25
キャラで学ぶ友だち日本語	25
〈共感〉の現場検証	103
教師と学習者のための日本語文型辞典	14

【く】

空間表現の日中対照研究	48
Good Writing へのパスポート	12
クラスルーム運営	28
くらべてわかる英文法	88
グローバル化社会と言語教育	88

【け】

敬語ネイティブになろう!!	102
言語研究のための統計入門	64
言語行動における「配慮」の諸相	84
言語コミュニケーションの多様性	52
言語習得研究の応用可能性	96
言語と文化	80
言語の構造 音声・音韻論	65
言語の構造 教授資料	65
言語の主観性	71
言語の多様性から複言語教育へ	98
言語への目覚め活動	100
現代意味論入門	63
現代日本語疑問文の研究	54
現代日本語におけるヴォイスの諸相	48
現代日本語における形容詞の連用用法	52
現代日本語における「とりたて助詞」の研究	61
現代日本語の計量文体論	49
現代日本語の二字漢語動詞の自他	57
現代日本語の反復構文	49
現代日本語文法 1～7	45・46

【こ】

語彙・形態素習得への新展開	95
語彙ドン！ [vol.1]・[vol.2]	21
語彙論的統語論の新展開	55
講義の談話の表現と理解	84
公共日本語教育	40
構文と主観性	53
構文の意味と拡がり	53
コーパスから始まる例文作り	36
語から始まる教材作り	36
五感で楽しむ食の日本語	52
国語意識の発生	50
国語科教育	50
国語教師が知っておきたい日本語音声・音声言語	43
改訂版	43
国語教師が知っておきたい日本語文法	43
国語を教えるときに役立つ基礎知識 88	42
国際化時代の日本語を考える	99
語形から意味へ	57

ここがポイント！ レポート・論文を書くための日本語文法	26
心とめくくオキテ破りの日本語教授法	33
心の科学の可能性	68
ことばと心理	93
ことばと文字 14号・15号	62
ことばの習得	92
ことばの対照	72
ことばのダイナミズム	73
ことばの本質に迫る理論言語学	64
「ことば」の学びに寄り添う日本語教育	38
個に応じた英語指導をめざして	89
コミュニケーションデザイン	102
コミュニケーションとは何か	38
コミュニケーションのための日本語教育文法	41
コミュニケーションを枠づける	82
コロケーションで増やす表現 vol.1・vol.2	21
COMPASS JAPANESE [INTERMEDIATE] INTERACTIVE WORKBOOK	17

【さ】

埼玉県東南部方言の記述的研究	56
The Great Japanese 30の物語 初中級	22
The Great Japanese 30の物語 中上級	22
「させていただく」大研究	69
参加型文化の時代におけるメディア・リテラシー	82
産学連携でつくる多文化共生	30
三者面接調査におけるコミュニケーション	84

【し】

親しさのコミュニケーション	101
実践方言学講座 第1巻 社会の活性化と方言	81
実践方言学講座 第2巻 方言の教育と継承	81
実践方言学講座 第3巻 人間を支える方言	81
実例が語る前置詞	87
視点と言語行動	61
自動詞・他動詞の対照	66
自動詞と他動詞の教え方を考える	39
自分で読むための 基礎 日本古典語	42
市民性形成とことばの教育	37
社会言語学の展望	80
社会言語学の枠組み	80
社会志向の言語学	80
シャドーイング 日本語を話そう！ 就職・アルバイト・進学面接編 [インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]	20
シャドーイング 日本語を話そう！ 就職・アルバイト・進学面接編 [英語・中国語・韓国語訳版]	19
新・シャドーイング 日本語を話そう！ 初～中級編 [インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]	19
新・シャドーイング 日本語を話そう！ 初～中級編 [英語・中国語・韓国語訳版]	19
新・シャドーイング 日本語を話そう！ 初～中級編 音声CD	19
新・シャドーイング 日本語を話そう！ 中～上級編 [インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]	19
新・シャドーイング 日本語を話そう！ 中～上級編 [英語・中国語・韓国語訳版]	19

【書名索引】

新・シャドーイング 日本語を話そう! 中～上級 編 音声CD	19
授業づくりの考え方	91
授業を変えるコトバとワザ	91
情意の言語学	84
上級へのとびら	15
上級へのとびら きたえよう漢字力	15
上級へのとびら これで身につく文法力	15
上級へのとびら 中級日本語を教える教師の手引き	15
初級日本語 とびら I	15
初級日本語 とびらI ワークブック1	15
初級日本語 とびら II	15
新次元の日本語教育の理論と企画と実践	39
新世代の言語学	64
新・日本語教育のためのコーパス調査入門	32
真の包括的な言語の科学	68
新版 聞いて覚える話し方 日本語生中継 中～上級	18
新版 聞いて覚える話し方 日本語生中継 中～上級 級 音声CD	18
新版 聞いて覚える話し方 日本語生中継 中～上級 級 教室活動のヒント&タスク	18
新版 推論と照応	79

【す】

ストーリーで覚える漢字300 [英語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]	20
ストーリーで覚える漢字300 [英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版]	20
ストーリーで覚える漢字Ⅱ 301-500 [英語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]	20
ストーリーで覚える漢字Ⅱ 301-500 [英語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語訳版]	20
ストーリーで覚える漢字300 ワークブック [英語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語訳版]	20
スペイン語のムードとモダリティ	70
する・した・している	24

【せ】

世界の言語政策 第2集・第3集	98
世界の言語と日本語 改訂版	72
CEFRの理念と現実 現実編 教育現場へのインパクト	99
CEFRの理念と現実 理念編 言語政策からの考察	99
セロからの統計学	12
戦後日本語教育学とナショナリズム	41
先生のための小学校英語の知恵袋	90
前置詞 by の意味を知っているとは何を知っていることなのか	76

【そ】

象は鼻が長い	44
『象は鼻が長い』入門	61
属性叙述の世界	71
続日英比較話しことばの文法	35

【た】

第一・第二言語における日本語名詞修飾節の習得過程	95
大学で教える英文法	88
大学と社会をつなぐライティング教育	40

第二言語学習の心理	93
第二言語教育におけるバフチンの視点	94
第二言語習得研究と言語教育	94
第二言語習得研究の波及効果	96
第二言語習得研究への誘い	92
第二言語習得における束縛原理	95
第二言語習得について日本語教師が知っておくべきこと	31
第二言語習得の普遍性と個別性	93
第二言語理解の認知メカニズム	95
対話原理と第二言語の習得と教育	94
多言語社会の言語文化教育	100
多言語主義社会に向けて	97
確かな英語の力を育てる	89
他動性の通言語的研究	73
たのしい音声学	63
探究型アプローチの大学教育実践	30
談話表現ハンドブック	35
談話論と文法論	83

【ち】

知のナビゲーター	11
知のワークブック	11
知へのステップ 第5版	11
中国語・日本語音声の実験的研究	72
中国語の非動作主卓越構文	70
中国語母語話者のための漢字語彙研究	39
中国朝鮮族の言語使用と意識	70
チュウ太の虎の巻	34
中文版日本語句型辞典	14
中文版日本文型辞典	14
チュルク語南西グループの構造と記述	72
超基礎・第二言語習得研究	29
超基礎・日本語教育	29
超基礎・日本語教育のための日本語学	29

【て】

ディスコース	81
ディスコース分析の実践	83
ディスコースを分析する	83
丁寧体否定形のバリエーションに関する研究	58
「ている」「ていた」「ていない」のAspect	59
データに基づく日本語のモダリティ研究	54
データに基づく文法シラバス	35
デジタル社会の迷いと希望	69
徹底比較 日本語文法と英文法	63
点と線の言語学	69

【と】

東京語におけるアクセント句の形成	56
統語構造と文法関係	76
東朔夜話	50
トートロジーの意味を構築する	71
ドリル式中国語テキスト2 日本と中国	103

【な】

なぜ言語があるのか	68
謎解きの英文法 冠詞と名詞	85
謎解きの英文法 形容詞	86

謎解きの英文法 使役	86
謎解きの英文法 省略と倒置	85
謎解きの英文法 助動詞	86
謎解きの英文法 単数か 複数か	85
謎解きの英文法 動詞	86
謎解きの英文法 時の表現	86
謎解きの英文法 否定	85
謎解きの英文法 副詞と数量詞	86
謎解きの英文法 文の意味	85
7日でわかる日本語教師のためのIT講座	33

【に】

ニーズを踏まえた語彙シラバス	36	日本語の時間表現	47
二字漢語の透明性と日本語教育への応用	38	日本語の自然会話分析	82
24週日本語文法ツアー	43	日本語の習得を支援するカリキュラムの考え方	33
日英共通メタファー辞典	26	日本語のシンタクスと意味 I～III	44・45
日英語対照による英語学概論(増補版)	75	日本語の地殻変動	53
日英対照 英語学の基礎	75	日本語のディスコースと意味	57
日英比較 動詞の文法	77	日本語の配慮表現の多様性	58
「日系」をめぐることばと文化	97	日本語の発音教室	43
日中理論言語学の新展望1 統語構造	67	日本語のメタファー	80
日中理論言語学の新展望2 意味と構文	67	日本語配慮表現の原理と諸相	54
日中理論言語学の新展望3 語彙と品詞	67	日本語否定文の構造	48
日本語受身文の新しい捉え方	51	日本語表記の新地平	100
日本語学習者コーパスIJAS入門	39	日本語文型辞典 英語版	14
日本語学習者によるアスペクトの習得	48	日本語文型辞典 韓国語版	14
日本語学と通言語的研究との対話	58	日本語文型辞典 タイ語版	14
日本語学の教え方	42	日本語文型辞典 ベトナム語版	14
日本語が話せないお友だちを迎えて	91	日本語文法 22巻1号・22巻2号	62
日本語教育学としてのライフストーリー	37	日本語文法研究の歩みに導かれ	59
日本語教育・日本語学の「次の一手」	32	日本語文法研究のフロンティア	57
日本語教育に役立つ心理学入門	33	日本語文法の形式理論	48
日本語教育のためのコミュニケーション研究	41	日本語文法の歴史と変化	60
日本語教育のための文法コロケーションハンドブック	34	日本語文法ファイル	43
日本語教育はどこへ向かうのか	31	日本語文法練習帳	43
日本語教材研究の視点	40	日本語文法要綱	53
日本語教師教育学	30	日本語へのまなざし 内と外から	50
日本語教師のためのアクティブ・ラーニング	31	日本語母語話者の雑談における「物語」の研究	47
日本語教師のための 実践・漢字指導	32	日本語類義表現の文法(下)	61
日本語教師のための 実践・作文指導	31	日本語を教えるための教材研究入門	30
日本語教師のための 実践・読解指導	31	日本語を教えるための教授法入門	30
日本語教師のための シャドーイング指導	31	日本語を教えるための第二言語習得論入門	34
日本語教師のための CEFR	33	日本語を学ぶ／複言語で育つ	30
日本語教師のための評価入門	34	日本思想におけるユートピア	23
日本語 近代への歩み	50	日本手話で学ぶ 手話言語学の基礎	64
日本語研究のインターフェイス	59	日本人英語学習者の英単語親密度 音声編	94
日本語構文意味論	58	日本人英語学習者の英単語親密度 文字編	94
日本語構文大全 第I巻 アスペクトとその周辺	51	日本の映画史	23
日本語構文大全 第II巻 提示機能から見る文法	52	人間関係を学ぶための11章	101
日本語条件文の諸相	56	認識視点と因果	59
日本語数量詞の諸相	49	認知意味論	78
日本語で外国人と話す技術	101	認知音韻・形態論	78
日本古典の花園を歩く	23	認知言語学とは何か	77
日本語統語論研究の広がり	54	認知言語学の基礎	77
日本語と世界の言語のとりたて表現	54	認知言語学を紡ぐ	79
日本語のオノマトペ	58	認知言語学を拓く	79
日本語の格表現	52	認知語用論	78
日本語の格標示と分裂自動詞性	55	認知的アプローチから見た第二言語習得	94
日本語の構造	60	認知統語論	78
		認知文法研究	79
		認知類型論	78
		認知歴史言語学	78

【の】

脳と色彩の基礎科学	51
-----------	----

【は】

はじめての人の言語学	65
はじめての人の日本語文法	44
発話機能論	60
はとが	23

【書名索引】

「は」と「が」	46
話し言葉における引用表現	49
パラウク・ワ語	65
バリエーションの中の日本語史	55

【ひ】

人とつながり、世界とつながる日本語教育	33
人はことばをどう学ぶか	64
評価のモダリティ	60
「評価」を持って街に出よう	41

【ふ】

フィードバック研究への招待	92
フォーミュラと外国語学習・教育	89
複言語・複文化主義とは何か	37
副詞的表現の諸相	47
複数の言語で生きて死ぬ	97
複文	47
不登校 Q & A	91
ブラクティカル・プレゼンテーション 改訂版	12
フランス語の発想	63
フランス語の話し言葉における舌打ち音の研究	69
文と事態類型を中心に	56
文法・談話研究と日本語教育の接点	83
文法と意味 I	61
文法変化の研究	55

【へ】

変貌する言語教育	36
----------	----

【ほ】

ポップカルチャー NEW&OLD	26
ポライトネスの談話分析	84

【ま】

マイナスの待遇表現行動	83
マイノリティの社会参加	37
幻の日本語ローマ字化計画	99

【み】

水海道方言における格と文法関係	48
南琉球宮古語伊良部島方言	65

【め】

明快な文章	13
名詞句と音声・音韻の習得	95
名詞研究のこれまでとこれから	53
名詞類の文法	56
明晰な引用、しなやかな引用	66
めざせ大学合格！留学生のための記述・小論文	24
めしあがれ	25
メンタル・コーパス	79

【も】

文字入力とテクノロジー	51
モダリティ	47
〈物語〉のゆらぎ	103
《物》と《場所》の意味論	101
《物》と《場所》の対立	61

「もの」の意味、「時間」の意味	64
-----------------	----

【や】

役割語研究の地平	60
やさしい日本語のしくみ 改訂版	42
やっぱり英語はおもしろい	88

【ゆ】

有対動詞の通言語的研究	71
夢をかなえるキャリアデザイン	11

【よ】

読む力 初中級	22
読む力 中級	22
読む力 中上級	22
読んで考える日本語 10のトピック 中上級	24

【ら】

ラル形述語文の研究	59
-----------	----

【り】

Reading Road	25
リサーチ入門	11
リビングジャパニーズ BOOK 1・BOOK 2	17
留学生のための考えを伝え合うプレゼンテーション	25
琉球諸語と古代日本語	57
琉球のことばの書き方	57
琉球列島の言語と文化	58

【れ】

レキシコン研究の新たなアプローチ	70
レキシコン研究の現代的課題	70
レキシコンの現代理論とその応用	70
レベルアップ日本語文法 中級	26
実力提升日語文法 中級	26
レポート・論文・プレゼンスキルズ	12

【ろ】

論文ワークブック	13
論文を書くためのWord 利用法	13

【わ】

ワークブック 日本語の歴史	42
わかりやすく書ける作文シラバス	36
わくわく！納得！手話トーク	63
話者の言語哲学	82
わたしのほんご	27
私も「移動する子ども」だった	34

【i】

10 Voyages in the Realms of Meaning	76
-------------------------------------	----

【c】

Current Issues in the History and Structure of Japanese	73
---	----

【f】

First Steps in English Linguistics (2nd edition)	75
--	----

【H】

Hidden and Open Conflict in Japanese Conversational
Interaction 73

【S】

Situation vs. Person Focus 75

著者索引

【あ】

相原 茂 (あいはら しげる)	103
青木 博史 (あおき ひろふみ)	60
浅尾 仁彦 (あさお よしひこ)	78
朝日 祥之 (あさひ よしゆき)	52
安座間 喜治 (あざま よしはる)	17
安達 太郎 (あだち たろう)	47
阿部 二郎 (あべ じろう)	83
阿部 新 (あべ しん)	12・93
阿部 一 (あべ はじめ)	89
阿部 紘久 (あべ ひろひさ)	13
天野 みどり (あまの みどり)	53
新井 小枝子 (あらい さえこ)	81
嵐 洋子 (あらし ようこ)	29
有田 佳代子 (ありた かよこ)	31
有田 節子 (ありた せつこ)	56
有光 奈美 (ありみつ なみ)	78
アンガー、マーシャル・J	99

【い】

飯嶋 美知子 (いひじま みちこ)	25
飯野 公一 (いひの まさかず)	64
飯野 令子 (いひの れいこ)	30
飯村 龍一 (いひむら りゅういち)	71
庵 功雄 (いおり いさお)	31・32・35・42・51・57・61・83
五十嵐 海理 (いがらし かいり)	71
井川 壽子 (いかわ ひさこ)	71
池上 摩希子 (いけがみ まきこ)	34
池田 佳子 (いけだ けいこ)	82
伊佐地 恒久 (いさじ つねひさ)	75
石上 文正 (いしがみ ふみまさ)	83
石川 圭一 (いしかわ けいいち)	93
石川 智 (いしかわ さとる)	15・22
石川 慎一郎 (いしかわ しんいちろう)	32・39・64・72
石黒 圭 (いしぐろ けい)	31・33・36
石坂 春秋 (いしがき しゅんじゅう)	12
石澤 徹 (いしざわ とおる)	21
石田 喜美 (いしだ きみ)	82
石田 小百合 (いしだ さゆり)	35
石田 尊 (いしだ たける)	54
石田 プリシラ (いしだ ぷりしら)	14
伊志嶺 安博 (いしみね やすひろ)	21
井筒 勝信 (いづつ かつのぶ)	78
井出 祥子 (いで さちこ)	83
伊東 一郎 (いとう いちろう)	24
伊藤 秀明 (いとう ひであき)	29
稲永 知世 (いななが ともしよ)	83
井上 史雄 (いのうえ ふみお)	80
今田 恵美 (いまだ えみ)	24
今仁 生美 (いまい にくみ)	63
今村 かほる (いまむら かほる)	81
岩男 孝哲 (いわお たかのり)	53・54・63
岩崎 典子 (いわさきのりこ)	29・40・93
岩崎 陽子 (いわさき ようこ)	20

岩下 真澄 (いわした ますみ)	21
岩田 一成 (いわた かずなり)	36・49
岩松 奈央子 (いわまつ なおこ)	63

【う】

于 一楽 (う いちらく)	70
上野 淳子 (うえの じゅんこ)	25・26
上村 和美 (うえむら かすみ)	12
上山 あゆみ (うえやま あゆみ)	13・65
宇佐美 まゆみ (うさみ まゆみ)	82
宇佐美 洋 (うさみ よう)	41
碓井 智子 (うすい ともこ)	77
内田 さつき (うちだ さつき)	22
内田 充美 (うちだ みつみ)	12

【え】

江口 清子 (えぐち きよこ)	93
江森 祥子 (えもり しょうこ)	15
恵谷 容子 (えや ようこ)	25

【お】

王 軼群 (おう いつぐん)	48
欧州評議会 言語政策局	98
大木 充 (おおき みつる)	37・99
大関 浩美 (おおせき ひろみ)	34・51・92・95
太田 裕子 (おおた ゆうこ)	30
太田 陽子 (おおた ようこ)	29
大谷 晋也 (おおたに しんや)	82
大谷 泰照 (おおたに やすてる)	100
大月 実 (おおつき みのる)	78
大野 眞男 (おおの まさお)	81
大山 万容 (おおやま まよ)	100
岡 智之 (おか ともゆき)	78
岡 秀夫 (おか ひでお)	90
岡 まゆみ (おか まゆみ)	15・26
岡崎 友子 (おかざき ともこ)	42・55
岡留 剛 (おかどめ たけし)	51
小川 晋史 (おがわ しんじ)	57
荻原 俊幸 (おぎはら としゆき)	64
奥泉 香 (おくいずみ かおり)	69・82
奥垣内 健 (おくがきうち けん)	78
奥田 純子 (おくだ じゅんこ)	22
奥田 朋世 (おくだ ともよ)	88
奥野 智子 (おくの ともこ)	15
奥野 由紀子 (おくの ゆきこ)	29・93
奥村 三菜子 (おくむら みなこ)	33
奥山 恵 (おくやま めぐみ)	103
生越 直樹 (おごし なおき)	14・73
尾関 史 (おげき ふみ)	30
尾辻 恵美 (おつじ えみ)	37
小野 正樹 (おの まさき)	21・71
小野 正弘 (おの まさひろ)	49
尾上 圭介 (おの えけいすけ)	61
尾上 正紀 (おの えまさのり)	22
小野寺 志津 (おのでら しづ)	27

大堀 壽夫 (おほり としお)	79
恩村 由香子 (おんむら ゆかこ)	64

【か】

柿原 武史 (かきはら たけし)	97
学習技術研究会	11
影山 太郎 (かげやま たらう) · 65 · 67 · 69~71 · 75 · 76	
片岡 喜代子 (かたおか きよこ)	48
片岡 邦好 (かたおか くによし)	82
加藤 澄 (かとう すみ)	71
加藤 紀子 (かとう のりこ)	35
加藤 陽子 (かとう ようこ)	49
角岡 賢一 (かどおか けんいち)	52 · 71
門倉 正美 (かどくら まさみ)	36
門田 修平 (かただ しゅうへい)	92 · 93 · 95
金澤 佑 (かなざわ ゆう)	89
金杉 高雄 (かなすぎ たかお)	78
鎌田 美千子 (かまだ みちこ)	40
紙尾 康彦 (かみお やすひこ)	42
上村 圭介 (かみむら けいすけ)	97
神村 初美 (かみむら はつみ)	99
掃部 知子 (かもん ちかこ)	19
茅島 篤 (かやしま あつし)	99 · 100
川上 郁雄 (かわかみ いくお) · 30 · 34 · 36~38 · 40	
川口 良 (かわぐち りょう)	58
川崎 眞理子 (かわさき まりこ)	92
川鍋 智子 (かわなべ ともこ)	25
河野 俊之 (かわの としゆき)	27 · 28
河原 俊昭 (かわはら としあき)	91 · 98
川村 大 (かわむら ひとし)	59
川村 よし子 (かわむら よしこ)	34

【き】

木内 厚子 (きうち あつこ)	17
菊地 康人 (きくち やすと)	51
岸本 秀樹 (きしも とひでき) · 63 · 64 · 70 · 72 · 76	
木谷 直之 (きたに なおゆき)	84
衣畑 智秀 (きぬはた とむひで)	55
木原 恵美子 (きはら えみこ)	78
木部 暢子 (きべ のぶこ)	52 · 55
金 珍妮 (きむ じな)	83
木村 護郎クリストフ (きむら ごろうくりすとふ)	97
木村 琢也 (きむら たくや)	63
木村 英樹 (きむら ひでき)	73
許 夏珮 (きょ かはい)	48
清田 洋一 (きよた よういち)	90
桐生 和幸 (きりゅう かずゆき)	71
金水 敏 (きんすい さとし)	60

【く】

日下部 文夫 (くさかべ ふみお)	55
草薙 裕 (くさなぎ ゆたか)	102
串田 真知子 (くしだ まちこ)	27
久島 茂 (くしま しげる) · 61 · 101	
百瀧 正和 (くだら まさかず)	94
久野 肇 (くの すずむ)	85 · 86
窪園 晴夫 (くぼの はるお) · 43 · 52 · 53 · 55 · 74	
久保田 篤 (くぼた あつし)	49
久保田 竜子 (くぼた りゅうこ)	88

熊谷 智子 (くまがい ともこ)	84
倉品 さやか (くらしな さやか)	31
倉田 誠 (くらた まこと)	74
倉持 和菜 (くらもち かずな)	20
栗林 裕 (くりばやし ゆう)	72
グループ・ジャマシイ	14
くろしお出版	25 · 26
クロス 尚美 (くろす なおみ)	14

【け】

厳 酸 (げん ぶく)	16
-------------------	----

【こ】

古石 篤子 (こいし あつこ)	100
公益財団法人 日本のローマ字社	62
公益社団法人国際日本語普及協会 (AJALT)	25
公益社団法人横浜市福祉事業経営者会	24
江田 すみれ (こうだ すみれ)	39 · 59
甲田 直美 (こうだ なおみ)	78
コーベニ 澤子 (こーべに つやこ)	17
古賀 裕章 (こが ひろあき)	79
古賀 裕基 (こが ひろき)	20
小口 悠紀子 (こぐち ゆきこ)	29
小熊 猛 (こぐま たけし)	78
国立国語研究所	84
小西 いすみ (こにし いすみ)	42
小早川 暁 (こばやかわ さとる)	79
小林 明子 (こばやし あきこ) · 29 · 33 · 93	
小林 隆 (こばやし たかし)	58 · 81
小林 典子 (こばやし のりこ)	21
小林 めぐみ (こばやし めぐみ)	87
駒田 聡 (こまだ さとし)	14
五味 政信 (ごみ まさのぶ)	33
小室 リー 郁子 (こむろ リー いくこ)	18 · 39
小森 万里 (こもり まり)	26
小柳 かおる (こやなぎ かおる) · 31 · 93 · 94	
小柳 智一 (こやなぎ ともかず)	55
小山 哲春 (こやま てつはる)	78
近田 由紀子 (こんだ ゆきこ)	34
近藤 純子 (こんどう じゅんこ)	15
近藤 妙子 (こんどう たえこ)	31
近藤ブラウン 妃美 (こんどうぶらうん きみ) · 34 · 39	

【さ】

斉木 美紀 (さいき みき)	24
西條 美紀 (さいじょう みき)	102
斉藤 信浩 (さいとう のぶひろ)	25
斎藤 仁志 (さいとう ひとし)	19 · 20
齋藤 ひろみ (さいとう ひろみ)	34
齋藤 文俊 (さいとう ふみとし)	50
三枝 令子 (さえぐさ れいこ)	57
酒井 彩 (さかい あや)	25
酒井 志延 (さかい しえん) · 87 · 90	
酒井 智宏 (さかい ともひろ)	71
酒井 理恵子 (さかい りえこ) · 19 · 20	
榊原 芳美 (さかきばら よしみ)	15
坂本 智香 (さかもと ちか)	53
坂本 光代 (さかもと みつよ) · 39 · 97	
佐久間 まゆみ (さくま まゆみ)	84

櫻井 千穂 (さくらい ちほ)	29
櫻井 直子 (さくらい なおこ)	33
桜木 ともみ (さくらぎ ともみ)	21
迫田 久美子 (さこだ くみこ)	31・39
佐々木 冠 (ささき かん)	48・73・78
佐々木 倫子 (ささき みちこ)	36・37
笹原 幸子 (ささはら さちこ)	30
定延 利之 (さだのぶ としゆき)	51・58・66
佐藤 慎司 (さとう しんじ)	38
佐藤 琢三 (さとう たくそう)	57・83
ザトラウスキー、ポリー	52
真田 信治 (さなだ しんじ)	80
澤田 美恵子 (さわだ みえこ)	61
山東 功 (さんとう いさお)	49・50

【し】

椎名 美智 (しいな みち)	69
シェン、プレント・デ	75
塩谷 亨 (しおのや とおる)	73
志波 彩子 (しば あやこ)	51
柴田 美紀 (しばた みき)	92
柴谷 方良 (しばたに まさよし)	65・76
嶋 ちはる (しま ちはる)	29
島田 雅晴 (しまだ まさはる)	54
清水 崇文 (しみず たかふみ)	94
清水 康行 (しみず やすゆき)	49・50
清水 由真子 (しみず ゆきこ)	29
下地 理則 (しもじ みちのり)	52・55・65
下島 かほる (しもじま かほる)	91
下田 美津子 (しもだ みつこ)	14
朱 春躍 (しゅ しゅんやく)	72
徐 一平 (じょ いっぺい)	14
全 美佳 (じょん みじゅ)	56
白井 恭弘 (しらい やすひろ)	34
白川 博之 (しらかわ ひろゆき)	60
白畑 知彦 (しらはた ともひこ)	89・92・95・96
沈 力 (しんりき)	67
進藤 三佳 (しんどう みか)	78

【す】

菅井 三実 (すがい かずみ)	64
杉浦 千里 (すぎうら ちさと)	27
杉田 洋 (すぎた ひろし)	64
杉谷 眞佐子 (すぎたに まさこ)	100
杉藤 美代子 (すぎとう みよこ)	72
杉本 妙子 (すぎもと たえこ)	81
杉本 孝司 (すぎもと たかし)	74
鈴木 泰 (すずき たい)	49
鈴木 孝明 (すずき たかあき)	43・92
鈴木 伸子 (すずき のぶこ)	33
鈴木 睦 (すずき むつみ)	14
鈴木 裕子 (すずき ゆうこ)	33
須田 孝司 (すだ こうじ)	95・96
砂川 裕一 (すなかわ ゆういち)	23・36
砂川 有里子 (すなかわ ゆりこ)	14・23・24・32・35

【せ】

牲川 波都季 (せがわ はづき)	31・36・41
------------------------	----------

【そ】

相田 洋明 (そうだ ひろあき)	83
宗宮 喜代子 (そうみや きよこ)	75・88
曽我部 鈞香 (そがべ あやか)	15

【た】

高井 美穂 (たかい みほ)	24
高木 佐知子 (たかぎ さちこ)	83
高木 丈也 (たかぎ たけや)	70
高木 千恵 (たかぎ ちえ)	55
高木 祐輔 (たかぎ ゆうすけ)	25
高嶋 幸太 (たかしま こうた)	101
高瀬 敦子 (たかせ あつこ)	92
高取 由紀 (たかとり ゆき)	99
高梨 信乃 (たかなし しの)	47・60
高野 乃子 (たかの のこ)	63
高橋 武智 (たかはし たけとも)	23
高橋 秀雄 (たかはし ひでお)	20
高橋 英光 (たかはし ひでみつ)	76・77
高見 健一 (たかみ けんいち)	75・85・86
高屋敷 真人 (たかやしき まさひと)	17
高山 善行 (たかやま よしゆき)	58
田川 拓海 (たがわ たくみ)	54
滝浦 真人 (たきうら まさと)	69
田窪 行則 (たくぼ ゆきのり)	44・46・47・54・57・58・60・61
竹内 京子 (たけうち きょうこ)	63
竹内 史郎 (たけうち しろう)	52・55
竹沢 幸一 (たけざわ こういち)	54
竹田 悦子 (たけだ えつこ)	22
竹田 茂生 (たけだ しげお)	11・12
田島知之 (たじま ともゆき)	82
タツキ、ドナ	75
辰巳 裕介 (たつみ ゆうすけ)	91
建石 始 (たていし はじめ)	53・56
田中 薫 (たなか かおる)	29・32
田中 江扶 (たなか こうすけ)	63・64
田中 茂範 (たなか しげのり)	89
田中 真一 (たなか しんいち)	43
田中 奈緒 (たなか なお)	24
田中 真衣 (たなか まい)	24
田中 真理 (たなか まり)	12
田邊 和子 (たなべ かずこ)	80
谷口 一美 (たにぐち かずみ)	64
田村 早苗 (たむら さなえ)	59
田村 幸誠 (たむら ゆきしげ)	77
田守 啓啓 (たもり いくひろ)	65

【ち】

張 志剛 (ちよう しこう)	57
張 麗群 (ちよう れいぐん)	103
鄭 聖汝 (ちん せんよ)	66
陳 志文 (ちん しぶん)	49

【つ】

築地 伸美 (つきじ のぶみ)	27
土屋 佳雅里 (つちや かがり)	87
土屋 俊 (つちや しゅん)	68・69

筒井 佐代 (つつい さよ)	14
筒井 通雄 (つつい みちお)	15
角田 太作 (つのだ たさく)	53・72
角田 三枝 (つのだ みえ)	73

【て】

テイラー, ジョン・R.	79
寺沢 拓敬 (てらさわ たくのり)	31
寺田 寛 (てらだ ひろし)	63
寺村 秀夫 (てらむら ひでお)	23・44・45
照屋 一博 (てるや かずひろ)	69

【と】

當作 靖彦 (とうさく やすひこ)	28
常盤 智子 (とぎわ ともこ)	49・50
富田 英夫 (とみた ひでお)	35
富成 純子 (とみなり あやこ)	83
トムソン 木下 千尋 (とむそん きのした ちひろ)	33
友澤 宏隆 (ともざわ ひろたか)	79
とよなかJSL	29
鳥山 淳子 (とりやま じゅんこ)	87

【な】

中井 精一 (なかい せいいち)	97
中石 ゆうこ (なかいし ゆうこ)	29
長尾 純 (ながお じゅん)	75
中川 正之 (なかがわ まさゆき)	66
中川 右也 (なかがわ ゆうや)	89
中澤 一亮 (なかざわ かずあき)	33
中澤 務 (なかざわ つとむ)	11
永田 由利子 (ながた ゆりこ)	27
永谷 直子 (ながたに なおこ)	52
仲西 恭子 (なかにし きょうこ)	83
中西 雅之 (なかにし まさゆき)	101
中俣 尚己 (なかまた なおき)	34・36・57
中松 知子 (なかまつ ともこ)	17
中村 ちどり (なかむら ちどり)	47
中村 裕昭 (なかむら ひろあき)	63
中村 雅子 (なかむら まさこ)	19・20
中村 芳久 (なかむら よしひさ)	75・79
中村 涉 (なかむら わたる)	78
中山 晶子 (なかやま あきこ)	101
中山 詢子 (なかやま じゅんこ)	12
中山 峰治 (なかやま みねはる)	92
鍋島 弘治朗 (なべしま こうじろう)	80・87
ナロック, ハイコ	71

【に】

西尾 純二 (にしお じゅんじ)	83
西岡 宣明 (にしおか のぶあき)	77
西川 朋美 (にしかわ ともみ)	28・39
西口 光一 (にしぐち こういち)	16・39・82・94
西郡 仁朗 (にしごおり じろう)	99
仁科 喜久子 (にしな きくこ)	40
仁科 浩美 (にしな ひろみ)	25
西光 義弘 (にしみつ よしひろ)	66・74~76
西村 裕代 (にしむら ひろよ)	15
西村 美緒 (にしむら みお)	17
西村 義樹 (にしむら よしき)	73・79

西山 教行 (にしやま のりゆき)	37・99
西山 利佳 (にしやま りか)	103
仁田 義雄 (にった よしお)	46・47・56・59・61
日本語記述文法研究会	45・46
日本語文法学会	62
日本メディア英語学会談話分析研究分科会	83

【の】

野瀬 昌彦 (のせ まさひこ)	78
野田 春美 (のだ はるみ)	47
野田 尚史 (のだ ひさし)	23・39・41・44・46・47・54・58
野間 秀樹 (のま ひでき)	67・68
野村 愛 (のむら あい)	99
野村 益寛 (のむら ますひろ)	77
野山 広 (のやま ひろし)	91
野呂 健一 (のろ けんいち)	49

【は】

バーン, アンドリュー	82
バーンズ, ハイジ	69
橋内 武 (はしうち たけし)	81・100
蓮沼 昭子 (はすぬま あきこ)	14
長谷川 明香 (はせがわ さやか)	79
長谷川 守寿 (はせがわ もりひさ)	21
長谷川 由起子 (はせがわ ゆきこ)	97・100
秦 かおり (はた かおり)	82
畠山 雄二 (はたけやま ゆうじ)	63・64・87・88
畑佐 一味 (はたさ かずみ)	25・33・94
畑佐 由紀子 (はたさ ゆきこ)	29・33・94
バトラー 後藤 裕子 (ばとらー ごとう ゆうこ)	100
花井 善朗 (はない よしろう)	15・26
濱川 祐紀代 (はまかわ ゆきよ)	29・32
浜田 麻里 (はまだ まり)	13
浜野 祥子 (はまの しょうこ)	58
林 桂子 (はやし けいこ)	90・100
林 淳子 (はやし じゅんこ)	54
林 四郎 (はやし しろう)	23
早瀬 尚子 (はやせ なおこ)	53
原田 伊佐男 (はらだ いさお)	56
ハリデー, M. A. K.	69
春木 仁孝 (はるき よしたか)	63
バルデシ, ブラシヤント	66・71
半沢 康 (はんざわ やすし)	81
パンチョンマニー, プッサバー	14

【ひ】

樋口 裕一 (ひぐち ゆういち)	24
久次 優子 (ひさつぎ ゆうこ)	22
日高 水穂 (ひだか みずほ)	42
日比谷 潤子 (ひびや じゅんこ)	75
平尾 得子 (ひらお とくこ)	13
平子 達也 (ひらこ たつや)	57
平沢 慎也 (ひらさわ しんや)	76・79・87
平田 一郎 (ひらた いちろう)	63
平高 史也 (ひらたか ふみや)	97
平野 共余子 (ひらの きょうこ)	23

【ふ】

フェアクラブ、ノーマン	83
深澤 のぞみ (ふかさわ のぞみ)	30
深澤 道子 (ふかざわ みちこ)	19・20
府川 源一郎 (ふかわ げんいちろう)	50
福嶋 健伸 (ふくしま たけのぶ)	42
福嶋 敦隆 (ふくしま のりたか)	70
福田 一雄 (ふくだ かずお)	71
福田 倫子 (ふくだ みちこ)	33・93
福田 嘉一郎 (ふくだ よしいちろう)	56
福留 奈美 (ふくとめ なみ)	25
福志 敏宏 (ふくしき きよし)	23
藤井 洋子 (ふじい ようこ)	83
藤浦 五月 (ふじうら さつき)	24
藤木 清 (ふじき きよし)	11・12
藤田 耕司 (ふじた こうじ)	64
藤本 真理子 (ふじもと まりこ)	55
古田 啓 (ふるた けい)	49・50
古田 東朔 (ふるた とうさく)	49・50
ブルックス、マイケル	87
古本 裕美 (ふるもと ゆみ)	31
ブレゲンズ、ジャン	14

【へ】

ベイトマン、ジョン	69
ベケシュ、アンドレイ	14・23
戸次 大介 (べっき だいすけ)	48

【ほ】

許 明子 (ほ みょんじゃ)	26
ホイクマン 総子 (ほいくまん ぶさこ)	18・20・27
ホイットマン、ジョン	57
ボストン、ケネス・G	17
細川 英雄 (ほそかわ ひでお)	36・37
堀 恵子 (ほり けいこ)	39
堀江 薫 (ほりえ かおる)	77
本田 謙介 (ほんだ けんすけ)	63・64
本田 弘之 (ほんだ ひろゆき)	26・30・40
本多 由美子 (ほんだ ゆみこ)	38
本間 伸輔 (ほんま しんすけ)	54

【ま】

前田 忠彦 (まえだ ただひこ)	64
前田 直子 (まえだ なおこ)	42・51
牧野 成一 (まきの せいいち)	26
牧村 秀貴 (まさむら ひでみ)	87
益岡 隆志 (ますおか たかし)	43・44・46・47・53・58・66
増田 真理子 (ますだ まりこ)	51
町田 章 (まちだ あきら)	78
松岡 和美 (まつおか かずみ)	63・64
松岡 幹就 (まつおか みきなり)	54
松崎 寛 (まつざき ひろし)	27
松下 達彦 (まつした たつひこ)	21
松瀬 育子 (まつせ いくこ)	53
松田 真希子 (まつだ まきこ)	30・97
松田 結貴 (まつだ ゆき)	82
松本 曜 (まつもと しょう)	66・93

マティスン、クリスチャン	69
眞野 美穂 (まの みほ)	53・93
マリオッティ、マルチェッラ	37
丸山 友子 (まるやま ともこ)	22

【み】

三上 章 (みかみ あきら)	44
ミシェル・ルビサン	17
水澤 祐美子 (みずさわ ゆみこ)	69・82
水谷 信子 (みすたに のぶこ)	35・102
水野 邦太郎 (みずの くにたろう)	89
三井 久美子 (みついく みこ)	26
南 雅彦 (みなみ まさひこ)	80
南出 康世 (みなみで こうせい)	72
峯 布由紀 (みね ふゆき)	94
三原 健一 (みはら けんいち)	51・52・59・75
三牧 陽子 (みまき ようこ)	82・84
三宅 和子 (みやけ かずこ)	40
三宅 知宏 (みやけ ともひろ)	55・59
宮崎 和人 (みやざき かずひと)	47
宮崎 恵子 (みやざき けいこ)	26
宮崎 里司 (みやざき さとし)	99
宮島 達夫 (みやじま たつお)	61
宮谷 敦美 (みやたに あつみ)	18
三代 純平 (みよ じゅんぺい)	30・37
三好 康子 (みよし やすこ)	100

【む】

向山 陽子 (むこうやま ようこ)	33・93
村井 明日香 (むらい あすか)	82
村尾 治彦 (むらお はるひこ)	78
村岡 貴子 (むらおか たかこ)	40・82
村上 佳恵 (むらかみ かえ)	51
村上 加代子 (むらかみ かよこ)	89
村上 雄太郎 (むらかみ ゆうたろう)	14
村田 晶子 (むらた あきこ)	38

【め】

メイナード、泉子・K	35・82・84
米良 好恵 (めら よしえ)	25・26

【も】

睦 宗均 (もく ちよんきゆん)	14
本村 康哲 (もとむら やすのり)	11
棚山 洋介 (のみやま ようすけ)	77
森 篤剛 (もり あつし)	29・36・91
森 貴史 (もり たかし)	11
森 雄一 (もり ゆういち)	73・77・79
森 祐太 (もり ゆうた)	15
森 勇太 (もり ゆうた)	42・55
森 美子 (もり よしこ)	24
森口 稔 (もりぐち みさる)	12
森住 衛 (もりずみ まもる)	100
森田 美里 (もりた みさと)	69
森田 有紀子 (もりた ゆきこ)	35
森本 順子 (もりもと じゅんこ)	14
森本 洋介 (もりもと ようすけ)	82
森山 卓郎 (もりやま たくろう)	47・55
森吉 直子 (もりよし なおこ)	64

【や】

安田 昌江 (やすだ まさえ)	15
安原 和也 (やすはら かずや)	77
矢田 まり子 (やだ まりこ)	22
八塚 祥江 (やつづか さちえ)	22
柳田 直美 (やなぎだ なおみ)	29
山内 薫 (やまうち かおり)	38
山内 博之 (やまうち ひろゆき)	35
山内 豊 (やまうち ゆたか)	31
山岡 政紀 (やまおか まさき)	54・60
山川 和彦 (やまかわ かずひこ)	97
山口 治彦 (やまぐち はるひこ)	66
山崎 誠 (やまざき まこと)	64
山田 敦士 (やまだ あつし)	65
山田 進 (やまだすすむ)	56・73
山田 敏弘 (やまだ としひろ)	42・43
山田 智久 (やまだ ともひさ)	28・29・31
山田 尚勇 (やまだ ひさお)	51
大和 シゲミ (やまと しげみ)	42
山梨 正明 (やまなし まさあき)	77・79
山本 絵美 (やまもと えみ)	25・26
山本 牙里 (やまもと さえり)	97・98
山本 忠行 (やまもと ただゆき)	91・98
山本 雅子 (やまもと まさこ)	78

【ゆ】

由井 紀久子 (ゆい きくこ)	13
湯本 久美子 (ゆもと くみこ)	79

【よ】

楊 凱栄 (よう がいえい)	103
横川 博一 (よこかわ ひろかず)	94
横田 秀樹 (よこた ひでき)	92
横溝 紳一郎 (よこみぞ しんいちろう)	28・30・31
吉岡 英幸 (よしおか ひでゆき)	40
吉兼 奈津子 (よしかね なつこ)	24
吉川 千鶴子 (よしかわ ちづこ)	77
義永 美央子 (よしなが みおこ)	82
吉成 祐子 (よしなり ゆうこ)	93
吉村 公宏 (よしむら きみひろ)	77
吉村 紀子 (よしむら のりこ)	92
吉本 啓 (よしもと けい)	63
吉本 恵子 (よしもと けいこ)	19
米倉 綽 (よねくら ひろし)	75
米倉 よう子 (よねくら ようこ)	78
米徳 信一 (よねとく しんいち)	30
米本 和弘 (よねもと かずひろ)	22
米山 三明 (よねやま みつあき)	73

【り】

李 奇楠 (り かなん)	71
李 在鎬 (り じえほ)	32・39・78
李 麗燕 (り りえん)	47
林 青樺 (りん せいか)	26・48

【わ】

和氣 圭子 (わき けいこ)	35
脇田 博文 (わきた ひろふみ)	100

鷲尾 龍一 (わしおり ゆういち)	73
和田 正人 (わだ まさと)	82
渡辺 貴裕 (わたなべ たかひろ)	91
渡部 倫子 (わたなべ ともこ)	29
渡部 学 (わたなべ まなぶ)	57
渡辺 陽子 (わたなべ ようこ)	20

【C】

Cowie, A. P.	72
--------------	----

【F】

Frellesvig, Bjarke	73
--------------------	----

【H】

Heffernan, Kevin	102
Hinds, John	75
Hofmann, Th. R.	76

【K】

Kageyama, Taro (影山 太郎)	76
------------------------	----

【N】

Nishimitsu, Yoshihiro (西光 義弘)	75
-------------------------------	----

【S】

Shibatani, Masayoshi (柴谷 方良)	73
Smith, John Charles	73
Szatrowski, Polly	73

【T】

Trần Công Danh	16
----------------	----

ご注文について

小社の書籍は全国の書店・大学生協書籍部などでおもていただけるほか、インターネット書店でも注文が可能です。

書店での予約／取り寄せ お近くの書店に在庫がない場合でも、ご注文（ご予約／お取り寄せ）いただけます。本目録に記載の書名と ISBN コードを書店の方にお伝えください。

直接配送 お急ぎの際は、直接配送させていただきます。「書名」「冊数」「送付先ご住所」「お名前」「お電話番号」をご連絡ください。お届けまでの期間、お支払い方法などについて折り返しご連絡させていただきます。

選書のご依頼について

選書が必要な場合はご相談ください。こちらでご希望に合ったリストを提示させていただきます。

例)「日本語学・言語学の基本書を中心に、合計 20 冊以下で選書してほしい」

採用見本について

教科書としてくろしお出版の書籍をご採用の先生に、採用見本（献本）をお渡ししております。ご希望の先生は、下記をご確認のうえご連絡ください。

採用見本お渡しの条件

▼20 冊以上のご採用（受講者数）が見込まれ、過去に採用見本をお渡ししたことのない先生が対象となります。（先生お一人につき、1 冊のみお渡ししております）

▼検討用として複数の種類の採用見本をご希望の場合でも、お渡しできるのはいずれか 1 点のみとさせていただきます。

お申し込み方法

▼書店・生協を通してご希望される場合 書店・生協でのご注文時に、ご担当者様に採用見本ご希望の旨をお伝えください。またその際に、ご採用される先生ご本人のフルネームを、合わせてお知らせください。

▼直接送付をご希望の場合 メールや FAX にて、「お名前」「ご所属(大学名・学部など)」「教科書のタイトル」「お送り先」「ご連絡先(お電話番号、またはメールアドレス)」「予定受講者数」をお知らせください。ホームページ上のフォームからお申し込みいただけます。